

枕崎市
子育て世代の生活状況等に関するアンケート調査
結果報告書

令和6年7月
鹿児島県 枕崎市

枕崎市 子育て世代の生活状況等に関するアンケート調査 結果報告書

【 目 次 】

I 調査の概要

1 調査目的	1
2 調査地域	1
3 調査対象者	1
4 調査期間	1
5 調査方法	1
6 回収状況	1
7 本書を読むにあたっての注意点	1

II 集計結果

1 家庭の状況について	2
2 学習・教育に関することについて	9
3 経済的なことについて	16
4 日常生活について	20
5 食生活について	28
6 子どもの居場所について	34
7 ヤングケアラーについて	36
8 支援・相談等に関すること	38

III クロス集計.....	44
----------------	----

IV 自由記述	55
---------------	----

I 調査の概要

1 調査目的

本調査は、子どもの生活環境や家庭の状況を把握することにより、本市の課題や特性を踏まえた施策を検討するとともに、本市における様々な子育て支援につなげていくことを目的として実施した。

2 調査地域

枕崎市全域

3 調査対象者

枕崎市在住の小学生及び中学生の保護者。

4 調査期間

令和6年4月～5月

5 調査方法

小学校及び中学校を通じた配布・回収。

6 回収状況

配布件数	回収件数	無効回答数※	有効回答数	回収率	有効回答率
954	681	0	681	71.4%	100.0%

※無効回答…… 白紙での回答や、宛先不明等により調査が正常に実施できなかったものを指す。

7 本書を読むにあたっての注意点

- 単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)の場合、回答結果の割合「%」は、サンプル数(無回答を含む)に対して、それぞれの回答数の割合を示す。割合は小数点以下第二位で四捨五入したものであるため、合計値が100%にならない場合がある。なお、単数回答であっても、設問によっては有効サンプル数(無回答を含まない)に対する回答数の割合を示す場合もある。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の場合、回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を示す。
- 図表中の「n」(number of case)は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する者)を表す。
- 本文中の選択肢について、長文の場合はレイアウトの都合上、簡略化したり省略して表記したりしている場合がある。このことは、本書内の分析文及び表、グラフにおいても同様とする。
- 各設問における見出しの表示方法は以下の通り。

問**
単数回答

→ 全員に対する設問

問**
単数回答

→ 回答者が限定される設問

Ⅱ 集計結果

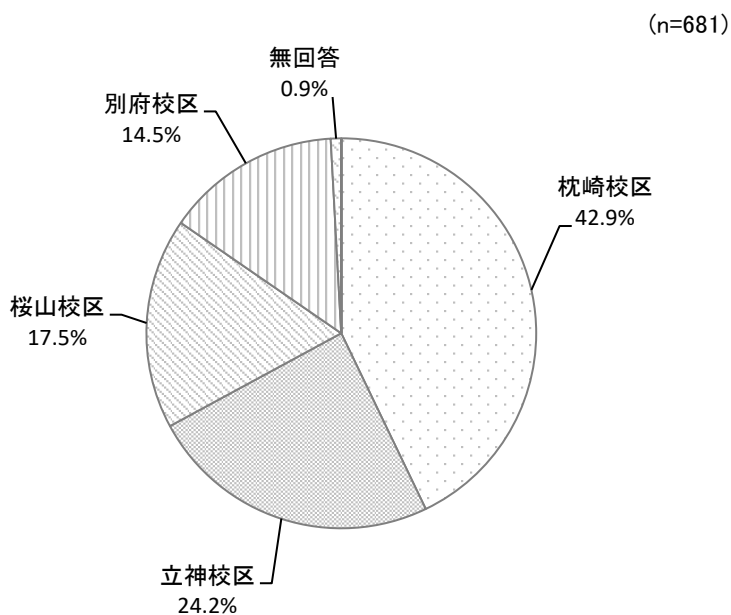
1 家庭の状況について

問1

単数回答

居住している地域

(n=681)		
	回答数	割合
1. 枕崎校区	292	42.9%
2. 立神校区	165	24.2%
3. 桜山校区	119	17.5%
4. 別府校区	99	14.5%
無回答	6	0.9%
計	681	100.0%



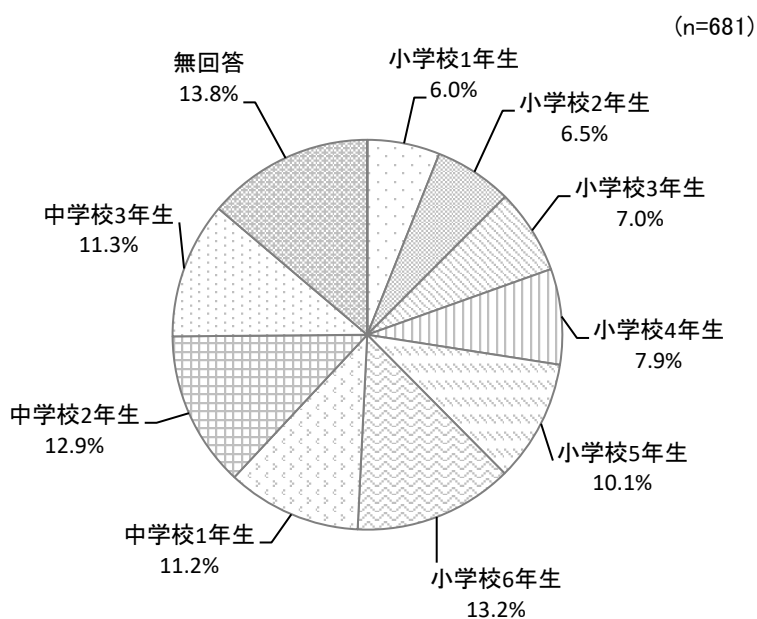
「枕崎校区」とする割合が42.9%で最も高く、次いで「立神校区」が24.2%、「桜山校区」が17.5%となっている。

問2

記入式回答

子どもの学年

(n=681)		
	回答数	割合
1. 小学校1年生	41	6.0%
2. 小学校2年生	44	6.5%
3. 小学校3年生	48	7.0%
4. 小学校4年生	54	7.9%
5. 小学校5年生	69	10.1%
6. 小学校6年生	90	13.2%
7. 中学校1年生	76	11.2%
8. 中学校2年生	88	12.9%
9. 中学校3年生	77	11.3%
無回答	94	13.8%
計	681	100.0%



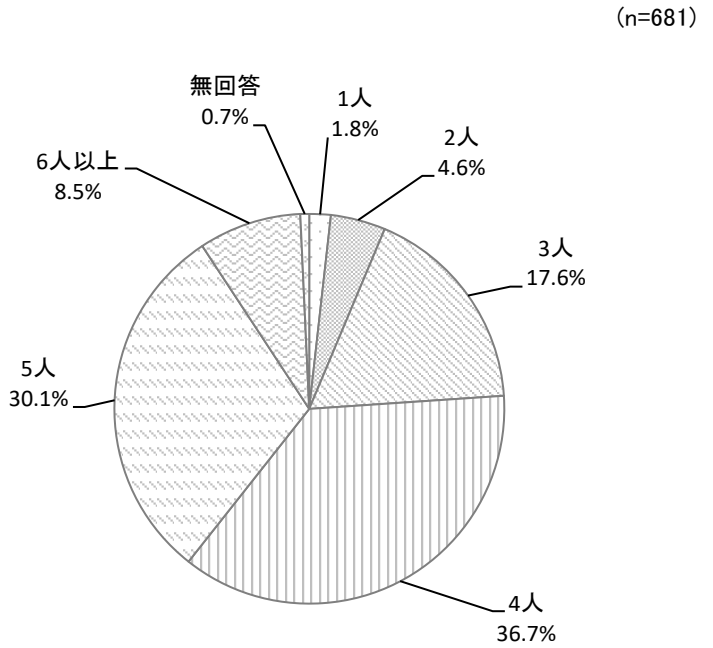
「小学校6年生」が13.2%、「中学校2年生」が12.9%となっている。

問3 世帯人数

(n=681)

	回答数	割合
1. 1人	12	1.8%
2. 2人	31	4.6%
3. 3人	120	17.6%
4. 4人	250	36.7%
5. 5人	205	30.1%
6. 6人以上	58	8.5%
無回答	5	0.7%
計	681	100.0%

「4人」とする割合が36.7%で最も高く、次いで「5人」が30.1%、「3人」が17.6%となっている。

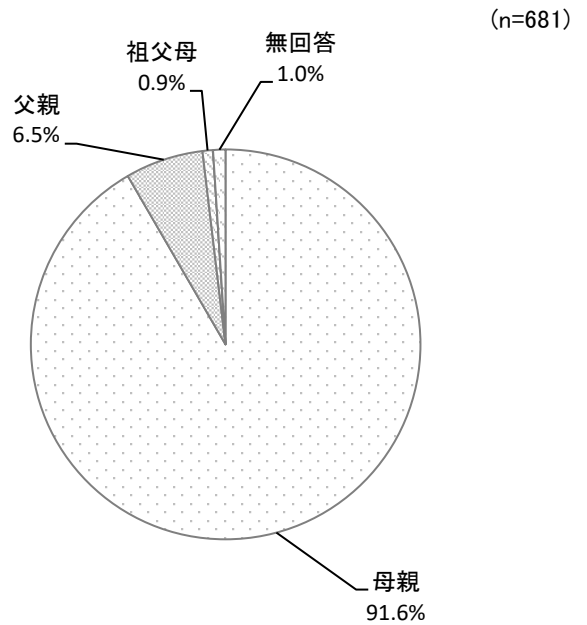


問4 本調査に対する回答者（調査対象の子どもからみた関係）

(n=681)

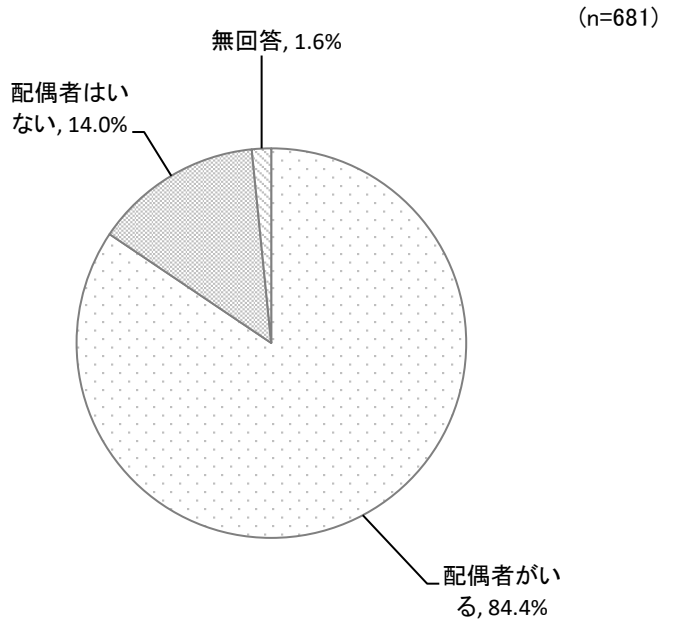
	回答数	割合
1. 母親	624	91.6%
2. 父親	44	6.5%
3. 祖父母	6	0.9%
4. その他	0	0.0%
無回答	7	1.0%
計	681	100.0%

「母親」とする割合が91.6%で最も高く、次いで「父親」が6.5%となっている。



問5 単数回答 本調査に対する回答者の配偶関係

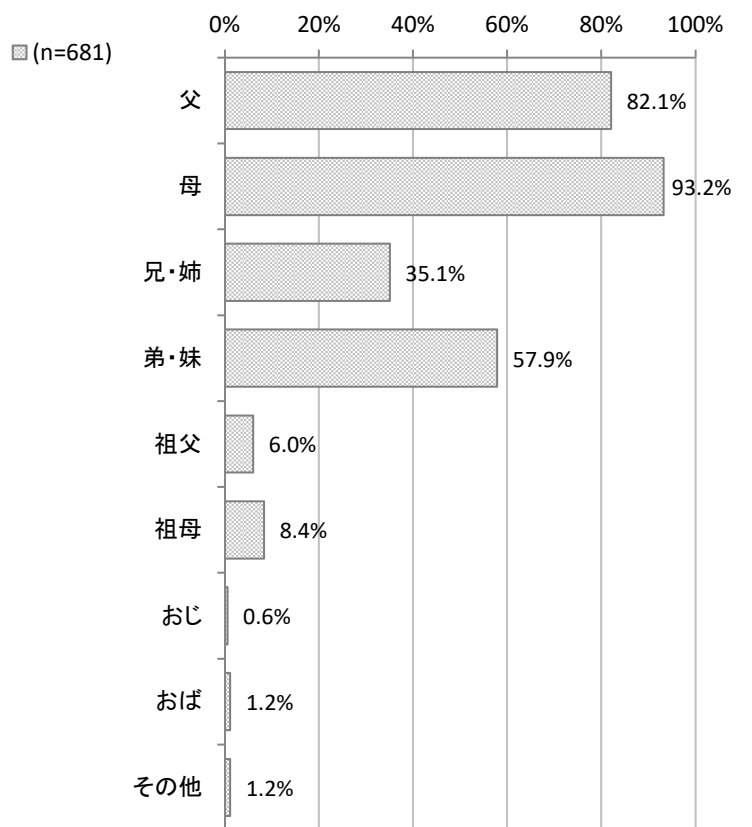
(n=681)		
	回答数	割合
1. 配偶者がいる	575	84.4%
2. 配偶者がいない	95	14.0%
無回答	11	1.6%
計	681	100.0%



「配偶者がいる」とする割合が84.4%、「配偶者がいない」が14.0%となっている。

問6 複数回答 同居している家族

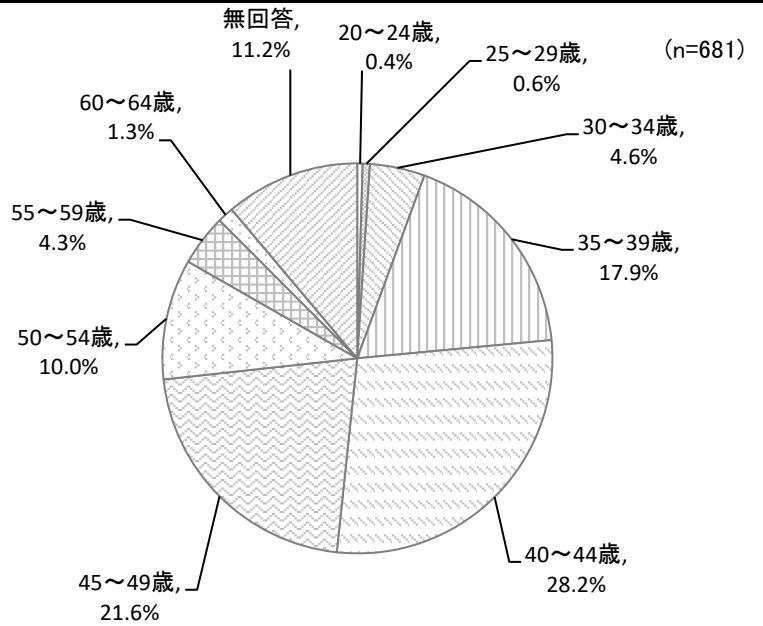
(n=681)		
	回答数	割合
1. 父	559	82.1%
2. 母	635	93.2%
3. 兄・姉	239	35.1%
4. 弟・妹	394	57.9%
5. 祖父	41	6.0%
6. 祖母	57	8.4%
7. おじ	4	0.6%
8. おば	8	1.2%
9. その他	8	1.2%



「母」とする割合が93.2%で最も高く、次いで「父」が82.1%、「弟・妹」が57.9%となっている。

問7 父親の年齢
単数回答

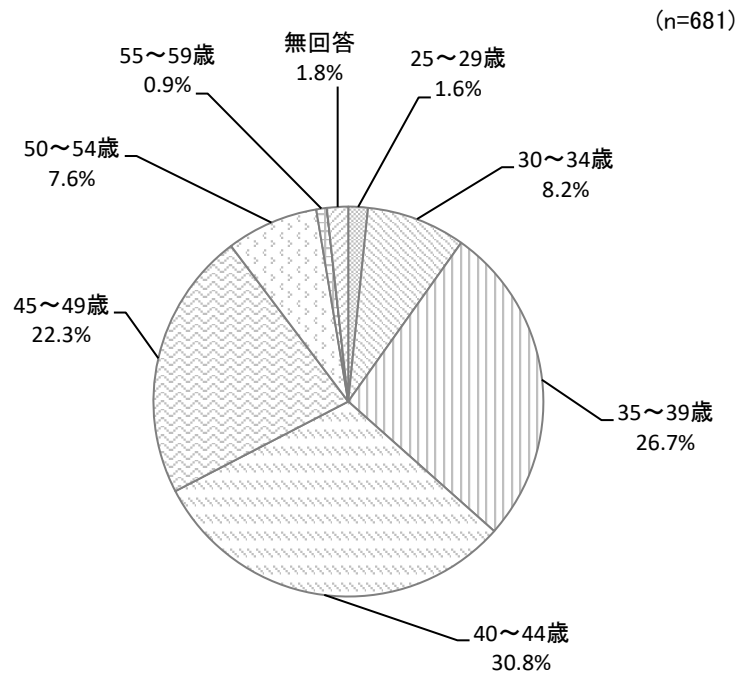
(n=681)		
	回答数	割合
1. 20～24歳	3	0.4%
2. 25～29歳	4	0.6%
3. 30～34歳	31	4.6%
4. 35～39歳	122	17.9%
5. 40～44歳	192	28.2%
6. 45～49歳	147	21.6%
7. 50～54歳	68	10.0%
8. 55～59歳	29	4.3%
9. 60～64歳	9	1.3%
10. 65歳以上	0	0.0%
無回答	76	11.2%
計	681	100.0%



「40～44歳」とする割合が28.2%で最も高く、次いで「45～49歳」が21.6%、「35～39歳」が17.9%となっている。

問8 母親の年齢
単数回答

(n=681)		
	回答数	割合
1. 20～24歳	0	0.0%
2. 25～29歳	11	1.6%
3. 30～34歳	56	8.2%
4. 35～39歳	182	26.7%
5. 40～44歳	210	30.8%
6. 45～49歳	152	22.3%
7. 50～54歳	52	7.6%
8. 55～59歳	6	0.9%
9. 60～64歳	0	0.0%
10. 65歳以上	0	0.0%
無回答	12	1.8%
計	681	100.0%

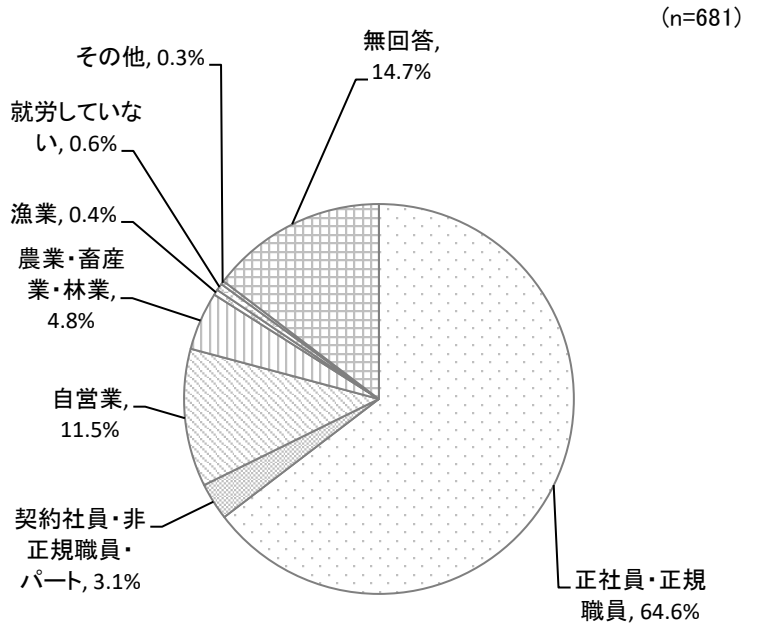


「40～44歳」とする割合が30.8%で最も高く、次いで「35～39歳」が26.7%、「45～49歳」が22.3%となっている。

問9 父親の就業形態

(n=681)

	回答数	割合
1. 正社員・正規職員	440	64.6%
2. 契約社員・非正規職員・パート	21	3.1%
3. 自営業	78	11.5%
4. 農業・畜産業・林業	33	4.8%
5. 漁業	3	0.4%
6. 就労していない	4	0.6%
7. その他	2	0.3%
無回答	100	14.7%
計	681	100.0%

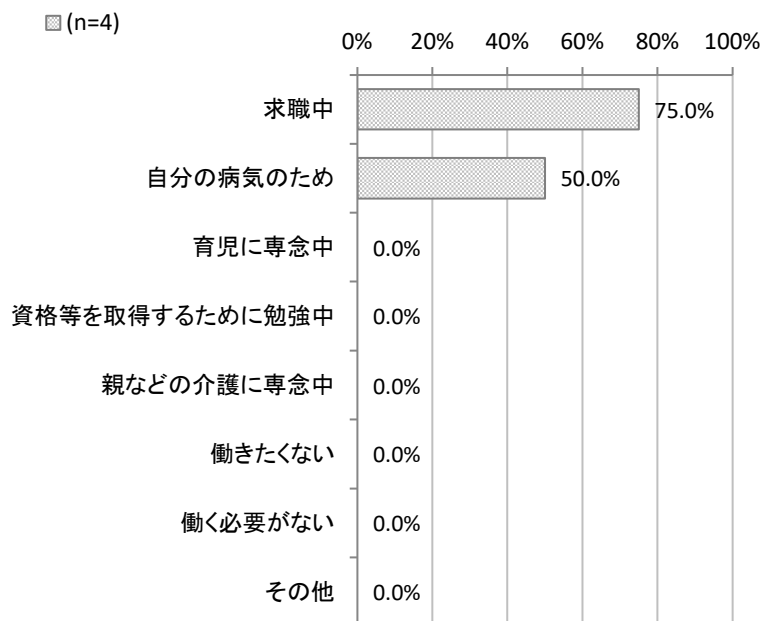


「正社員・正規職員」とする割合が64.6%で最も高く、次いで「自営業」が11.5%となっている。

問9-1 問9で「6.」に○をつけた回答者のみ
複数回答 仕事をしていない理由

(n=4)

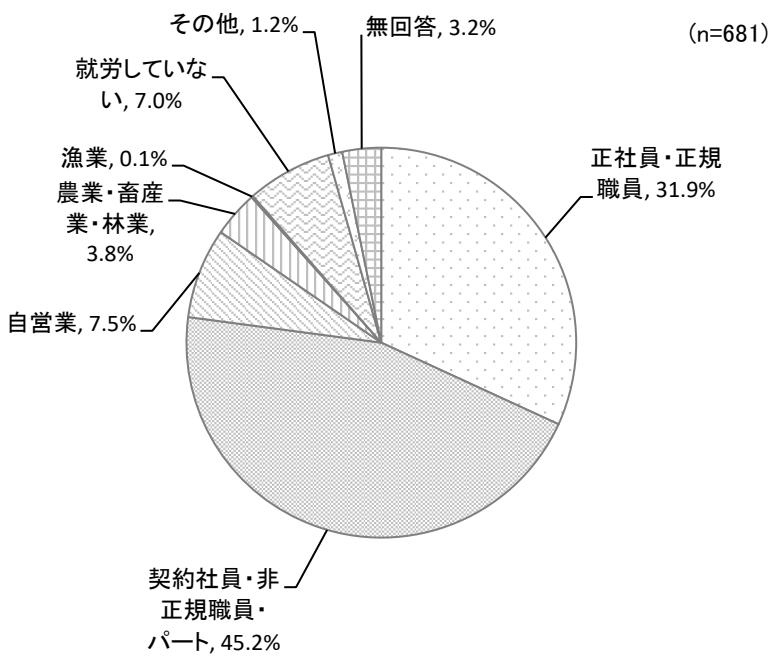
	回答数	割合
1. 求職中	3	75.0%
2. 自分の病気のため	2	50.0%
3. 育児に専念中	0	0.0%
4. 資格等を取得するために勉強中	0	0.0%
5. 親などの介護に専念中	0	0.0%
6. 働きたくない	0	0.0%
7. 働く必要がない	0	0.0%
8. その他	0	0.0%



「求職中」とする割合が75.0%、「自分の病気のため」が50.0%となっている。

問10 母親の就業形態
単数回答

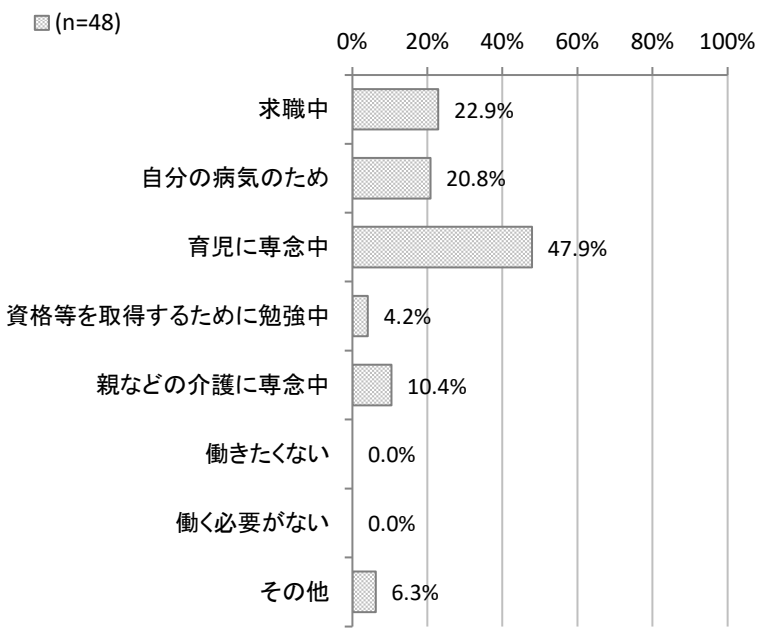
(n=681)		
	回答数	割合
1. 正社員・正規職員	217	31.9%
2. 契約社員・非正規職員・パート	308	45.2%
3. 自営業	51	7.5%
4. 農業・畜産業・林業	26	3.8%
5. 漁業	1	0.1%
6. 就労していない	48	7.0%
7. その他	8	1.2%
無回答	22	3.2%
計	681	100.0%



「契約社員・非正規職員・パート」とする割合が45.2%で最も高く、次いで「正社員・正規職員」が31.9%、「自営業」が7.5%となっている。

問10-1 問10で「6.」に○をつけた回答者のみ
複数回答 仕事をしていない理由

(n=48)		
	回答数	割合
1. 求職中	11	22.9%
2. 自分の病気のため	10	20.8%
3. 育児に専念中	23	47.9%
4. 資格等を取得するために勉強中	2	4.2%
5. 親などの介護に専念中	5	10.4%
6. 働きたくない	0	0.0%
7. 働く必要がない	0	0.0%
8. その他	3	6.3%



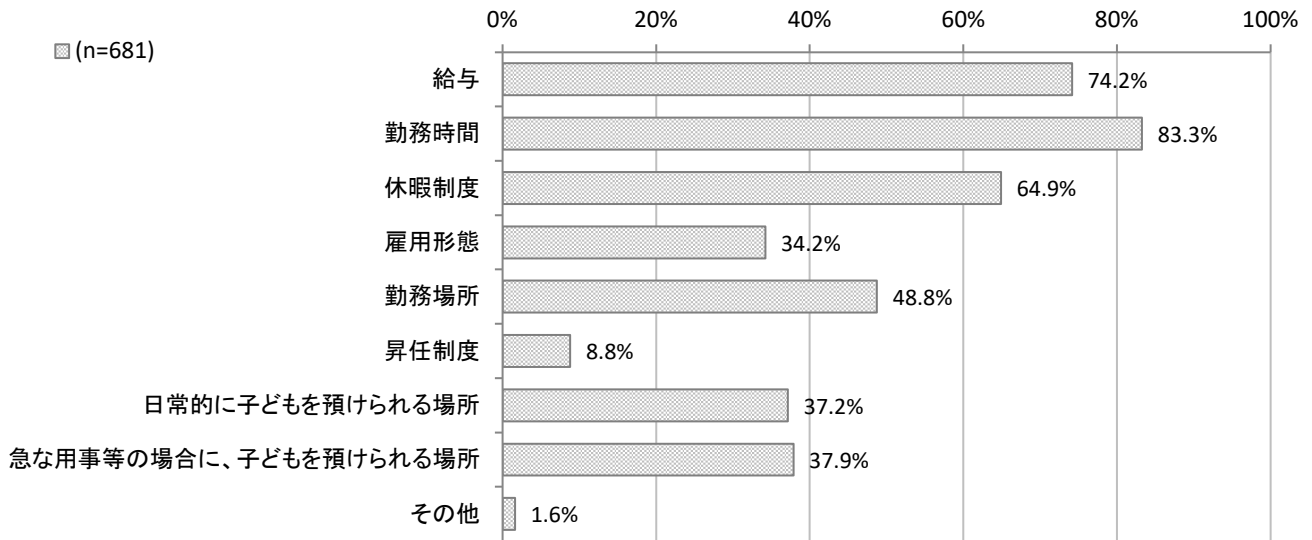
「育児に専念中」とする割合が47.9%で最も高く、次いで「求職中」が22.9%、「自分の病気のため」が20.8%となっている。

問11 子育てと仕事を両立させる上で重要だと思うこと
 複数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. 給与	505	74.2%
2. 勤務時間	567	83.3%
3. 休暇制度	442	64.9%
4. 雇用形態	233	34.2%
5. 勤務場所	332	48.8%
6. 昇任制度	60	8.8%
7. 日常的に子どもを預けられる場所	253	37.2%
8. 急な用事等の場合に、子どもを預けられる場所	258	37.9%
9. その他	11	1.6%

「勤務時間」とする割合が83.3%で最も高く、次いで「給与」が74.2%、「休暇制度」が64.9%となっている。

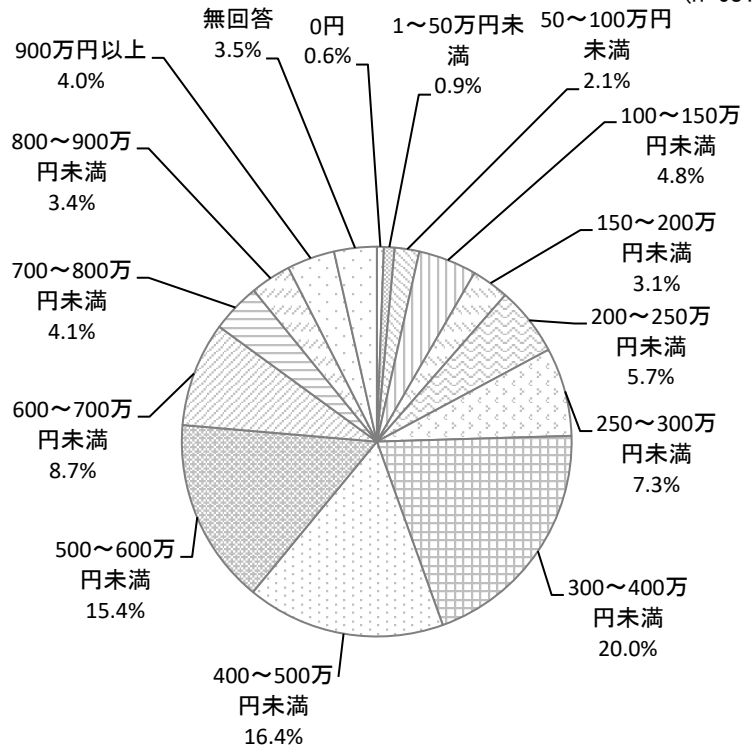


問12 年間の世帯収入(手取り額。養育費等も含む)
 単数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. 0円	4	0.6%
2. 1~50万円未満	6	0.9%
3. 50~100万円未満	14	2.1%
4. 100~150万円未満	33	4.8%
5. 150~200万円未満	21	3.1%
6. 200~250万円未満	39	5.7%
7. 250~300万円未満	50	7.3%
8. 300~400万円未満	136	20.0%
9. 400~500万円未満	112	16.4%
10. 500~600万円未満	105	15.4%
11. 600~700万円未満	59	8.7%
12. 700~800万円未満	28	4.1%
13. 800~900万円未満	23	3.4%
12. 900万円以上	27	4.0%
無回答	24	3.5%
計	681	100.0%

(n=681)



「300~400万円未満」とする割合が20.0%で最も高く、次いで「400~500万円未満」が16.4%、「500~600万円未満」が15.4%となっている。

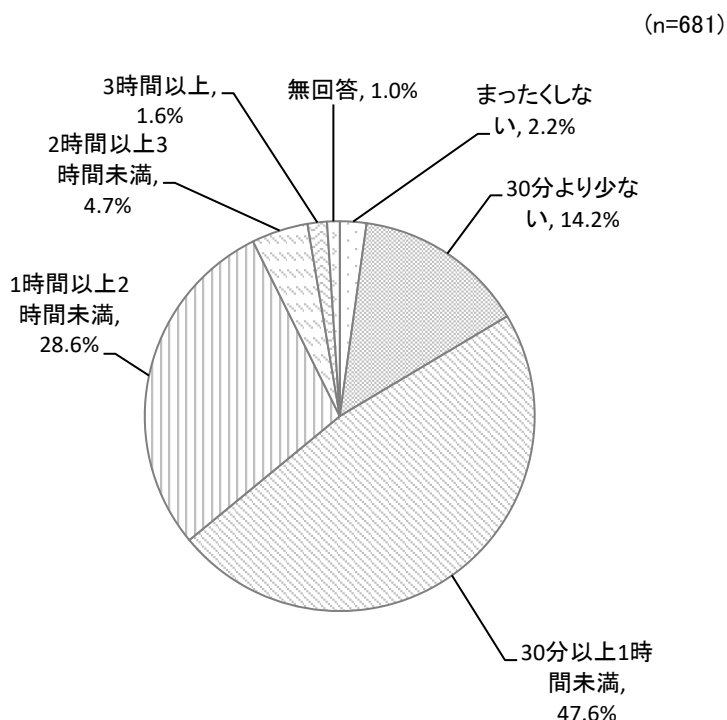
2 学習・教育に関することについて

問13 学校の授業以外の1日あたりの勉強時間(月～金曜日)

(n=681)

	回答数	割合
1. まったくしない	15	2.2%
2. 30分より少ない	97	14.2%
3. 30分以上1時間未満	324	47.6%
4. 1時間以上2時間未満	195	28.6%
5. 2時間以上3時間未満	32	4.7%
6. 3時間以上	11	1.6%
無回答	7	1.0%
計	681	100.0%

「30分以上1時間未満」とする割合が47.6%で最も高く、次いで「1時間以上2時間未満」が28.6%、「30分より少ない」が14.2%となっている。

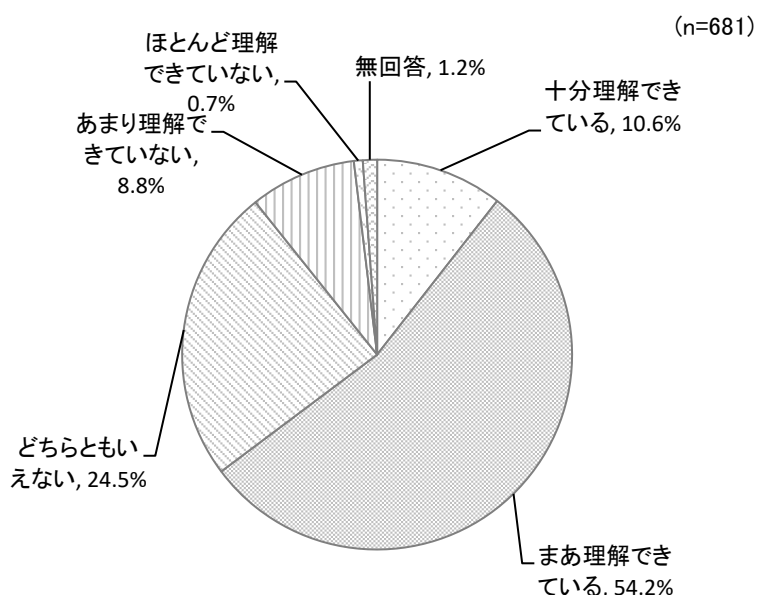


問14 子どもの学校での学習状況をどのように思っているか

(n=681)

	回答数	割合
1. 十分理解できている	72	10.6%
2. まあ理解できている	369	54.2%
3. どちらともいえない	167	24.5%
4. あまり理解できていない	60	8.8%
5. ほとんど理解できていない	5	0.7%
無回答	8	1.2%
計	681	100.0%

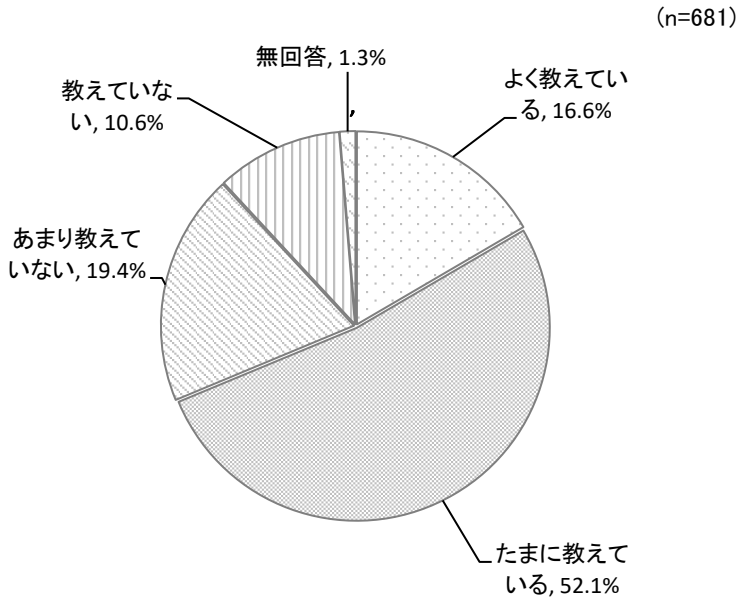
「まあ理解できている」とする割合が54.2%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が24.5%、「十分理解できている」が10.6%となっている。



問15 親が直接勉強を教えることがあるか
 単数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. よく教えている	113	16.6%
2. たまに教えている	355	52.1%
3. あまり教えていない	132	19.4%
4. 教えていない	72	10.6%
無回答	9	1.3%
計	681	100.0%

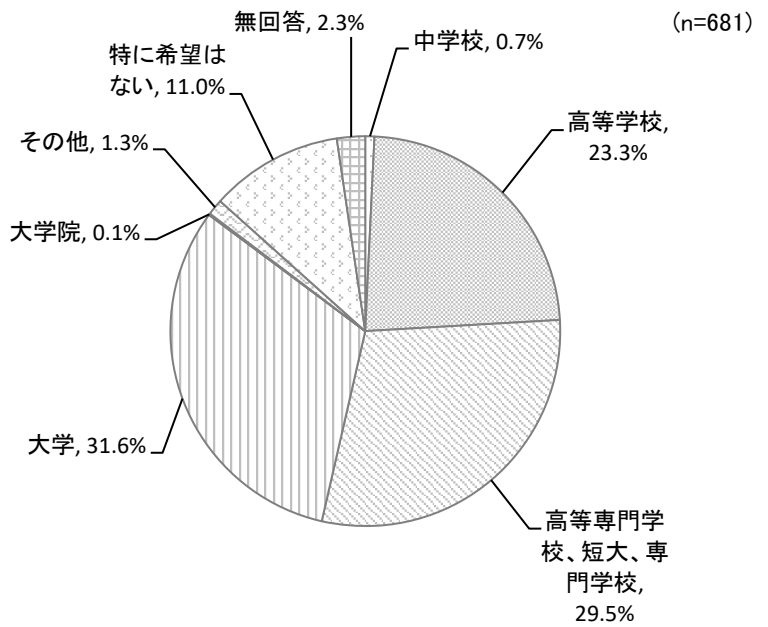


「たまに教えている」とする割合が52.1%で最も高く、次いで「あまり教えていない」が19.4%、「よく教えている」が16.6%となっている。

問16 子どもの進学をどこまで希望しているか
 単数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. 中学校	5	0.7%
2. 高等学校	159	23.3%
3. 高等専門学校、短大、専門学校	201	29.5%
4. 大学	215	31.6%
5. 大学院	1	0.1%
6. その他	9	1.3%
7. 特に希望はない	75	11.0%
無回答	16	2.3%
計	681	100.0%



「大学」とする割合が31.6%で最も高く、次いで「高等専門学校、短大、専門学校」が29.5%、「高等学校」が23.3%となっている。

問17
単数回答

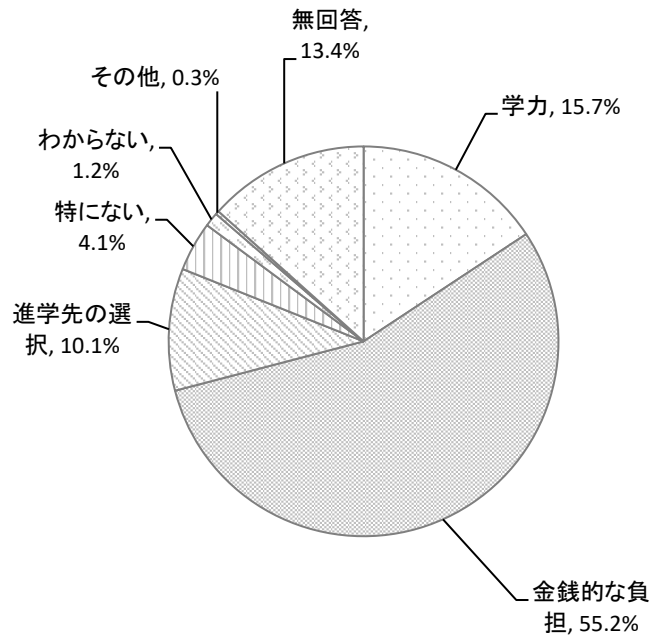
子どもを将来希望する学校まで進学させる際に、もっとも心配なこと

(n=681)

(n=681)

	回答数	割合
1. 学力	107	15.7%
2. 金銭的な負担	376	55.2%
3. 進学先の選択	69	10.1%
4. 特にない	28	4.1%
5. わからない	8	1.2%
6. その他	2	0.3%
無回答	91	13.4%
計	681	100.0%

「金銭的な負担」とする割合が55.2%で最も高く、次いで「学力」が15.7%、「進学先の選択」が10.1%となっている。

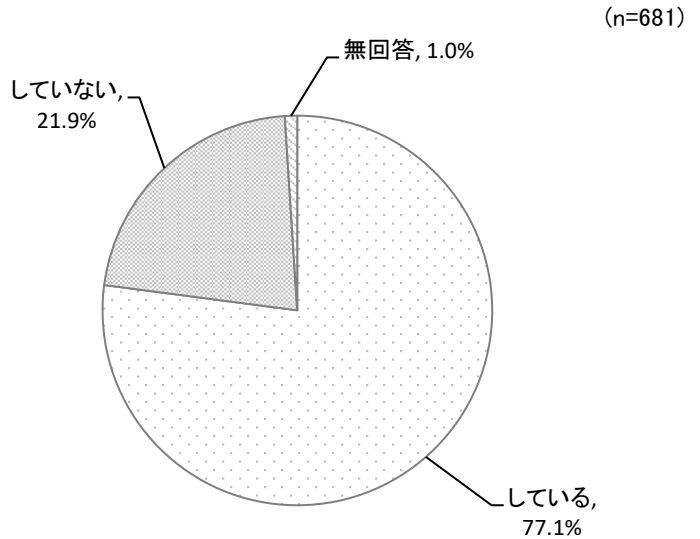


問18 習い事等(スポーツ少年団等を含む)をしているか
 単数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. している	525	77.1%
2. していない	149	21.9%
無回答	7	1.0%
計	681	100.0%

「している」とする割合が77.1%、「していない」が21.9%となっている。

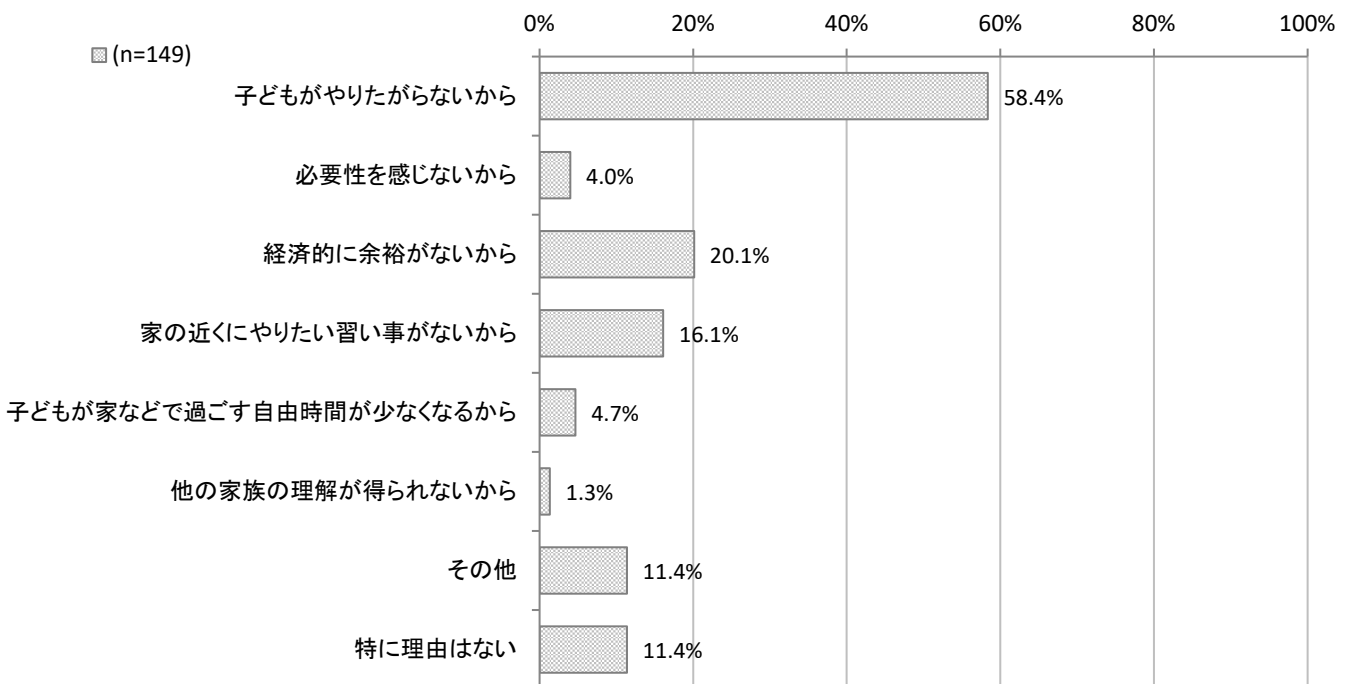


問18-1 問18で「2」に○をつけた回答者のみ
 複数回答 していない理由

(n=149)

	回答数	割合
1. 子どもがやりたがらないから	87	58.4%
2. 必要性を感じないから	6	4.0%
3. 経済的に余裕がないから	30	20.1%
4. 家の近くにやりたい習い事がないから	24	16.1%
5. 子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	7	4.7%
6. 他の家族の理解が得られないから	2	1.3%
7. その他	17	11.4%
8. 特に理由はない	17	11.4%

「子どもがやりたがらないから」とする割合が58.4%で最も高く、次いで「経済的に余裕がないから」が20.1%、「家の近くにやりたい習い事がないから」が16.1%となっている。

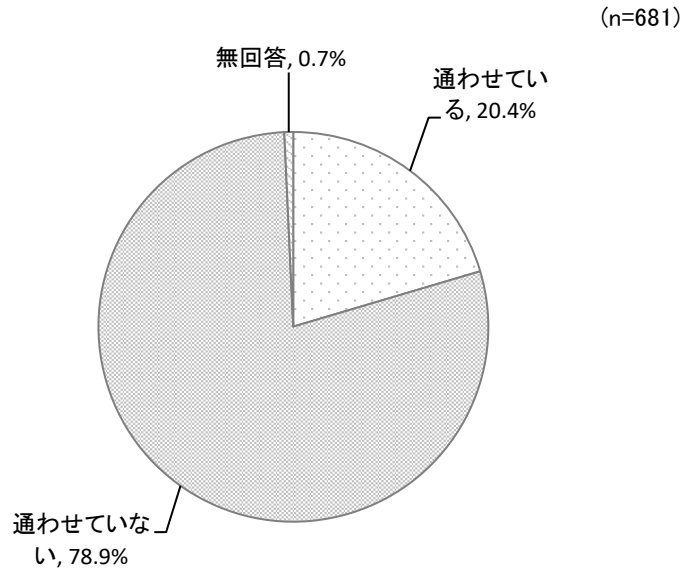


問19 学習塾(通信教育を含む)に通わせているか
 単数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. 通わせている	139	20.4%
2. 通わせていない	537	78.9%
無回答	5	0.7%
計	681	100.0%

「通わせていない」とする割合が78.9%、「通わせている」が20.4%となっている。

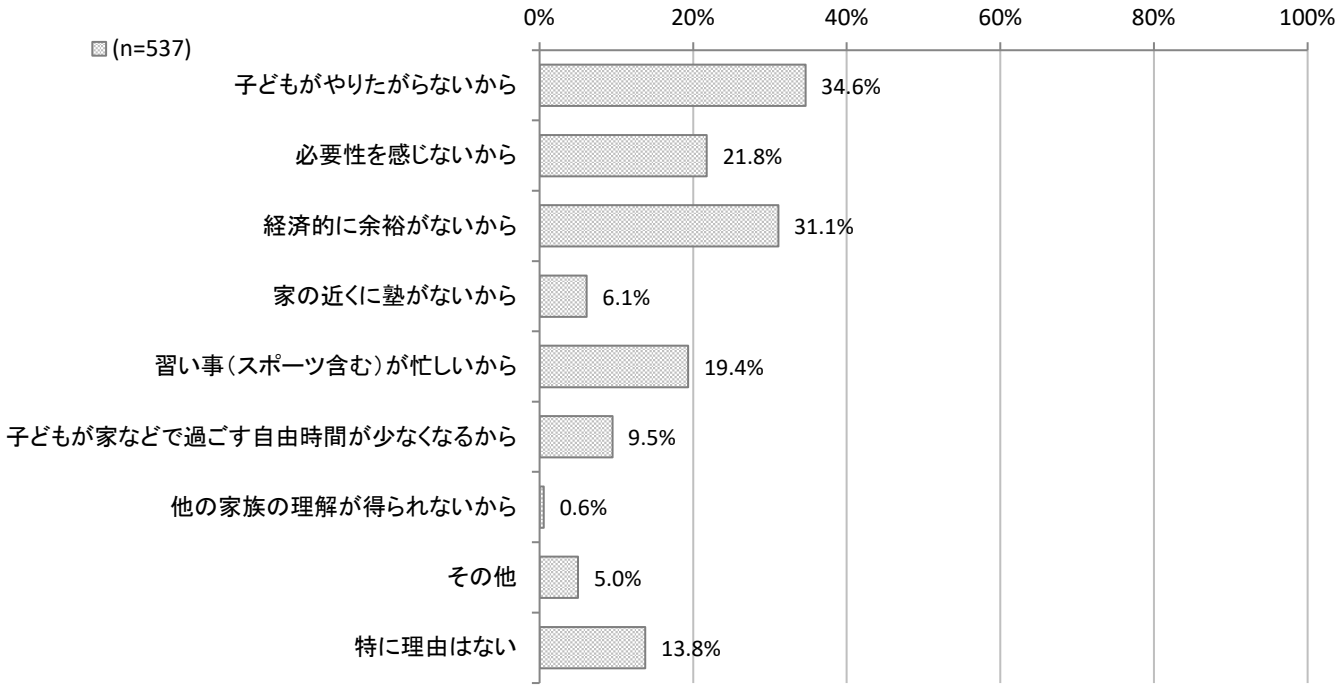


問19-1 問19で「2」に○をつけた回答者のみ
 複数回答 していない理由

(n=537)

	回答数	割合
1. 子どもがやりたがらないから	186	34.6%
2. 必要性を感じないから	117	21.8%
3. 経済的に余裕がないから	167	31.1%
4. 家の近くに塾がないから	33	6.1%
5. 習い事(スポーツ含む)が忙しいから	104	19.4%
6. 子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	51	9.5%
7. 他の家族の理解が得られないから	3	0.6%
8. その他	27	5.0%
9. 特に理由はない	74	13.8%

「子どもがやりたがらないから」とする割合が34.6%で最も高く、次いで「経済的に余裕がないから」が31.1%、「必要性を感じないから」が21.8%となっている。

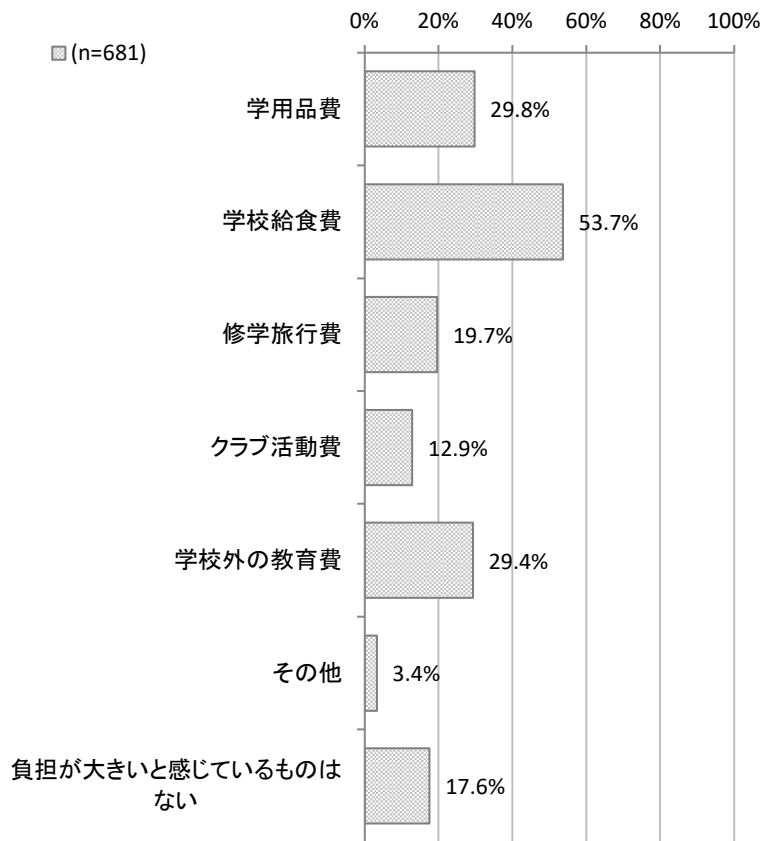


問20
複数回答

子どもの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているもの

(n=681)

	回答数	割合
1. 学用品費	203	29.8%
2. 学校給食費	366	53.7%
3. 修学旅行費	134	19.7%
4. クラブ活動費	88	12.9%
5. 学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)	200	29.4%
6. その他	23	3.4%
7. 負担が大きいと感じているものはない	120	17.6%



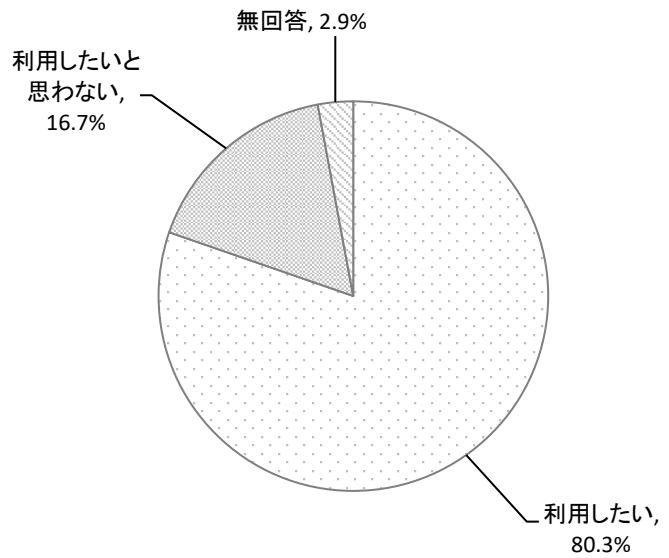
「学校給食費」とする割合が53.7%で最も高く、次いで「学用品費」が29.8%、「学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)」が29.4%となっている。

問21 無料の学習や体験活動の利用希望
 単数回答

◆学習の機会 (n=681)

	回答数	割合
1. 利用したい	547	80.3%
2. 利用したいと思わない	114	16.7%
無回答	20	2.9%
計	681	100.0%

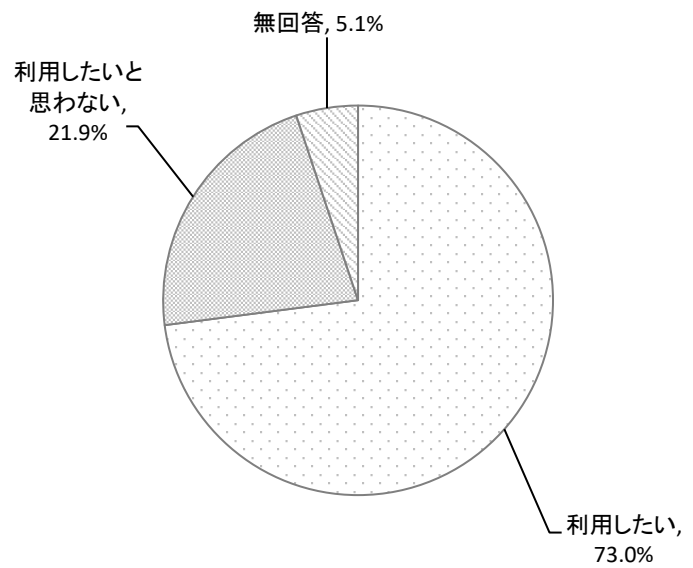
「利用したい」とする割合が80.3%、「利用したいと思わない」が16.7%となっている。



◆体験活動の機会 (n=681)

	回答数	割合
1. 利用したい	497	73.0%
2. 利用したいと思わない	149	21.9%
無回答	35	5.1%
計	681	100.0%

「利用したい」とする割合が73.0%、「利用したいと思わない」が21.9%となっている。



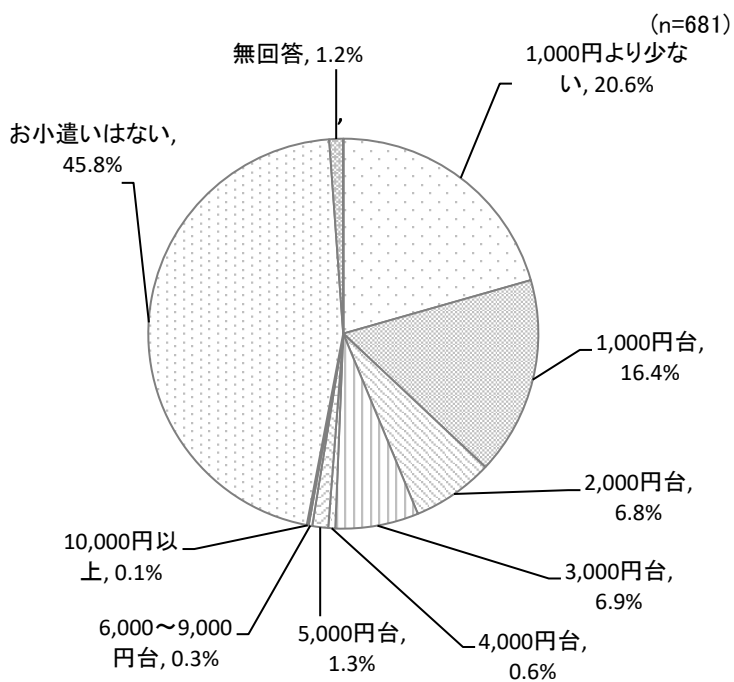
3 経済的なことについて

問22

単数回答

お小遣いの額について

(n=681)		
	回答数	割合
1. 1,000円より少ない	140	20.6%
2. 1,000円台	112	16.4%
3. 2,000円台	46	6.8%
4. 3,000円台	47	6.9%
5. 4,000円台	4	0.6%
6. 5,000円台	9	1.3%
7. 6,000～9,000円台	2	0.3%
8. 10,000円以上	1	0.1%
9. お小遣いはない	312	45.8%
無回答	8	1.2%
計	681	100.0%

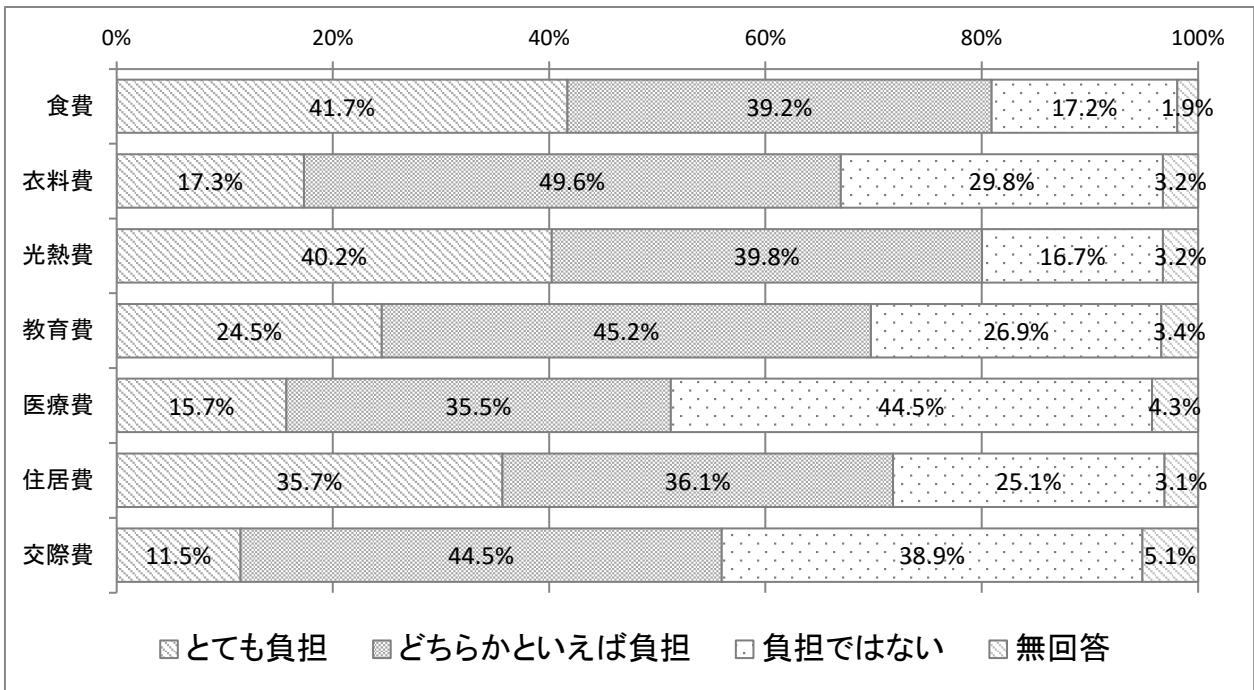


「お小遣いはない」とする割合が45.8%で最も高く、次いで「1,000円より少ない」が20.6%、「1,000円台」が16.4%となっている。

問23
単数回答

次の経費について、どのように感じているか

	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 食費	284	41.7%	267	39.2%	117	17.2%	13	1.9%	681
2. 衣料費	118	17.3%	338	49.6%	203	29.8%	22	3.2%	681
3. 光熱費	274	40.2%	271	39.8%	114	16.7%	22	3.2%	681
4. 教育費	167	24.5%	308	45.2%	183	26.9%	23	3.4%	681
5. 医療費	107	15.7%	242	35.5%	303	44.5%	29	4.3%	681
6. 住居費	243	35.7%	246	36.1%	171	25.1%	21	3.1%	681
7. 交際費	78	11.5%	303	44.5%	265	38.9%	35	5.1%	681



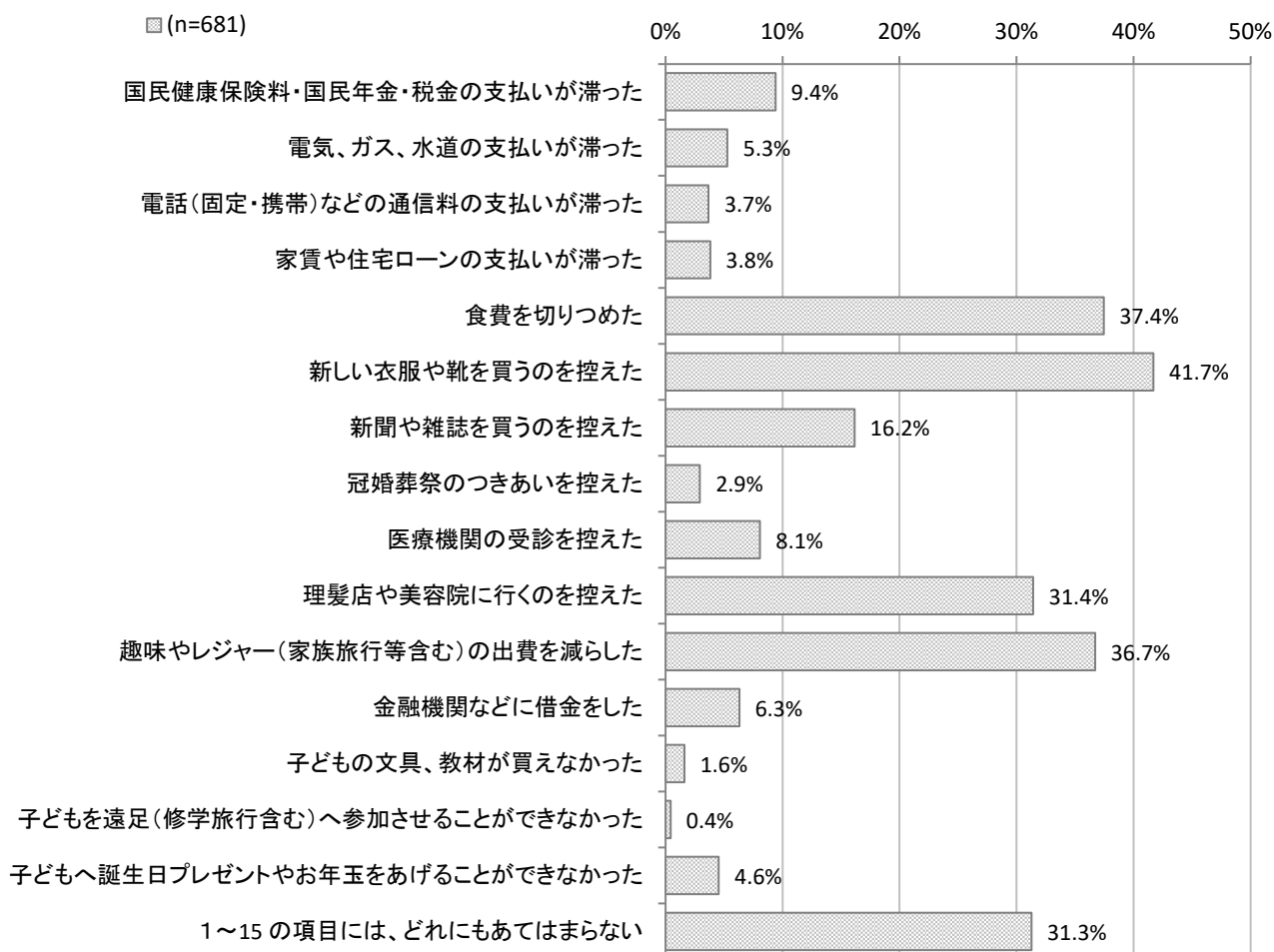
とても負担に感じている項目は「食費」の割合が41.7%と最も高く、次いで「光熱費」が40.2%、「住居費」が35.7%となっている。

問24
複数回答

おおむね1年の間に、経済的な理由で次のような経験をしたか

(n=681)

	回答数	割合
1. 国民健康保険料・国民年金・税金の支払いが滞った	64	9.4%
2. 電気、ガス、水道の支払いが滞った	36	5.3%
3. 電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞った	25	3.7%
4. 家賃や住宅ローンの支払いが滞った	26	3.8%
5. 食費を切りつめた	255	37.4%
6. 新しい衣服や靴を買うのを控えた	284	41.7%
7. 新聞や雑誌を買うのを控えた	110	16.2%
8. 冠婚葬祭のつきあいを控えた	20	2.9%
9. 医療機関の受診を控えた	55	8.1%
10. 理髪店や美容院に行くのを控えた	214	31.4%
11. 趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした	250	36.7%
12. 金融機関などに借金をした	43	6.3%
13. 子どもの文具、教材が買えなかった	11	1.6%
14. 子どもを遠足(修学旅行含む)へ参加させることができなかった	3	0.4%
15. 子どもへ誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった	31	4.6%
16. 1～15の項目には、どれにもあてはまらない	213	31.3%



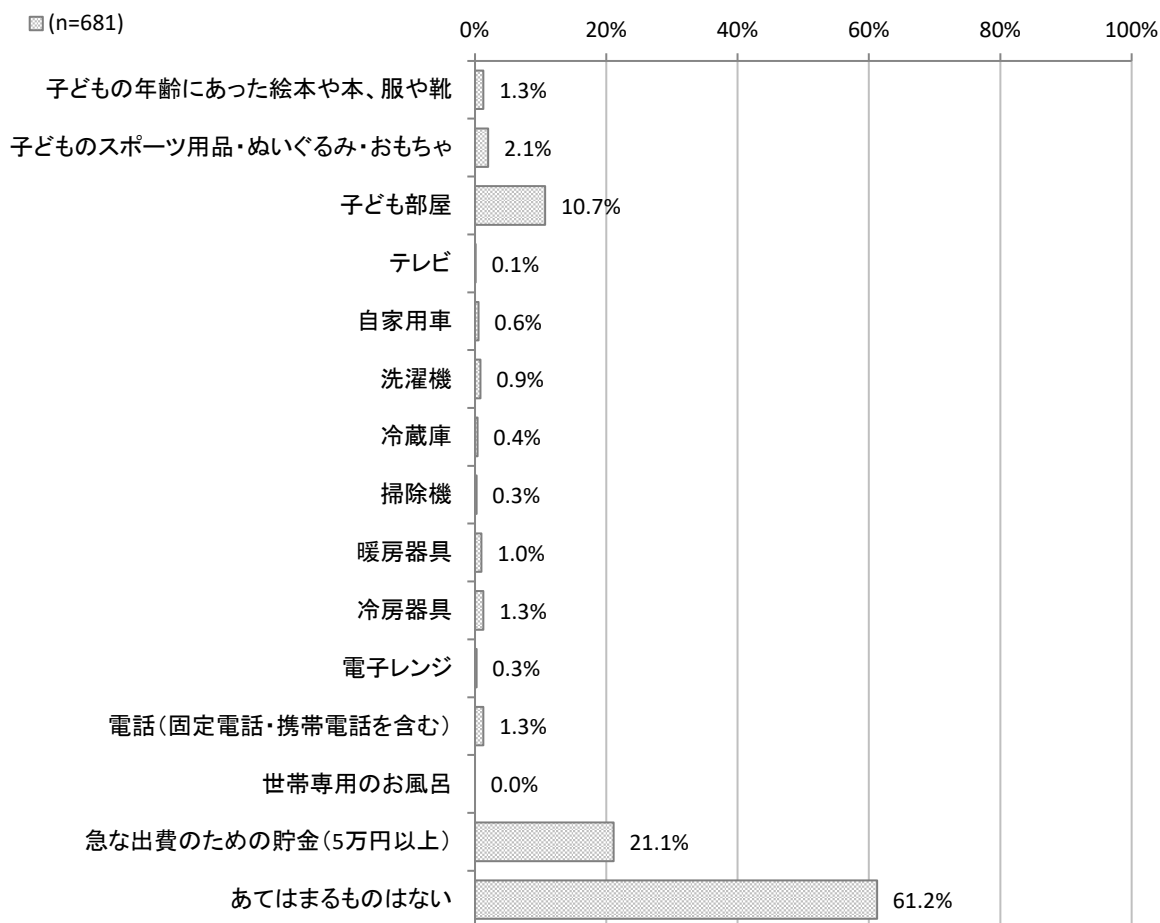
「新しい衣服や靴を買うのを控えた」が41.7%で最も高く、次いで「食費を切りつめた」が37.4%、「趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした」が36.7%となっている。

問25
複数回答

経済的な理由で家庭にないもの

(n=681)

	回答数	割合
1. 子どもの年齢にあった絵本や本、服や靴	9	1.3%
2. 子どものスポーツ用品・ぬいぐるみ・おもちゃ	14	2.1%
3. 子ども部屋	73	10.7%
4. テレビ	1	0.1%
5. 自家用車	4	0.6%
6. 洗濯機	6	0.9%
7. 冷蔵庫	3	0.4%
8. 掃除機	2	0.3%
9. 暖房器具	7	1.0%
10. 冷房器具	9	1.3%
11. 電子レンジ	2	0.3%
12. 電話(固定電話・携帯電話を含む)	9	1.3%
13. 世帯専用のお風呂	0	0.0%
14. 急な出費のための貯金(5万円以上)	144	21.1%
15. あてはまるものはない	417	61.2%

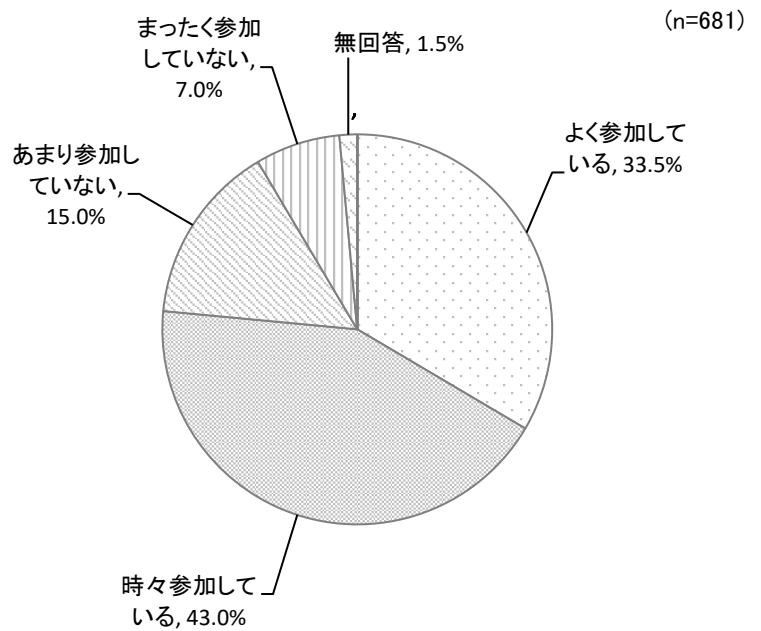


「あてはまるものはない」が61.2%で最も高くなっている。家庭にないものとしては、「急な出費のための貯金」が21.1%、「子ども部屋」が10.7%となっている。

4 日常生活について

問26 地域行事の参加状況

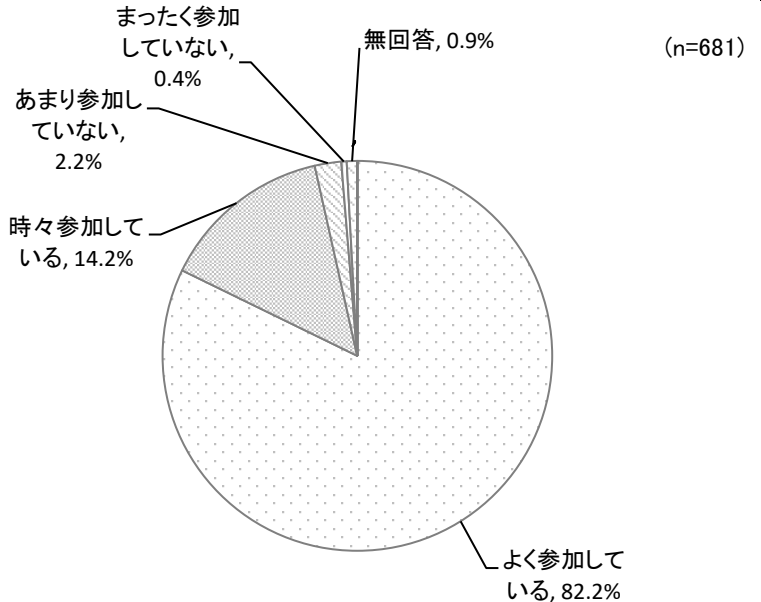
(n=681)		
	回答数	割合
1. よく参加している	228	33.5%
2. 時々参加している	293	43.0%
3. あまり参加していない	102	15.0%
4. まったく参加していない	48	7.0%
無回答	10	1.5%
計	681	100.0%



「時々参加している」とする割合が43.0%で最も高く、次いで「よく参加している」が33.5%、「あまり参加していない」が15.0%となっている。

問27 学校行事(授業参観や運動会など)の参加状況

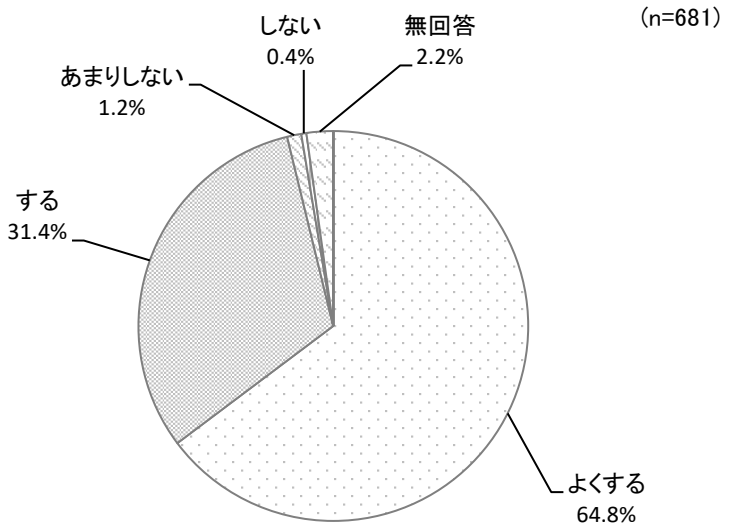
(n=681)		
	回答数	割合
1. よく参加している	560	82.2%
2. 時々参加している	97	14.2%
3. あまり参加していない	15	2.2%
4. まったく参加していない	3	0.4%
無回答	6	0.9%
計	681	100.0%



「よく参加している」とする割合が82.2%で最も高く、次いで「時々参加している」が14.2%、「あまり参加していない」が2.2%となっている。

問28 子どもとよく会話をするか

(n=681)		
	回答数	割合
1. よくする	441	64.8%
2. する	214	31.4%
3. あまりしない	8	1.2%
4. しない	3	0.4%
無回答	15	2.2%
計	681	100.0%

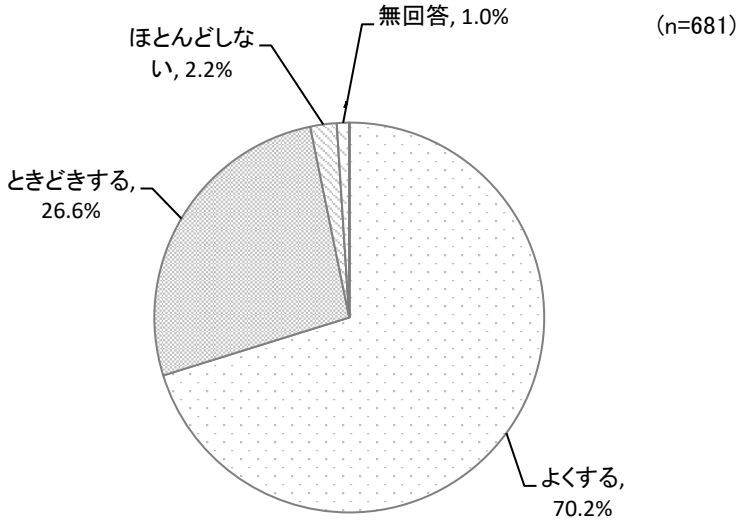


「よくする」とする割合が64.8%で最も高く、次いで「する」が31.4%となっている。

問29 子どもとの会話について

(1) 学校での出来事について

(n=681)		
	回答数	割合
1. よくする	478	70.2%
2. ときどきする	181	26.6%
3. ほとんどしない	15	2.2%
4. まったくしない	0	0.0%
無回答	7	1.0%
計	681	100.0%

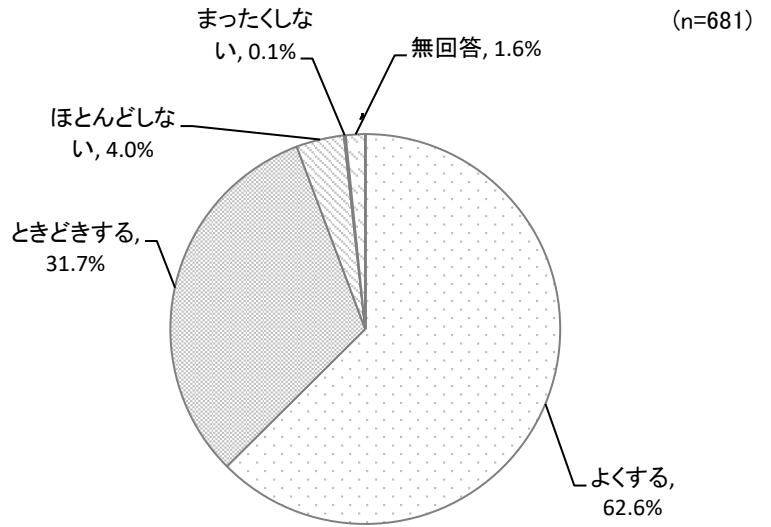


「よくする」とする割合が70.2%で最も高く、次いで「ときどきする」が26.6%、「ほとんどしない」が2.2%となっている。

(2) 友達のことについて

(n=681)

	回答数	割合
1. よくする	426	62.6%
2. ときどきする	216	31.7%
3. ほとんどしない	27	4.0%
4. まったくしない	1	0.1%
無回答	11	1.6%
計	681	100.0%

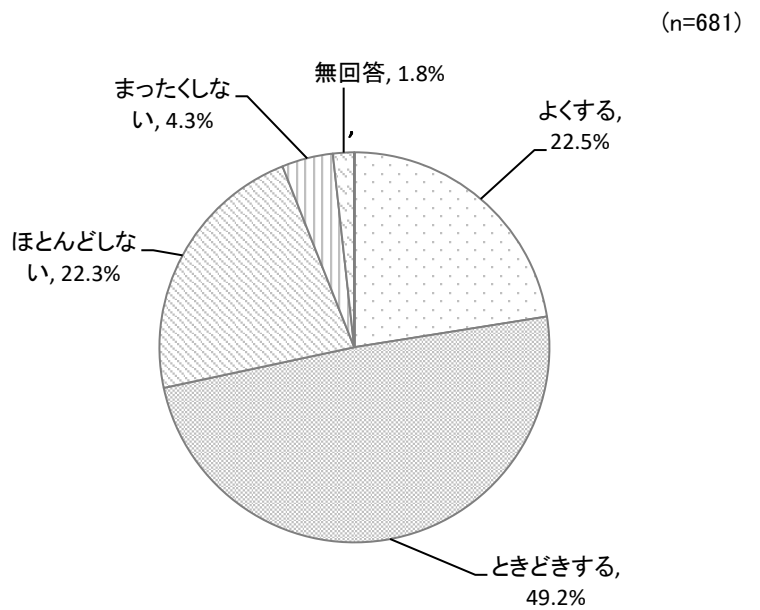


「よくする」とする割合が62.6%で最も高く、次いで「ときどきする」が31.7%、「ほとんどしない」が4.0%となっている。

(3) 将来や進路について

(n=681)

	回答数	割合
1. よくする	153	22.5%
2. ときどきする	335	49.2%
3. ほとんどしない	152	22.3%
4. まったくしない	29	4.3%
無回答	12	1.8%
計	681	100.0%



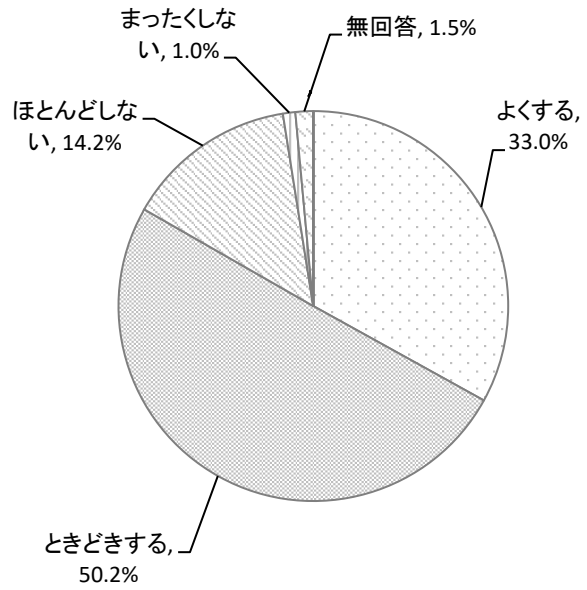
「ときどきする」とする割合が49.2%で最も高く、次いで「よくする」が22.5%、「ほとんどしない」が22.3%となっている。

(4) 勉強や成績について

(n=681)

	回答数	割合
1. よくする	225	33.0%
2. ときどきする	342	50.2%
3. ほとんどしない	97	14.2%
4. まったくしない	7	1.0%
無回答	10	1.5%
計	681	100.0%

(n=681)



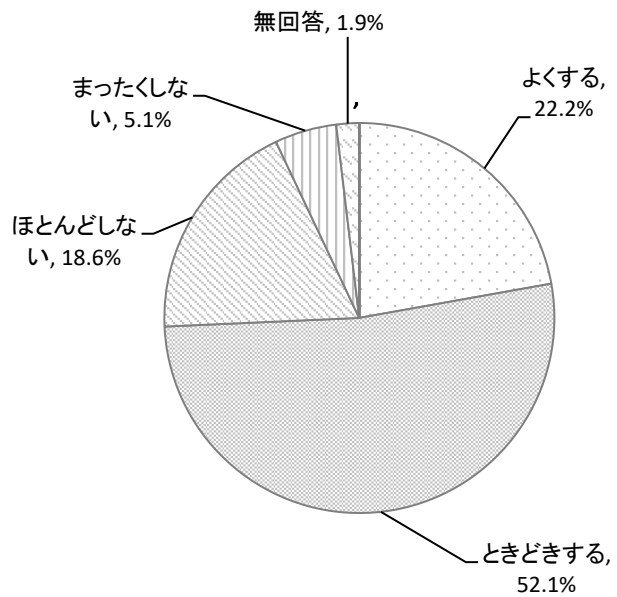
「ときどきする」とする割合が50.2%で最も高く、次いで「よくする」が33.0%、「ほとんどしない」が14.2%となっている。

(5) 社会の出来事等について

(n=681)

	回答数	割合
1. よくする	151	22.2%
2. ときどきする	355	52.1%
3. ほとんどしない	127	18.6%
4. まったくしない	35	5.1%
無回答	13	1.9%
計	681	100.0%

(n=681)

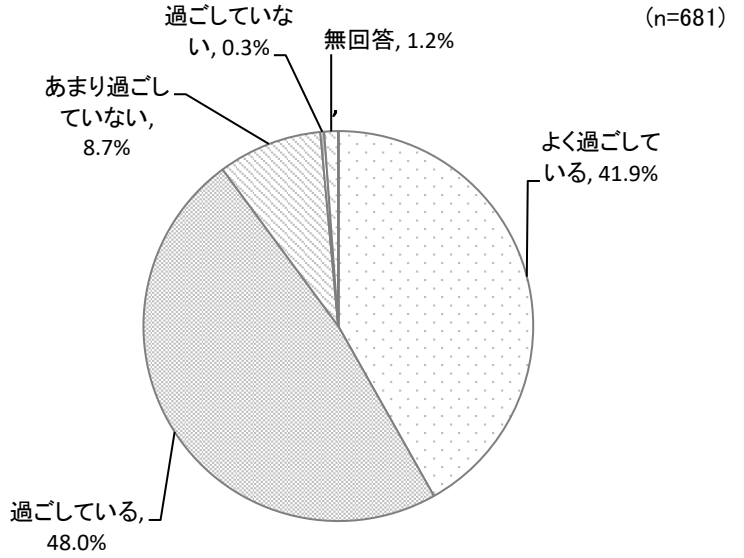


「ときどきする」とする割合が52.1%で最も高く、次いで「よくする」が22.2%、「ほとんどしない」が18.6%となっている。

問30
単数回答

子どもと十分にふれあう時間を過ごしているか

(n=681)		
	回答数	割合
1. よく過ごしている	285	41.9%
2. 過ごしている	327	48.0%
3. あまり過ごしていない	59	8.7%
4. 過ごしていない	2	0.3%
無回答	8	1.2%
計	681	100.0%



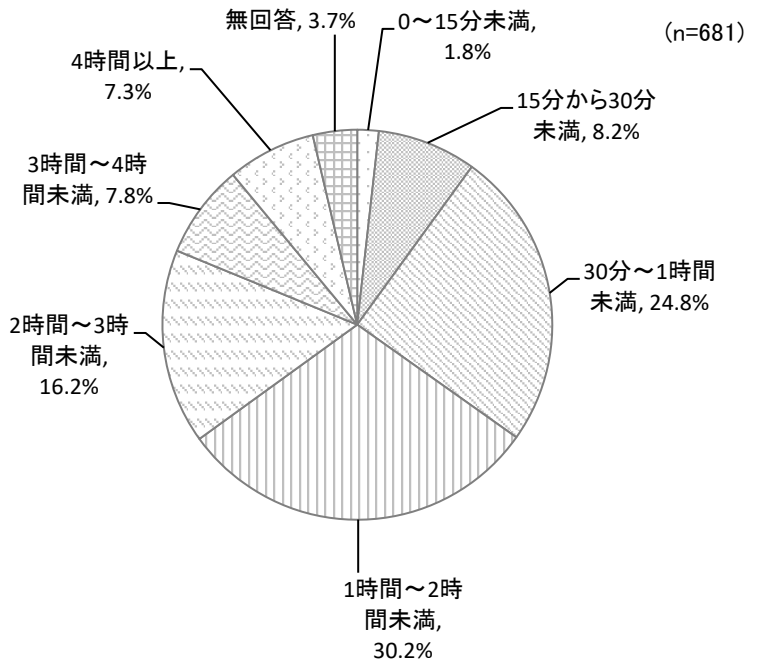
「過ごしている」とする割合が48.0%で最も高く、次いで「よく過ごしている」が41.9%、「あまり過ごしていない」が8.7%となっている。

問31 単数回答 子どもと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間が1日あたりどれくらいあるか

◆平日

(n=681)

	回答数	割合
1. 0～15分未満	12	1.8%
2. 15分から30分未満	56	8.2%
3. 30分～1時間未満	169	24.8%
4. 1時間～2時間未満	206	30.2%
5. 2時間～3時間未満	110	16.2%
6. 3時間～4時間未満	53	7.8%
7. 4時間以上	50	7.3%
無回答	25	3.7%
計	681	100.0%

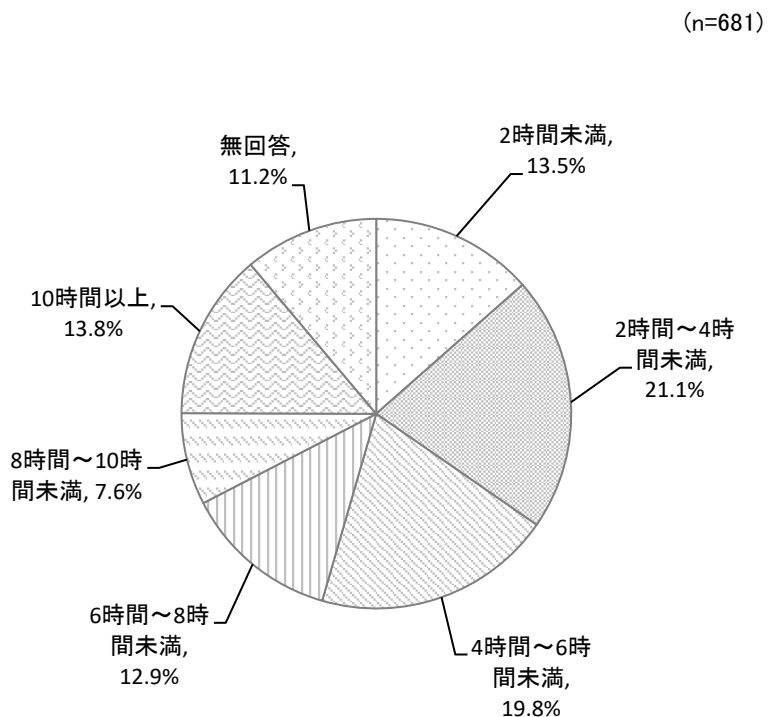


「1時間～2時間未満」とする割合が30.2%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」が24.8%、「2時間～3時間未満」が16.2%となっている。

◆休日

(n=681)

	回答数	割合
1. 2時間未満	92	13.5%
2. 2時間～4時間未満	144	21.1%
3. 4時間～6時間未満	135	19.8%
4. 6時間～8時間未満	88	12.9%
5. 8時間～10時間未満	52	7.6%
6. 10時間以上	94	13.8%
無回答	76	11.2%
計	681	100.0%



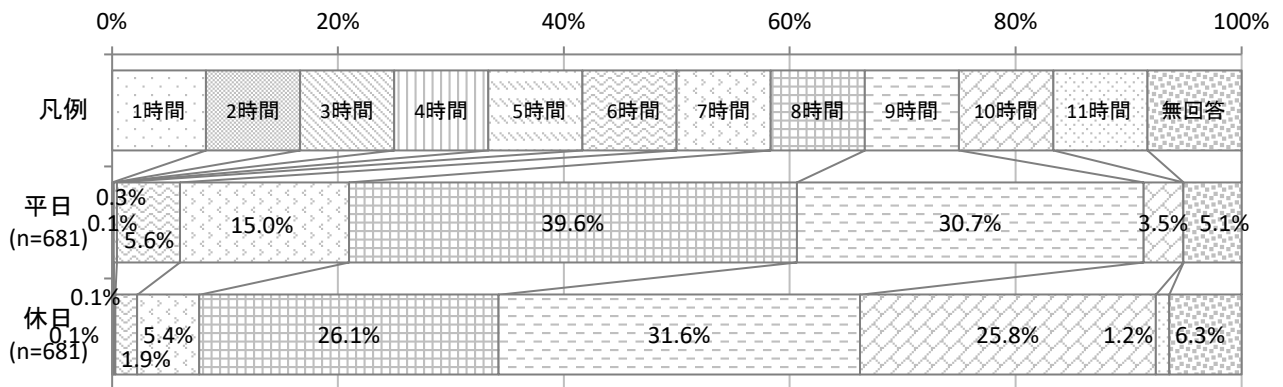
「2時間～4時間未満」とする割合が21.1%で最も高く、次いで「4時間～6時間未満」が19.8%、「10時間以上」が13.8%となっている。

問33 平均的な睡眠時間
単数回答

1日当たりの睡眠時間	平日 (n=681)		休日 (n=681)	
	回答数	割合	回答数	割合
1. 1時間	0	0.0%	0	0.0%
2. 2時間	1	0.1%	0	0.0%
3. 3時間	0	0.0%	1	0.1%
4. 4時間	0	0.0%	0	0.0%
5. 5時間	2	0.3%	1	0.1%
6. 6時間	38	5.6%	13	1.9%
7. 7時間	102	15.0%	37	5.4%
8. 8時間	270	39.6%	178	26.1%
9. 9時間	209	30.7%	215	31.6%
10. 10時間	24	3.5%	176	25.8%
11. 11時間	0	0.0%	8	1.2%
12. 12時間以上	0	0.0%	9	1.3%
無回答	35	5.1%	43	6.3%
計	681	100.0%	681	100.0%

平日
「8時間」とする割合が39.0%で最も高く、次いで「9時間」が26.4%となっている。

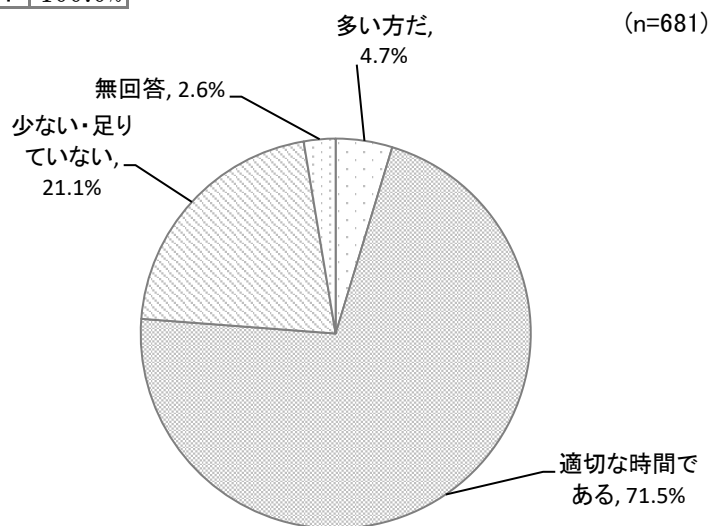
休日
「9時間」とする割合が34.9%で最も高く、次いで「8時間」が31.9%となっている。



問34 問33で回答した睡眠時間についてどう思うか
単数回答

	(n=681)	
	回答数	割合
1. 多い方だ	32	4.7%
2. 適切な時間である	487	71.5%
3. 少ない・足りていない	144	21.1%
無回答	18	2.6%
計	681	100.0%

「適切な時間である」とする割合が71.5%、「少ない・足りていない」が21.1%、「多い方だ」が4.7%となっている。

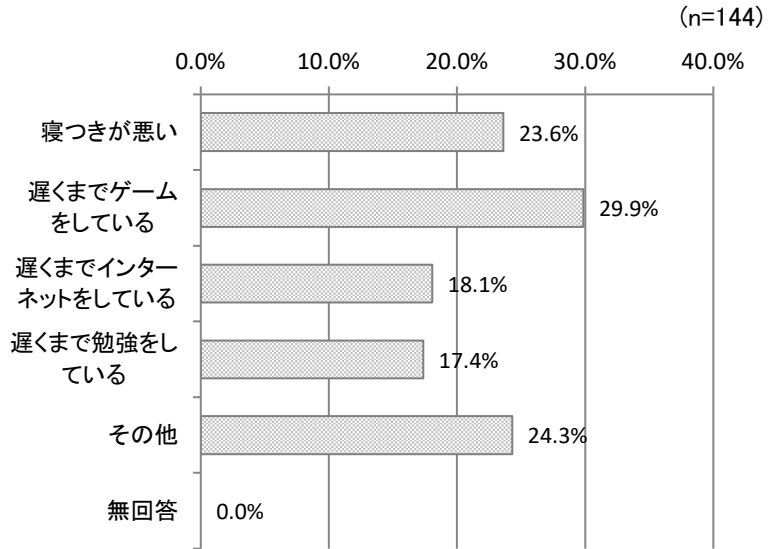


問34-1 問34で「3」に○をつけた回答者のみ
 単数回答 睡眠時間が少ない・足りていない原因

(n=144)

	回答数	割合
1. 寝つきが悪い	34	23.6%
2. 遅くまでゲームをしている	43	29.9%
3. 遅くまでインターネットをしている	26	18.1%
4. 遅くまで勉強をしている	25	17.4%
5. その他	35	24.3%
無回答	0	0.0%

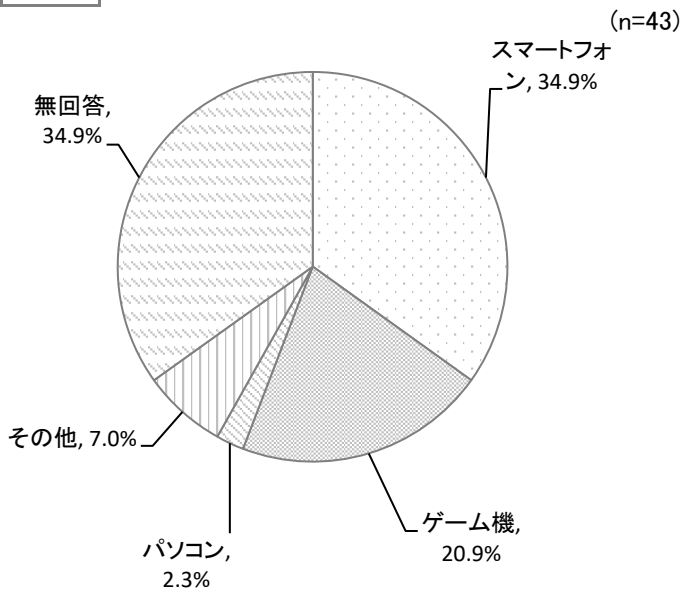
「遅くまでゲームをしている」とする割合が29.9%、「その他」が24.3%、「寝つきが悪い」が23.6%となっている。



ゲームの主な機器 (n=43)

	回答数	割合
1. スマートフォン	15	34.9%
2. ゲーム機	9	20.9%
3. パソコン	1	2.3%
4 その他	3	7.0%
無回答	15	34.9%
計	43	100.0%

スマートフォン」とする割合が34.9%、「ゲーム機」が20.9%となっている。



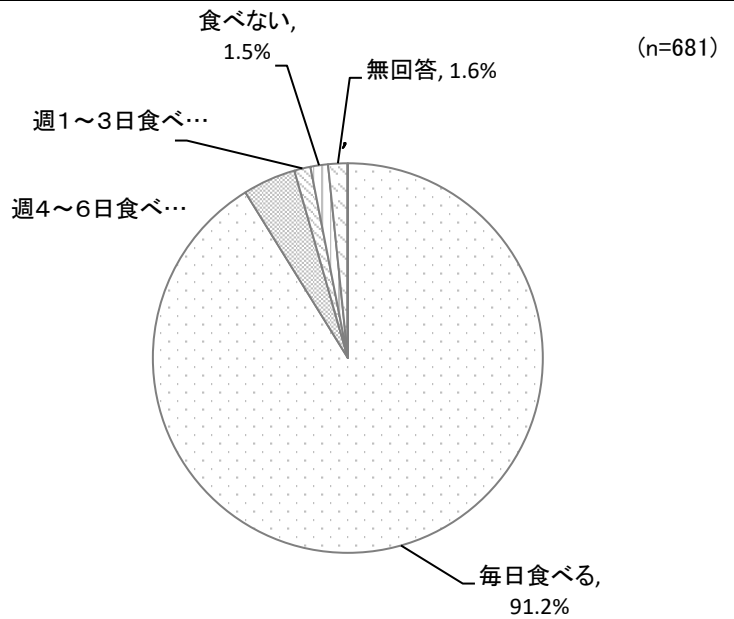
5 食生活について

問35

単数回答

朝食を食べるか

(n=681)		
	回答数	割合
1. 毎日食べる	621	91.2%
2. 週4～6日食べる	30	4.4%
3. 週1～3日食べる	9	1.3%
4. 食べない	10	1.5%
無回答	11	1.6%
計	681	100.0%



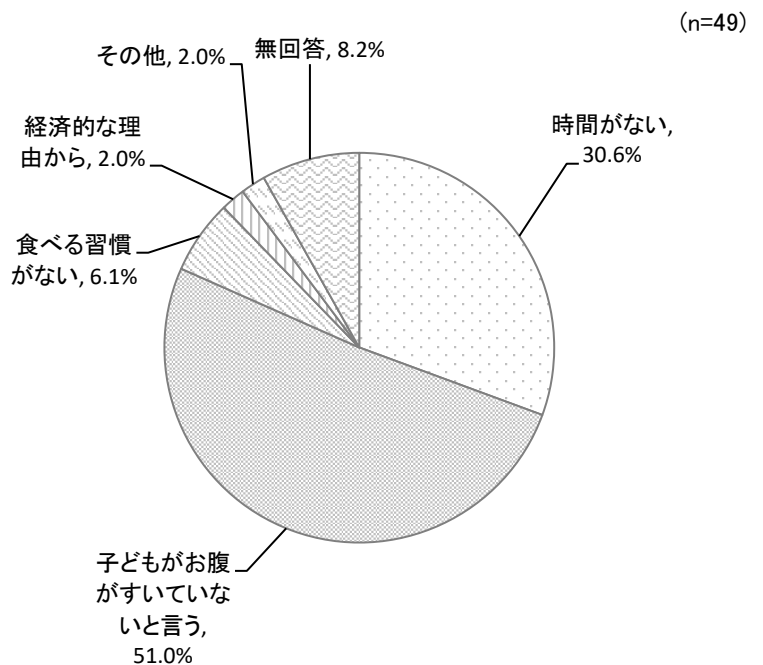
「毎日食べる」とする割合が91.2%で最も高く、次いで「週4～6日食べる」が4.4%となっている。

問36

単数回答

朝食を食べない理由

(n=49)		
	回答数	割合
1. 時間がない	15	30.6%
2. 子どもがお腹がすいていないと言う	25	51.0%
3. 食べる習慣がない	3	6.1%
4. 経済的な理由から	1	2.0%
5. その他	1	2.0%
無回答	4	8.2%
計	49	100.0%



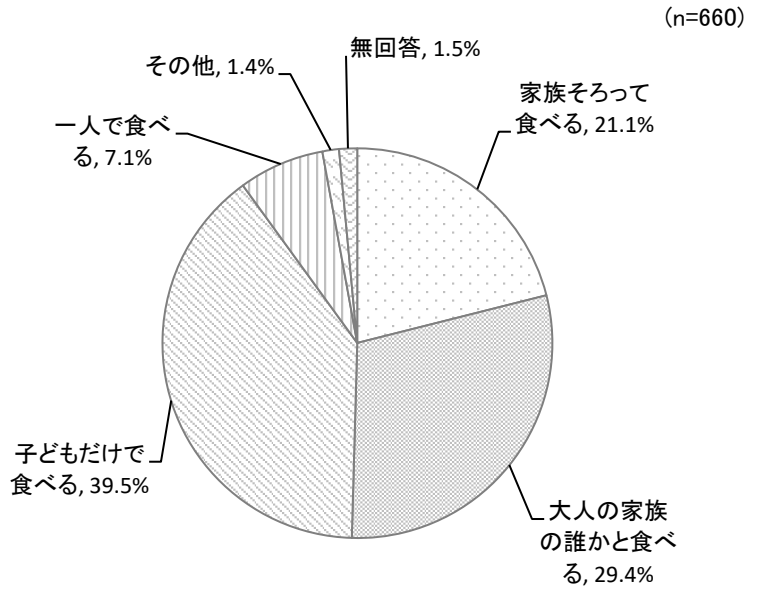
「子どもがお腹がすいていないと言う」とする割合が51.0%で最も高く、次いで「時間がない」が30.6%となっている。

※調査票では回答者を限定していないが、「毎日食べる」以外を選択した方を集計対象としている。

問37 朝食はいつもどのように食事しているか
 単数回答

(n=660)

	回答数	割合
1. 家族そろって食べる	139	21.1%
2. 大人の家族の誰かと食べる	194	29.4%
3. 子どもだけで食べる	261	39.5%
4. 一人で食べる	47	7.1%
5. その他	9	1.4%
無回答	10	1.5%
計	660	100.0%



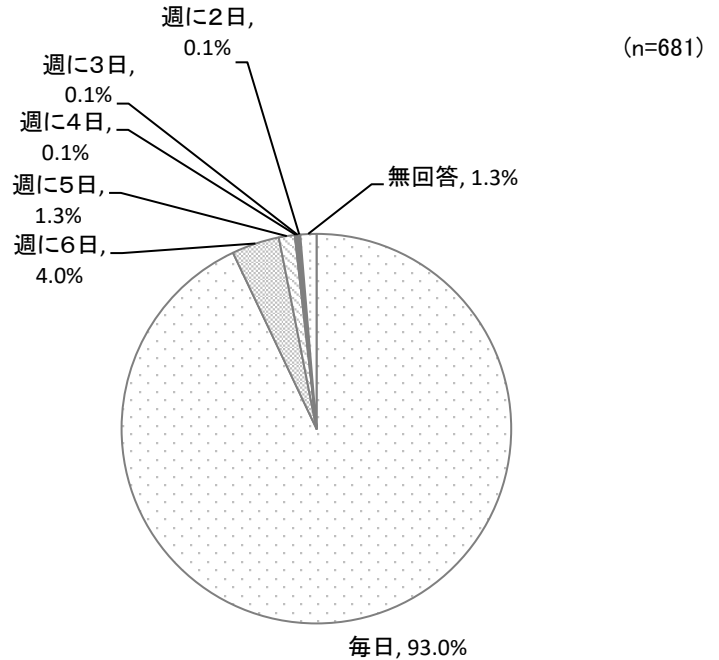
「子どもだけで食べる」とする割合が39.5%で最も高く、次いで「大人の家族の誰かと食べる」が29.4%、「家族そろって食べる」が21.1%となっている。

※調査票では回答者を限定していないが、「食べない」を選択した以外の方を集計対象としている。

問38 一週間にどのくらい、子どもに夕ごはんを用意するか
 単数回答

(n=681)

	回答数	割合
1. 毎日	633	93.0%
2. 週に6日	27	4.0%
3. 週に5日	9	1.3%
4. 週に4日	1	0.1%
5. 週に3日	1	0.1%
6. 週に2日	1	0.1%
7. 週に1日	0	0.0%
8. まったく用意しない	0	0.0%
9. 無回答	9	1.3%
計	681	100.0%

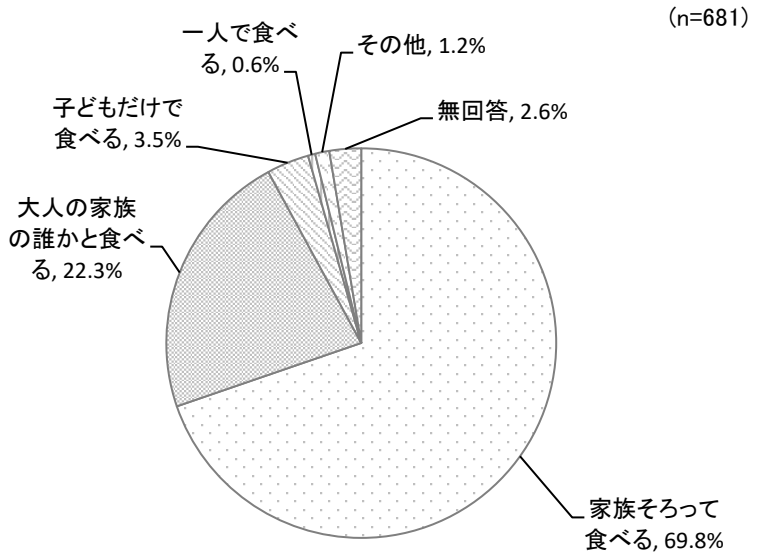


「毎日」とする割合が93.0%で最も高く、次いで「週に6日」が4.0%、「週に5日」が1.3%となっている。

問39 夕食はいつもどのように食事しているか

(n=681)

	回答数	割合
1. 家族そろって食べる	475	69.8%
2. 大人の家族の誰かと食べる	152	22.3%
3. 子どもだけで食べる	24	3.5%
4. 一人で食べる	4	0.6%
5. その他	8	1.2%
無回答	18	2.6%
計	681	100.0%

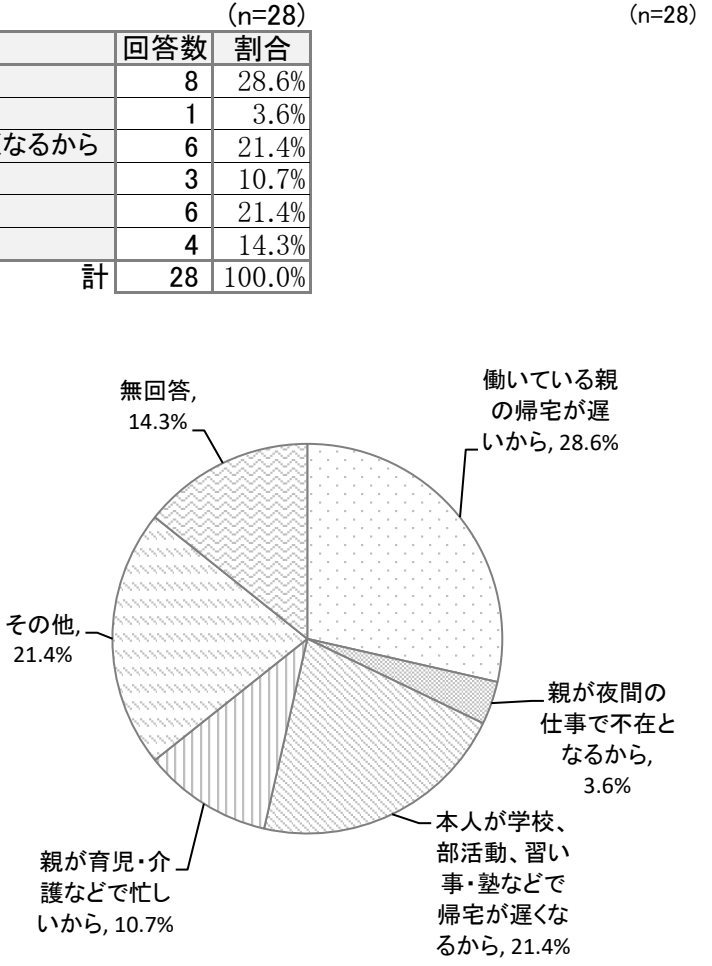


「家族そろって食べる」とする割合が69.8%で最も高く、次いで「大人の家族の誰かと食べる」が22.3%、「子どもだけで食べる」が3.5%となっている。

問39-1 問39で「3」「4」に○をつけた回答者のみ
夕食を子どもだけで食べるもっとも大きな理由

(n=28)

	回答数	割合
1. 働いている親の帰宅が遅いから	8	28.6%
2. 親が夜間の仕事で不在となるから	1	3.6%
3. 本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから	6	21.4%
4. 親が育児・介護などで忙しいから	3	10.7%
5. その他	6	21.4%
無回答	4	14.3%
計	28	100.0%

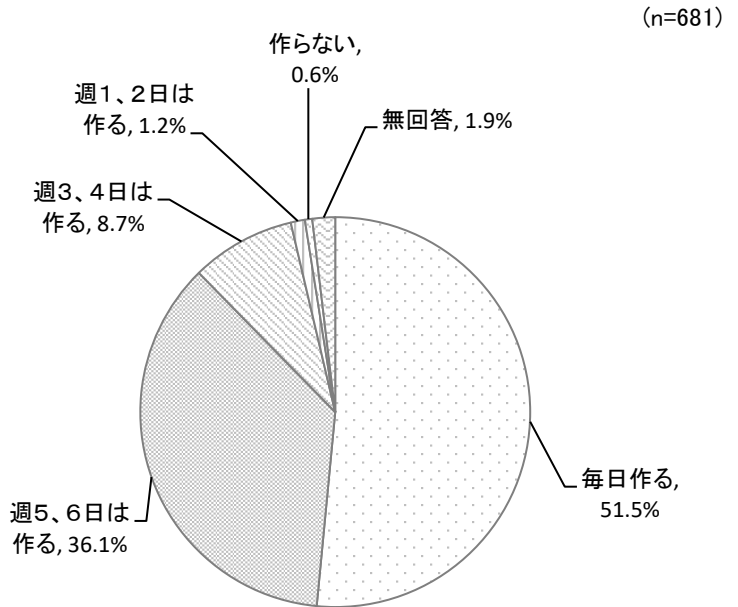


「働いている親の帰宅が遅いから」とする割合が28.6%で最も高く、次いで「本人が学校、部活動、習い事・塾などで帰宅が遅くなるから」と「その他」が21.4%となっている。

問40 単数回答 子どもに1週間で手作りの食事をどれくらい食べさせているか

(n=681)

	回答数	割合
1. 毎日作る	351	51.5%
2. 週5、6日は作る	246	36.1%
3. 週3、4日は作る	59	8.7%
4. 週1、2日は作る	8	1.2%
5. 作らない	4	0.6%
無回答	13	1.9%
計	681	100.0%

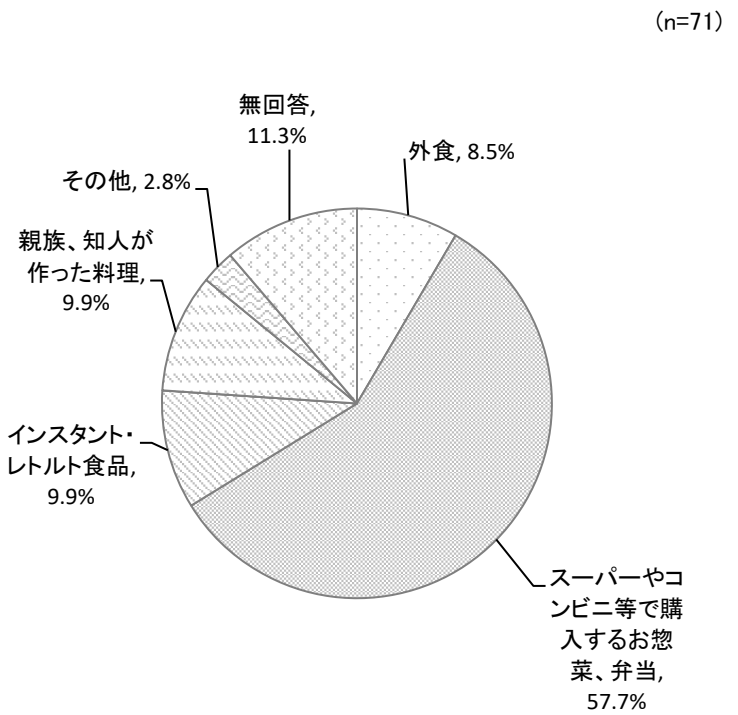


「毎日作る」とする割合が51.5%で最も高く、次いで「週5、6日は作る」が36.1%、「週3、4日は作る」が8.7%となっている。

問40-1 単数回答 問40で「3」「4」「5」に○をつけた回答者のみ 手作り以外でもっとも多いもの

(n=71)

	回答数	割合
1. 外食	6	8.5%
2. スーパーやコンビニ等で購入するお惣菜、弁当	41	57.7%
3. インスタント・レトルト食品	7	9.9%
4. お菓子	0	0.0%
5. 親族、知人が作った料理	7	9.9%
6. その他	2	2.8%
無回答	8	11.3%
計	71	100.0%



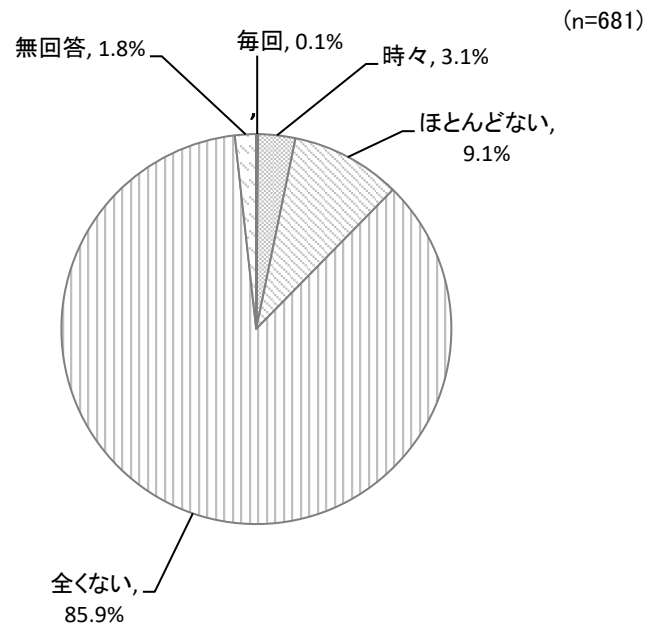
「スーパーやコンビニ等で購入するお惣菜、弁当」とする割合が57.7%で最も高く、次いで「インスタント・レトルト食品」と「親族、知人が作った料理」が9.9%となっている。

問41
単数回答

朝食・夕食がお菓子(スナック菓子など)だけになることがあるか

(n=681)

	回答数	割合
1. 毎回	1	0.1%
2. 時々	21	3.1%
3. ほとんどない	62	9.1%
4. 全くない	585	85.9%
無回答	12	1.8%
計	681	100.0%



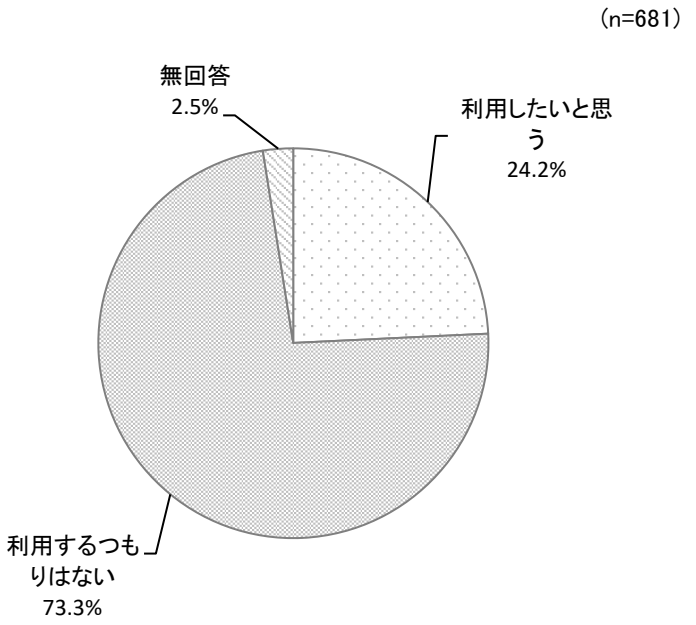
「全くない」とする割合が85.9%で最も高く、次いで「ほとんどない」が9.1%となっている。

問42 単数回答 子ども食堂など夜の居場所の利用希望

(n=681)

	回答数	割合
1. 利用したいと思う	165	24.2%
2. 利用するつもりはない	499	73.3%
無回答	17	2.5%
計	681	100.0%

「利用するつもりはない」とする割合が73.3%、「利用したいと思う」が24.2%となっている。

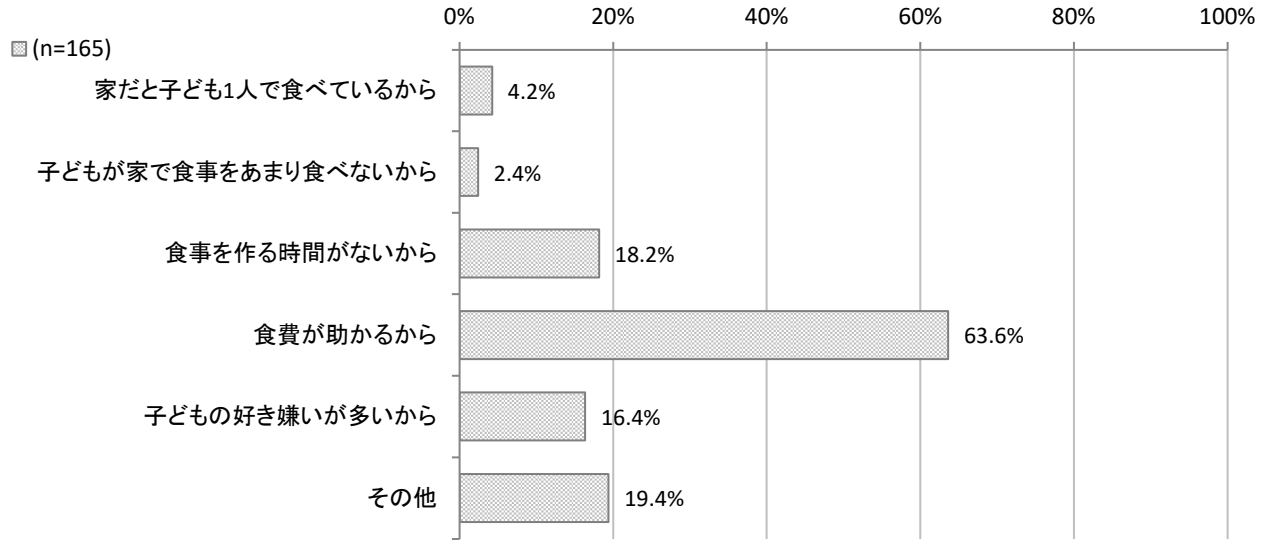


問42-1 複数回答 問42で「1」に○をつけた回答者のみ 利用したい理由

(n=165)

	回答数	割合
1. 家だと子ども1人で食べているから	7	4.2%
2. 子どもが家で食事をあまり食べないから	4	2.4%
3. 食事を作る時間がないから	30	18.2%
4. 食費が助かるから	105	63.6%
5. 子どもの好き嫌いが多いため	27	16.4%
6. その他	32	19.4%

「食費が助かるから」が63.6%で最も高く、次いで「その他」が19.4%、「食事を作る時間がないから」が18.2%となっている。



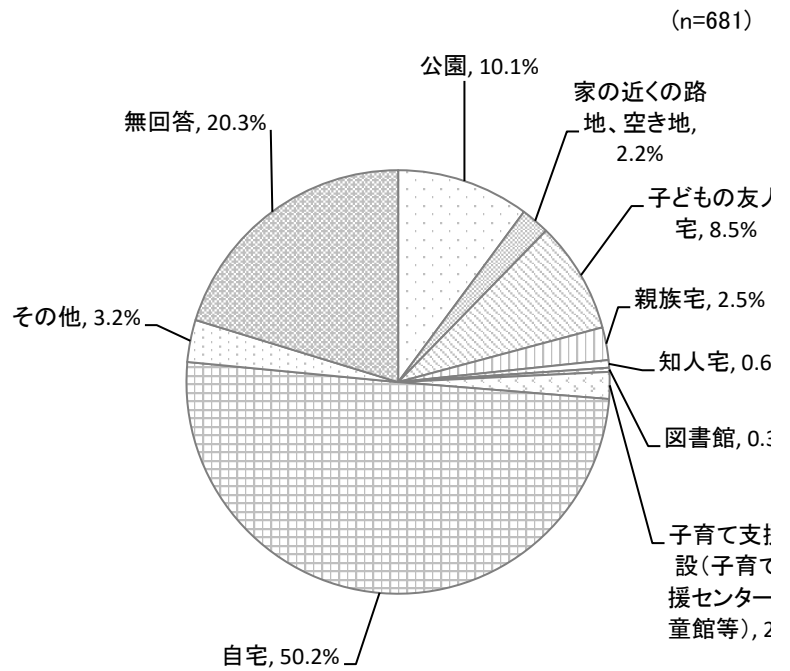
6 子どもの居場所について

問43

単数回答

遊ぶ場所

(n=681)		
	回答数	割合
1. 公園	69	10.1%
2. 家の近くの路地、空き地	15	2.2%
3. 子どもの友人宅	58	8.5%
4. 親族宅	17	2.5%
5. 知人宅	4	0.6%
6. 図書館	2	0.3%
7. 子育て支援施設(子育て支援センター・児童館等)	14	2.1%
8. 自宅	342	50.2%
9. その他	22	3.2%
無回答	138	20.3%
計	681	100.0%



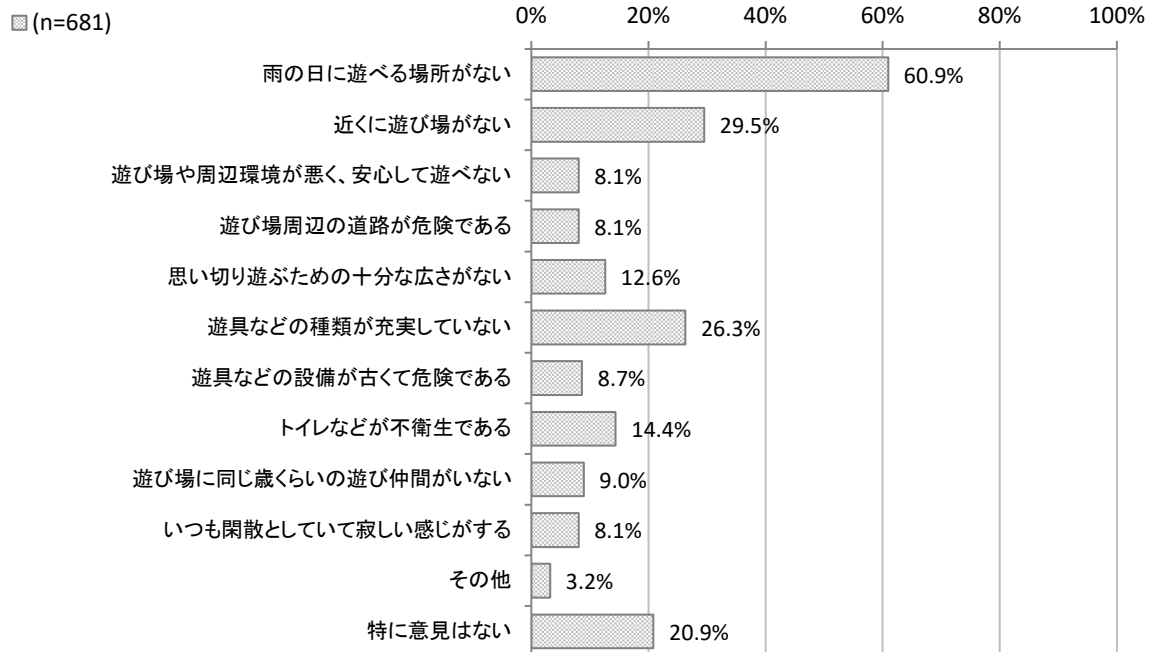
「自宅」とする割合が50.2%で最も高く、次いで、「公園」が10.1%となっている。

問44
複数回答

子育てに関して日常悩んでいること、または気になること

(n=681)

	回答数	割合
1. 雨の日に遊べる場所がない	415	60.9%
2. 近くに遊び場がない	201	29.5%
3. 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない	55	8.1%
4. 遊び場周辺の道路が危険である	55	8.1%
5. 思い切り遊ぶための十分な広さがない	86	12.6%
6. 遊具などの種類が充実していない	179	26.3%
7. 遊具などの設備が古くて危険である	59	8.7%
8. トイレなどが不衛生である	98	14.4%
9. 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がない	61	9.0%
10. いつも閑散としていて寂しい感じがする	55	8.1%
11. その他	22	3.2%
12. 特に意見はない	142	20.9%



「雨の日に遊べる場所がない」が60.9%で最も高く、次いで「近くに遊び場がない」が29.5%、「遊具などの種類が充実していない」が26.3%となっている。

7 ヤングケアラーについて

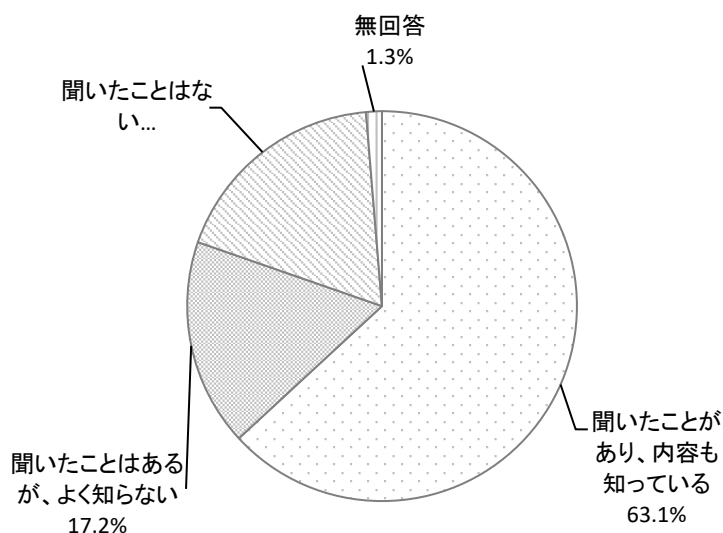
問45 「ヤングケアラー」という言葉を知っているか

(n=681)

	回答数	割合
1. 聞いたことがあり、内容も知っている	430	63.1%
2. 聞いたことはあるが、よく知らない	117	17.2%
3. 聞いたことはない	125	18.4%
無回答	9	1.3%
計	681	100.0%

(n=681)

「聞いたことがあり、内容も知っている」とする割合が63.1%で最も高く、次いで「聞いたことはない」が18.4%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が17.2%となっている。



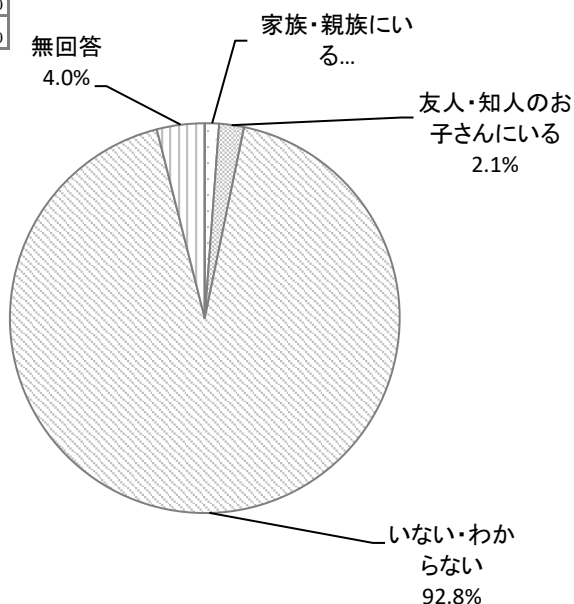
問46 家族や親族、または友人・知人の子どもで「ヤングケアラー」と思われる子どもがいるか

(n=681)

	回答数	割合
1. 家族・親族にいる	8	1.2%
2. 友人・知人のお子さんにいる	14	2.1%
3. いない・わからない	632	92.8%
無回答	27	4.0%
計	681	100.0%

(n=681)

「いない・わからない」とする割合が92.8%となっており、「友人・知人のお子さんにいる」は2.1%、「家族・親族にいる」が1.2%、となっている。



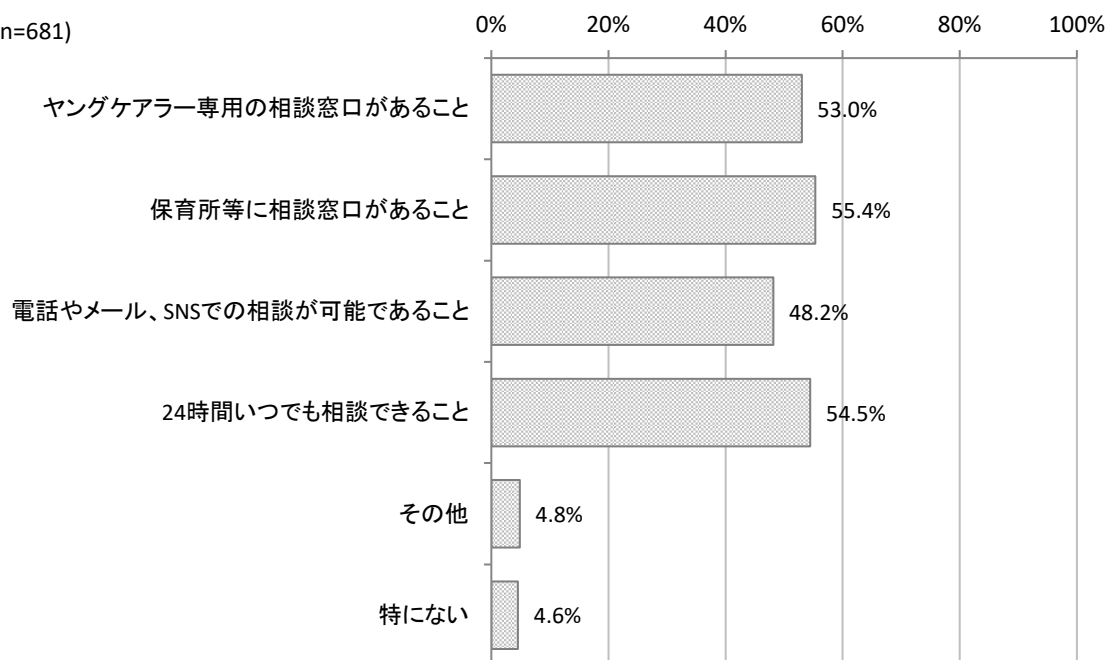
問47
複数回答

「ヤングケアラー」に関して、相談しやすい環境づくりとして必要なこと

(n=681)

	回答数	割合
1. ヤングケアラー専用の相談窓口があること	361	53.0%
2. 保育所等に相談窓口があること	377	55.4%
3. 電話やメール、SNSでの相談が可能であること	328	48.2%
4. 24時間いつでも相談できること	371	54.5%
5. その他	33	4.8%
6. 特にない	31	4.6%

■ (n=681)



「保育所等に相談窓口があること」が55.4%で最も高く、次いで「24時間いつでも相談できること」が54.5%、「ヤングケアラー専用の相談窓口があること」が53.0%となっている。

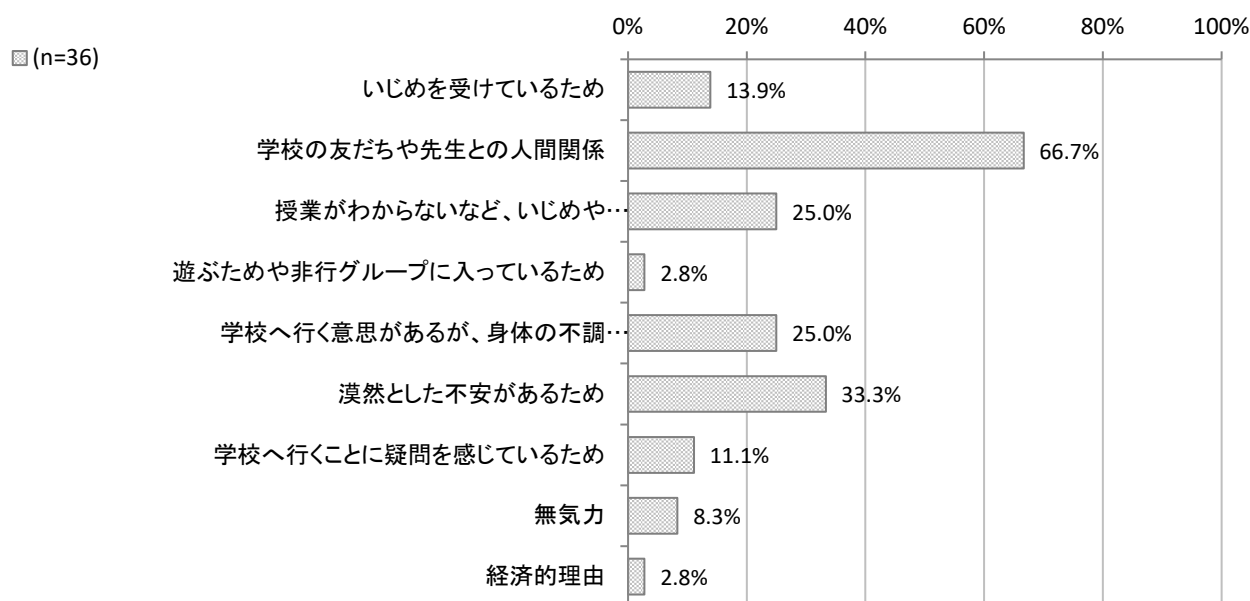
8 支援・相談等に関すること

問48
複数回答

次の理由で年間30日以上学校に行けない状態になったことがあるか

(n=36)

	回答数	割合
1. いじめを受けているため	5	13.9%
2. 学校の友だちや先生との人間関係	24	66.7%
3. 授業がわからないなど、いじめや人間関係以外の学校に関すること	9	25.0%
4. 遊ぶためや非行グループに入っているため	1	2.8%
5. 学校へ行く意思があるが、身体の不調(病気やけがを除く)のため	9	25.0%
6. 漠然とした不安があるため	12	33.3%
7. 学校へ行くことに疑問を感じているため	4	11.1%
8. 無気力	3	8.3%
9. 経済的理由	1	2.8%



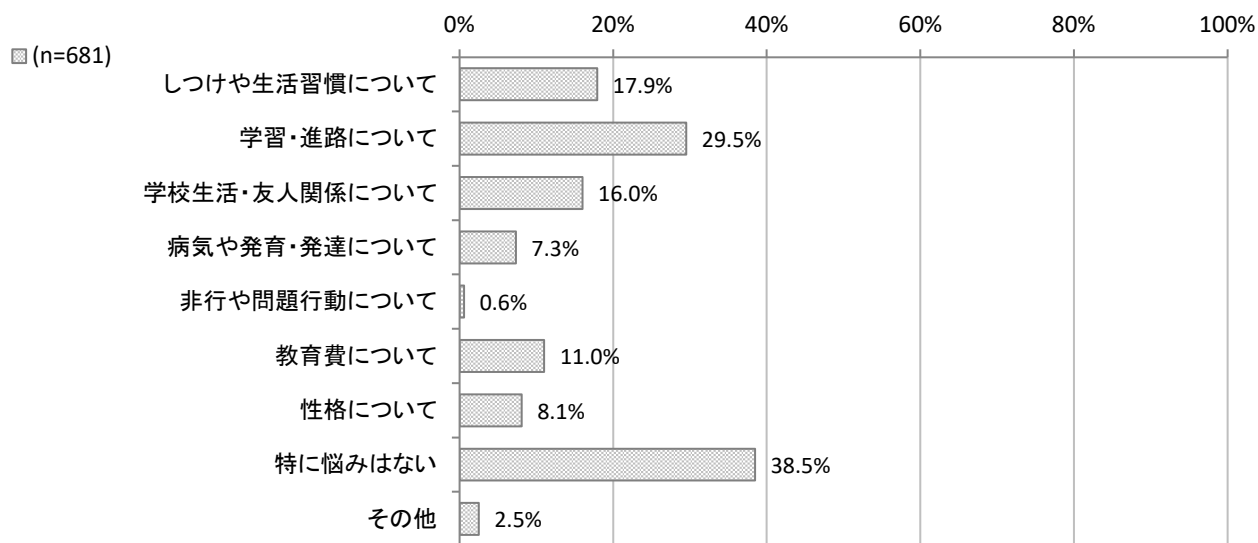
「学校の友だちや先生との人間関係」とする割合が66.7%で最も高く、次いで「漠然とした不安があるため」が33.3%、「授業がわからないなど、いじめや人間関係以外の学校に関すること」が25.0%となっている。

問49
複数回答

子どものことについて、家庭内で悩んでいることがあるか

(n=681)

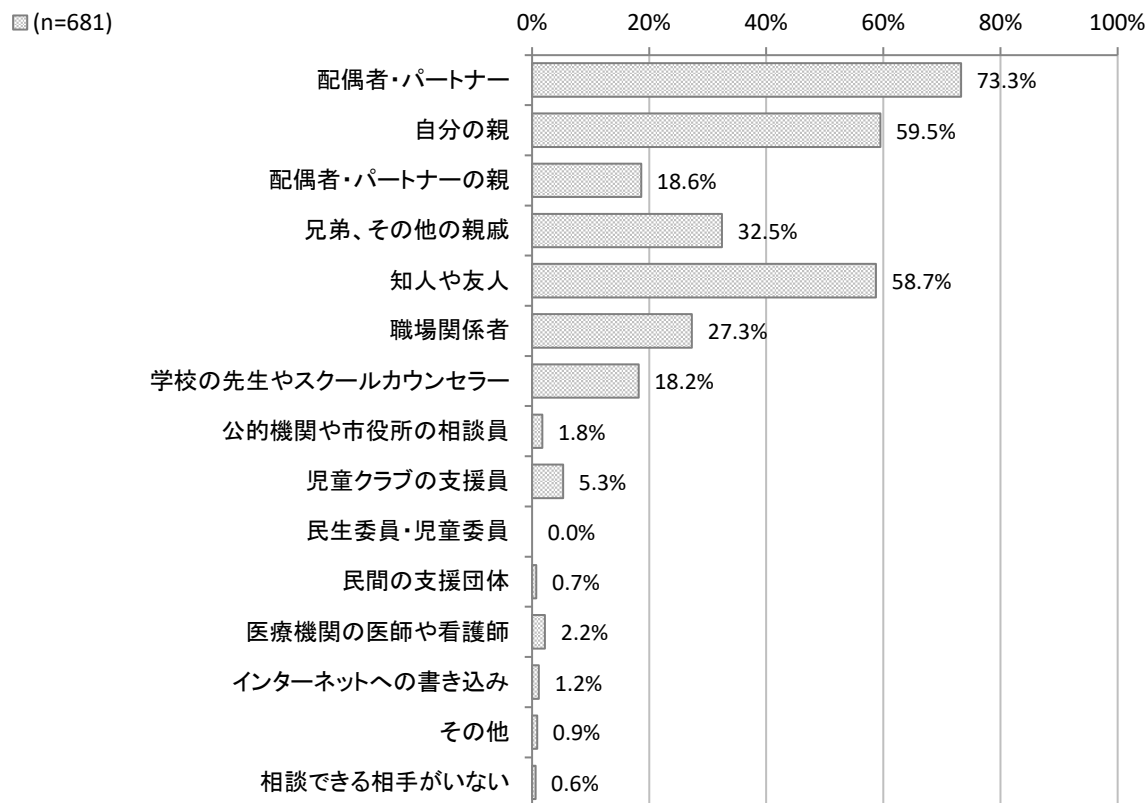
	回答数	割合
1. しつけや生活習慣について	122	17.9%
2. 学習・進路について	201	29.5%
3. 学校生活・友人関係について	109	16.0%
4. 病気や発育・発達について	50	7.3%
5. 非行や問題行動について	4	0.6%
6. 教育費について	75	11.0%
7. 性格について	55	8.1%
8. 特に悩みはない	262	38.5%
9. その他	17	2.5%



「特に悩みはない」とする割合が38.5%で最も高く、次いで「学習・進路について」が29.5%、「しつけや生活習慣について」が17.9%となっている。

(n=681)

	回答数	割合
1. 配偶者・パートナー	499	73.3%
2. 自分の親	405	59.5%
3. 配偶者・パートナーの親	127	18.6%
4. 兄弟、その他の親戚	221	32.5%
5. 知人や友人	400	58.7%
6. 職場関係者	186	27.3%
7. 学校の先生やスクールカウンセラー	124	18.2%
8. 公的機関や市役所の相談員	12	1.8%
9. 児童クラブの支援員	36	5.3%
10. 民生委員・児童委員	0	0.0%
11. 民間の支援団体	5	0.7%
12. 医療機関の医師や看護師	15	2.2%
13. インターネットへの書き込み	8	1.2%
14. その他	6	0.9%
15. 相談できる相手がいない	4	0.6%



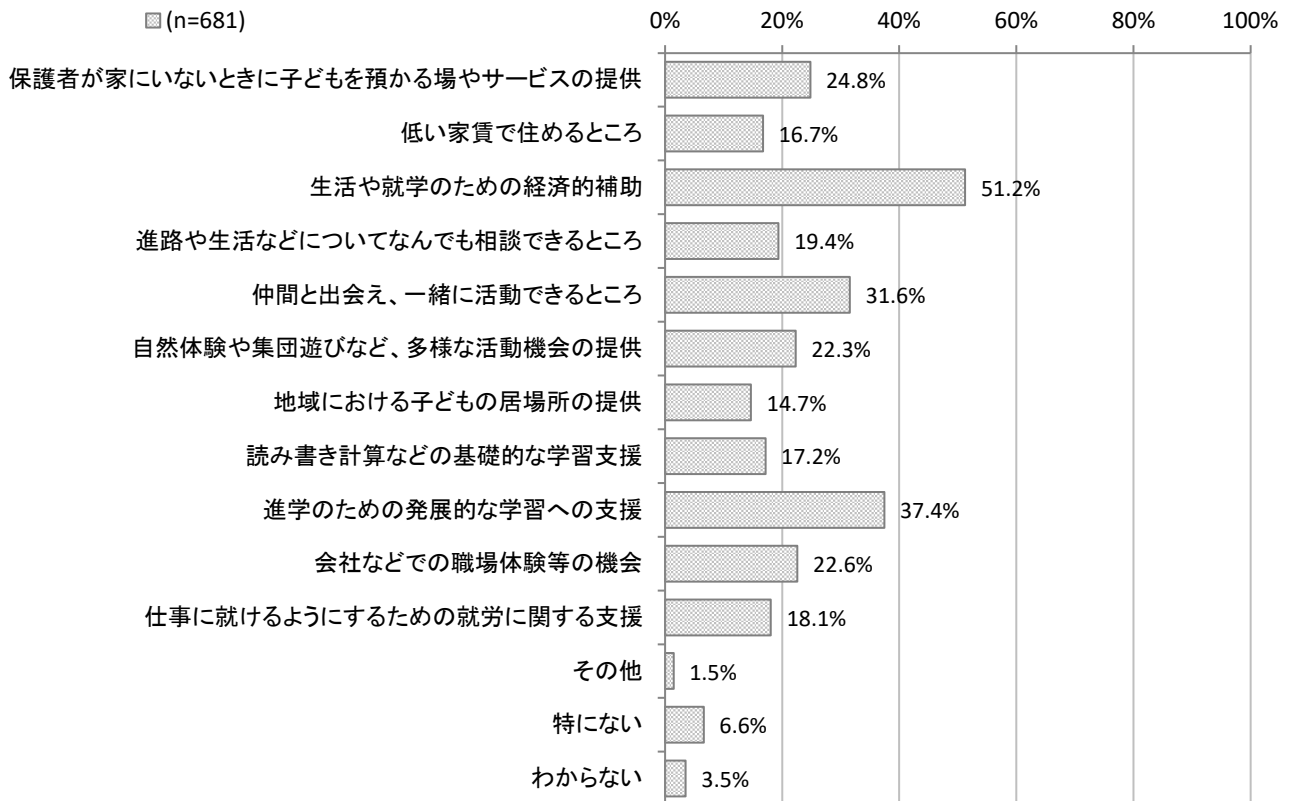
「配偶者・パートナー」が73.3%で最も高く、次いで「自分の親」が59.5%、「知人や友人」が58.7%となっている。

問51
複数回答

子どもにとって、現在または将来的にどのような支援があるとよいと思うか

(n=681)

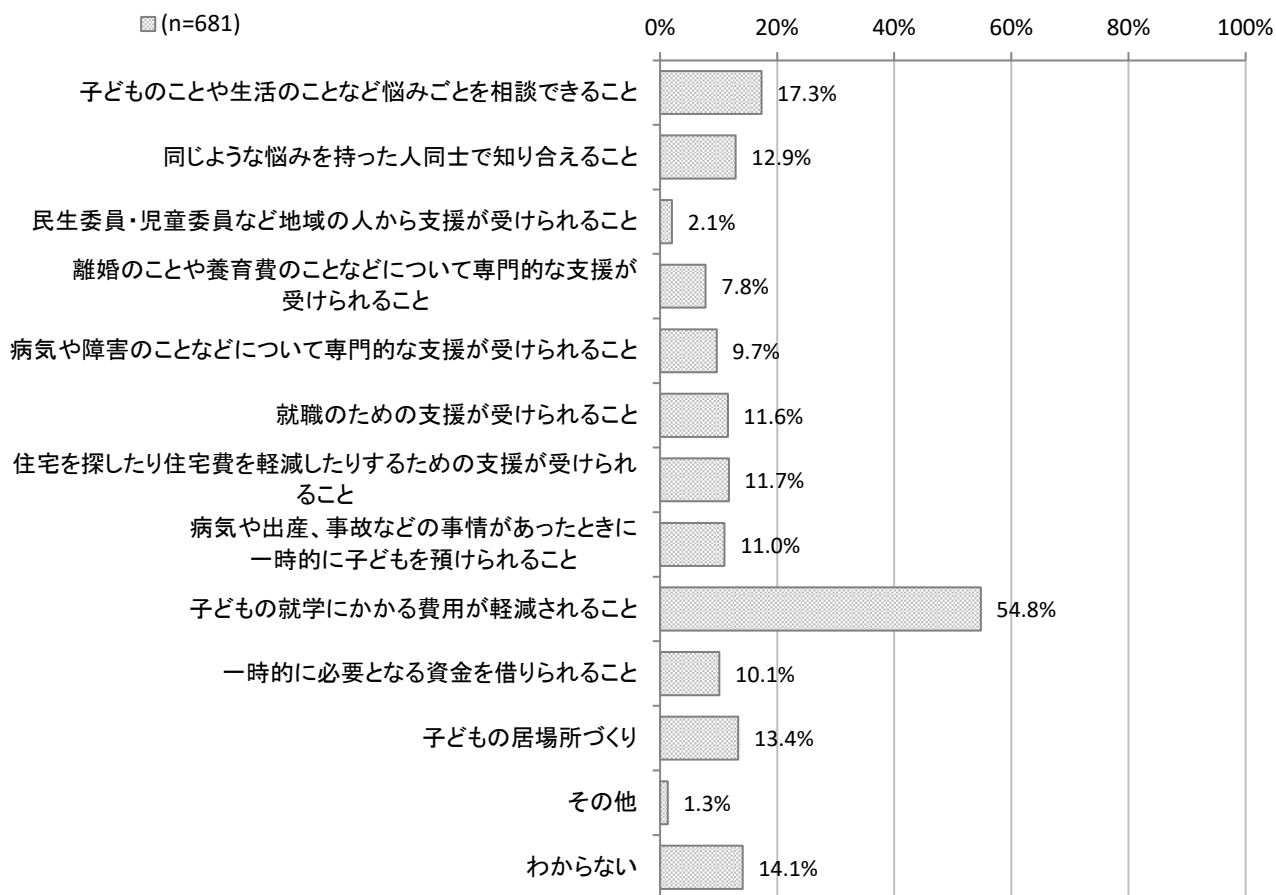
	回答数	割合
1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	169	24.8%
2. 低い家賃で住めるところ	114	16.7%
3. 生活や就学のための経済的補助	349	51.2%
4. 進路や生活などについてなんでも相談できる場所	132	19.4%
5. 仲間と出会え、一緒に活動できる場所	215	31.6%
6. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供	152	22.3%
7. 地域における子どもの居場所の提供	100	14.7%
8. 読み書き計算などの基礎的な学習支援	117	17.2%
9. 進学のための発展的な学習への支援	255	37.4%
10. 会社などでの職場体験等の機会	154	22.6%
11. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援	123	18.1%
12. その他	10	1.5%
13. 特にない	45	6.6%
14. わからない	24	3.5%



「生活や就学のための経済的補助」が51.2%で最も高く、次いで「進学のための発展的な学習への支援」が37.4%、「仲間と出会え、一緒に活動できる場所」が31.6%となっている。

(n=681)

	回答数	割合
1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	118	17.3%
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること	88	12.9%
3. 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	14	2.1%
4. 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること	53	7.8%
5. 病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること	66	9.7%
6. 就職のための支援が受けられること	79	11.6%
7. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	80	11.7%
8. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	75	11.0%
9. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること	373	54.8%
10. 一時的に必要な資金を借りられること	69	10.1%
11. 子どもの居場所づくり	91	13.4%
12. その他	9	1.3%
13. わからない	96	14.1%



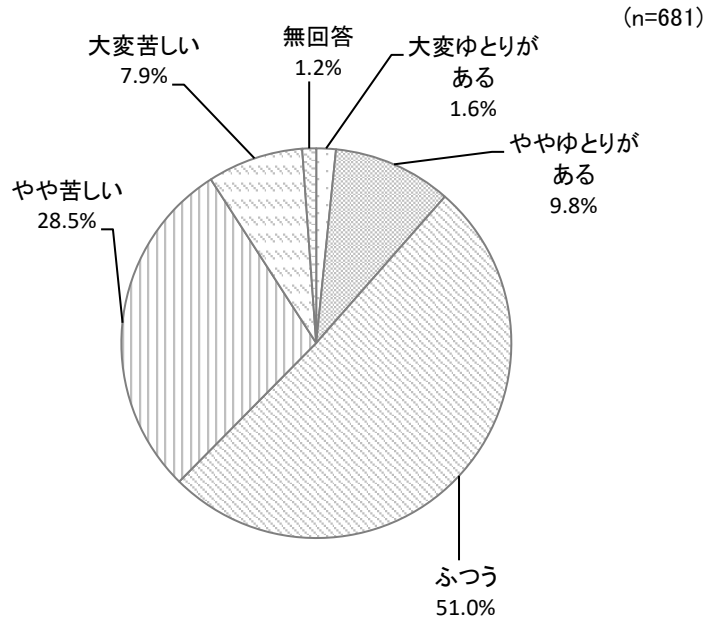
「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」が54.8%で最も高く、次いで「子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること」が17.3%となっている。

問53
単数回答

現在の暮らしの状況を総合的にみてどう感じているか

(n=681)

	回答数	割合
1. 大変ゆとりがある	11	1.6%
2. ややゆとりがある	67	9.8%
3. ふつう	347	51.0%
4. やや苦しい	194	28.5%
5. 大変苦しい	54	7.9%
無回答	8	1.2%
計	681	100.0%



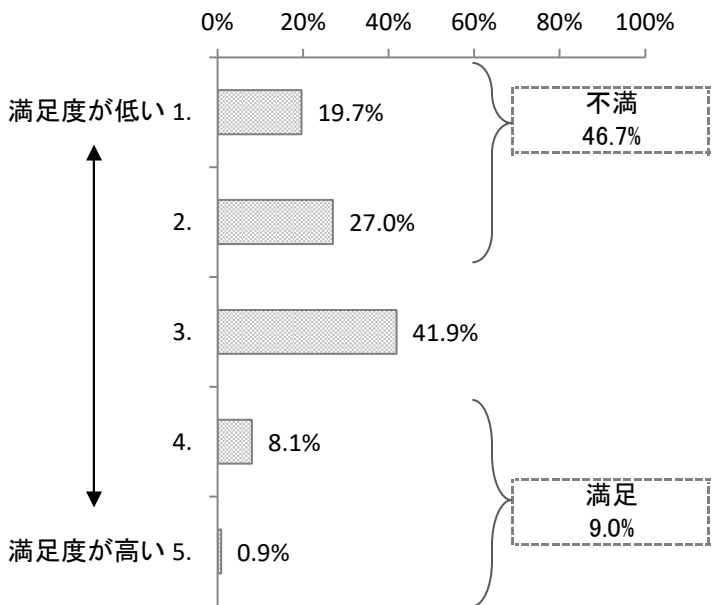
「ふつう」とする割合が51.0%で最も高く、次いで「やや苦しい」が28.5%、「ややゆとりがある」が9.8%となっている。

問54
単数回答

居住する地域における子育ての環境や支援への満足度

(n=681)

	回答数	割合
1. 満足していない	134	19.7%
2. あまり満足していない	184	27.0%
3. ふつう	285	41.9%
4. やや満足している	55	8.1%
5. 非常に満足している	6	0.9%
無回答	17	2.5%
計	681	100.0%



中央値である「3」が最も高くなっている。「1」及び「2」を【不満】、「4」及び「5」を【満足】とした場合、【満足】(9.0%)とする割合よりも【不満】(46.7%)とする割合が高くなっている。

Ⅲ クロス集計

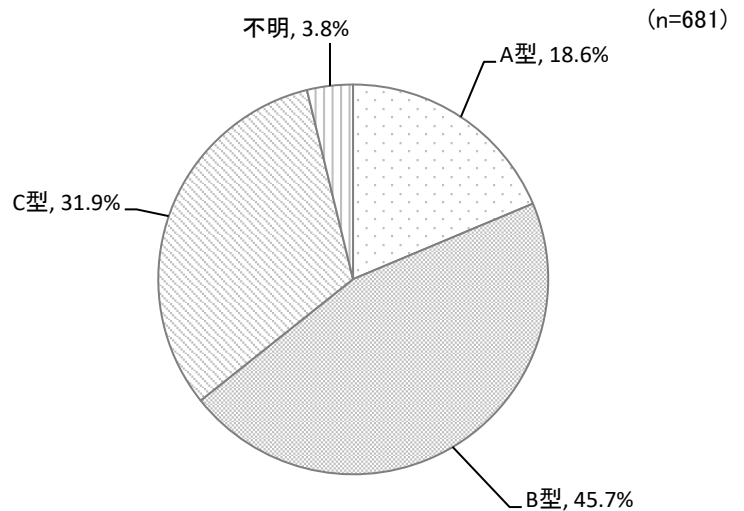
問12「年間の世帯収入」及び問3「世帯人数」から等価可処分所得を算出し、以下の条件で区分した世帯においてクロス集計を行った。

A型世帯：等価可処分所得が中央値の2分の1(127万円)未満

B型世帯：等価可処分所得が中央値の2分の1(127万円)以上中央値(254万円)未満

C型世帯：等価可処分所得が中央値(254万円)以上

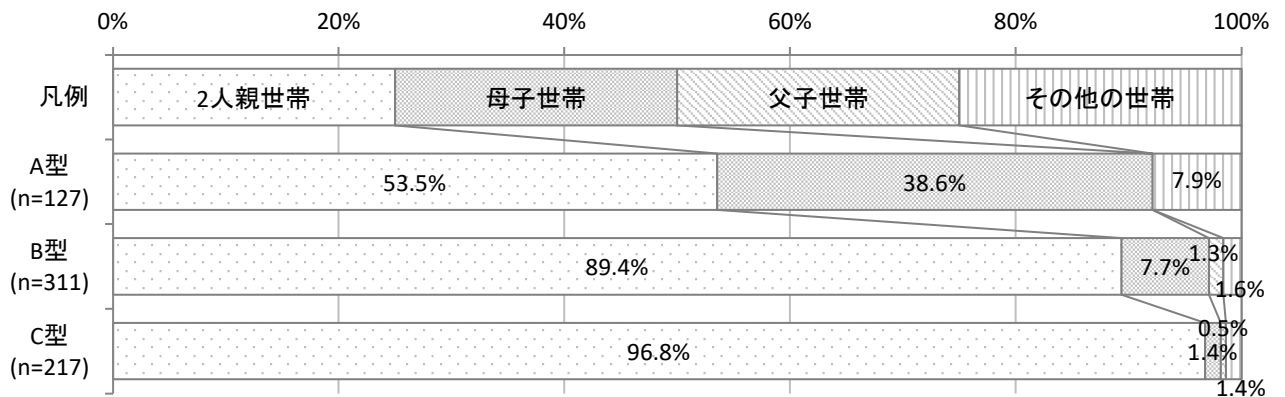
(n=681)		
	回答数	割合
A型	127	18.6%
B型	311	45.7%
C型	217	31.9%
不明	26	3.8%
計	681	100.0%



「B型世帯」とする割合が45.7%で最も高く、次いで「C型世帯」が31.9%、「A型世帯」が18.6%となっている。

★世帯状況

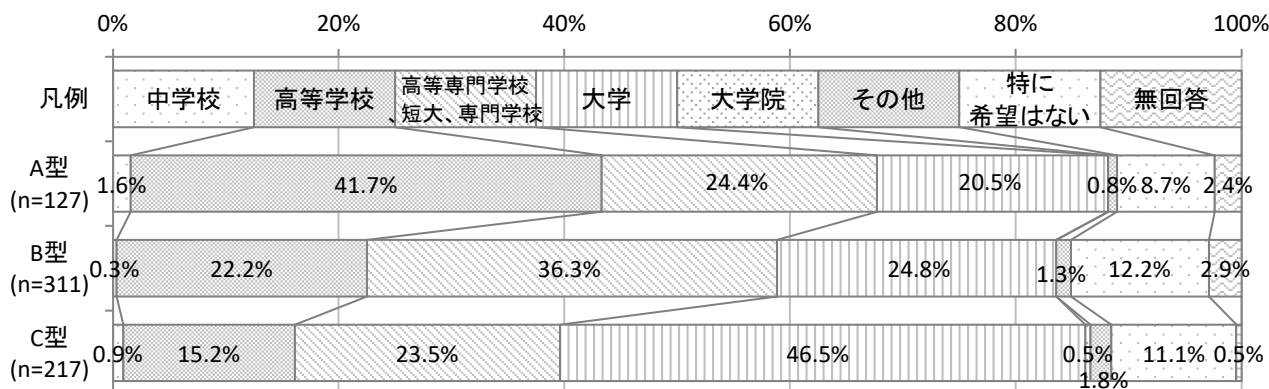
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
2人親世帯	68	53.5%	278	89.4%	210	96.8%
母子世帯	49	38.6%	24	7.7%	3	1.4%
父子世帯	0	0.0%	4	1.3%	1	0.5%
その他の世帯	10	7.9%	5	1.6%	3	1.4%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



等価可処分所得が低いA型世帯についてみると、「2人親世帯」とする割合が53.5%、「母子世帯」が38.6%となっている。

★進学希望

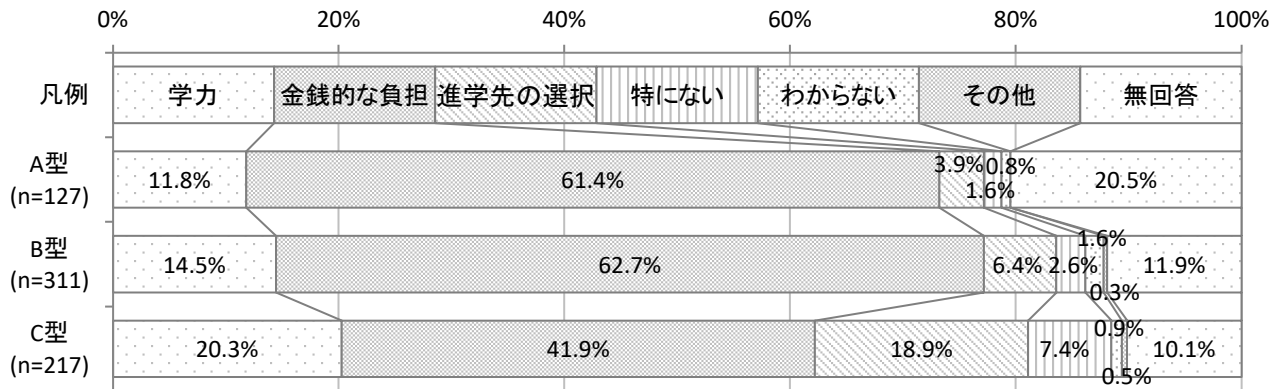
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
中学校	2	1.6%	1	0.3%	2	0.9%
高等学校	53	41.7%	69	22.2%	33	15.2%
高等専門学校、短大、専門学校	31	24.4%	113	36.3%	51	23.5%
大学	26	20.5%	77	24.8%	101	46.5%
大学院	0	0.0%	0	0.0%	1	0.5%
その他	1	0.8%	4	1.3%	4	1.8%
特に希望はない	11	8.7%	38	12.2%	24	11.1%
無回答	3	2.4%	9	2.9%	1	0.5%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



希望する進学先は、A型世帯は「高等学校」が41.7%、B型世帯は「高等専門学校、短大、専門学校」が36.3%、C型世帯は「大学」が46.5%とする割合がそれぞれ高くなっている。

★進学する際の心配事

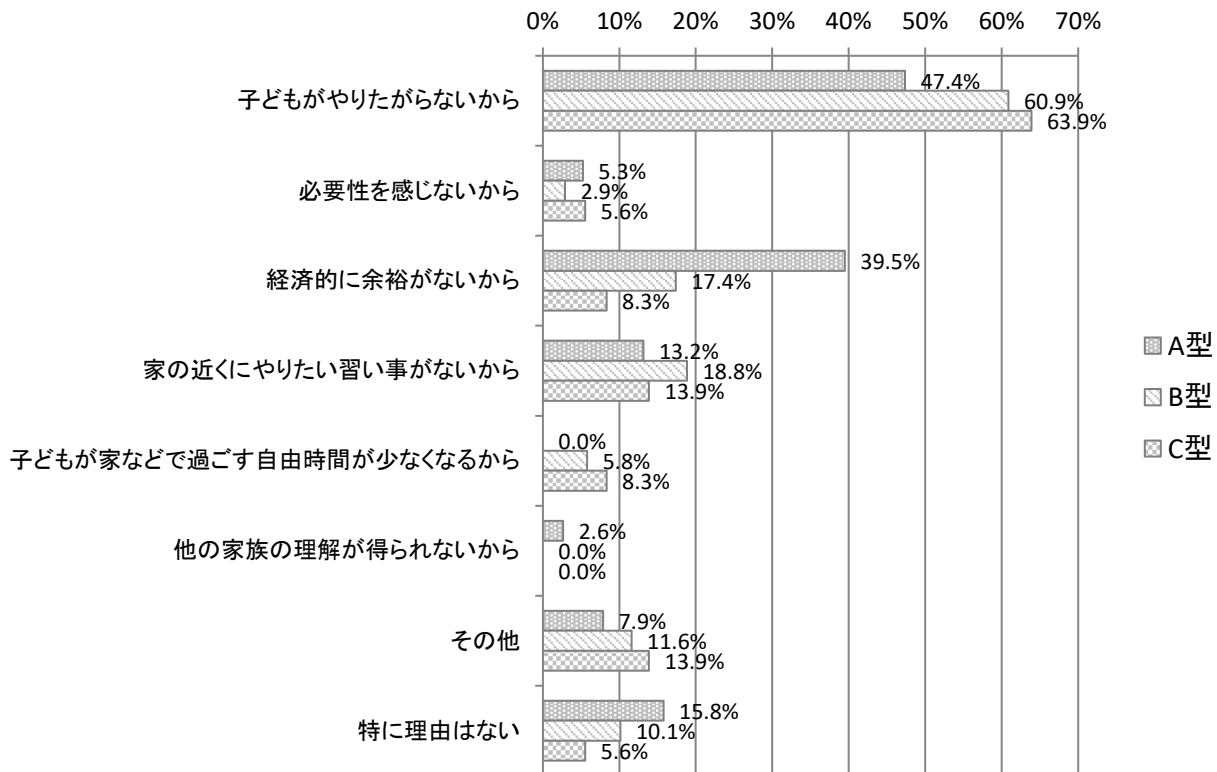
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学力	15	11.8%	45	14.5%	44	20.3%
金銭的な負担	78	61.4%	195	62.7%	91	41.9%
進学先の選択	5	3.9%	20	6.4%	41	18.9%
特にない	2	1.6%	8	2.6%	16	7.4%
わからない	1	0.8%	5	1.6%	2	0.9%
その他	0	0.0%	1	0.3%	1	0.5%
無回答	26	20.5%	37	11.9%	22	10.1%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



進学させる際にもっとも心配なことは「金銭的な負担」とする回答が多く、A型世帯は61.4%、B型世帯は62.7%、C型世帯は41.9%とする割合がそれぞれ高くなっている。

★習い事をしていない理由

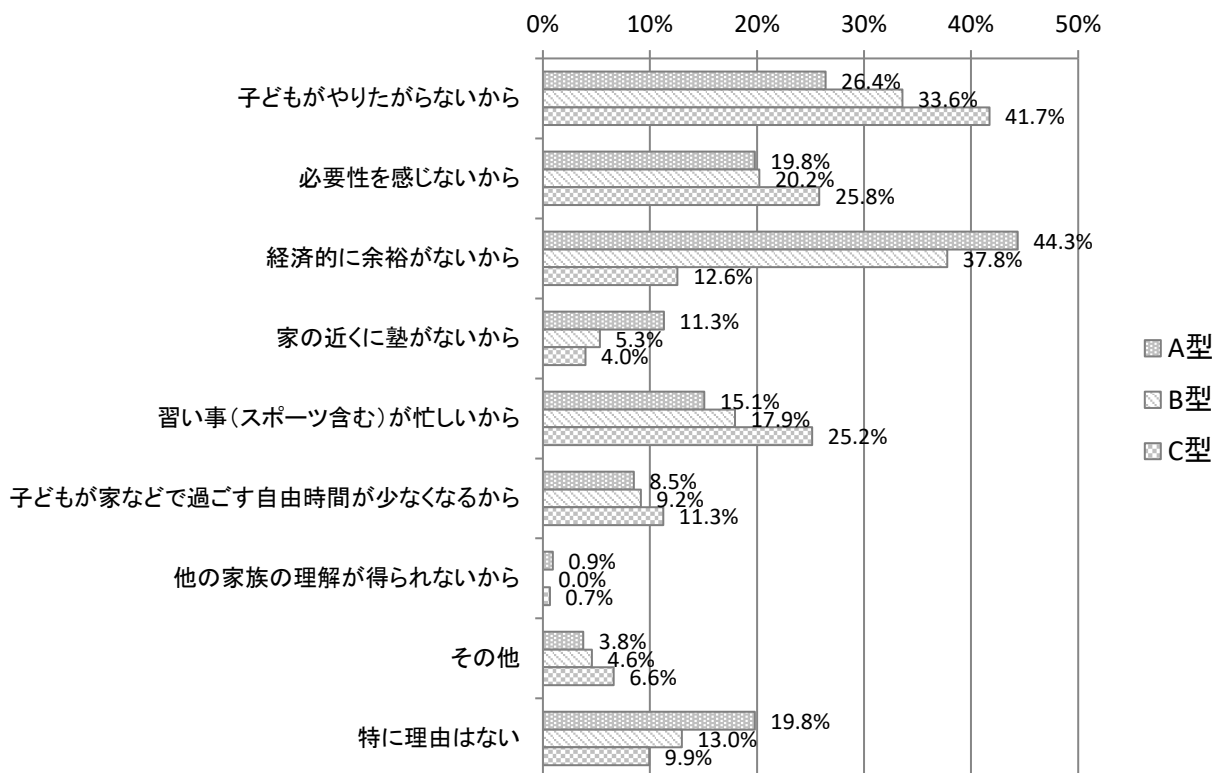
	A型 (n=38)		B型 (n=69)		C型 (n=36)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どもがやりたがらないから	18	47.4%	42	60.9%	23	63.9%
必要性を感じないから	2	5.3%	2	2.9%	2	5.6%
経済的に余裕がないから	15	39.5%	12	17.4%	3	8.3%
家の近くにやりたい習い事がないから	5	13.2%	13	18.8%	5	13.9%
子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	0	0.0%	4	5.8%	3	8.3%
他の家族の理解が得られないから	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	7.9%	8	11.6%	5	13.9%
特に理由はない	6	15.8%	7	10.1%	2	5.6%



「経済的に余裕がないから」とした回答をみると、A型世帯は39.5%、B型世帯は17.4%、C型世帯は8.3%となっている。

★学習塾(通信教育含む)に通わせていない理由

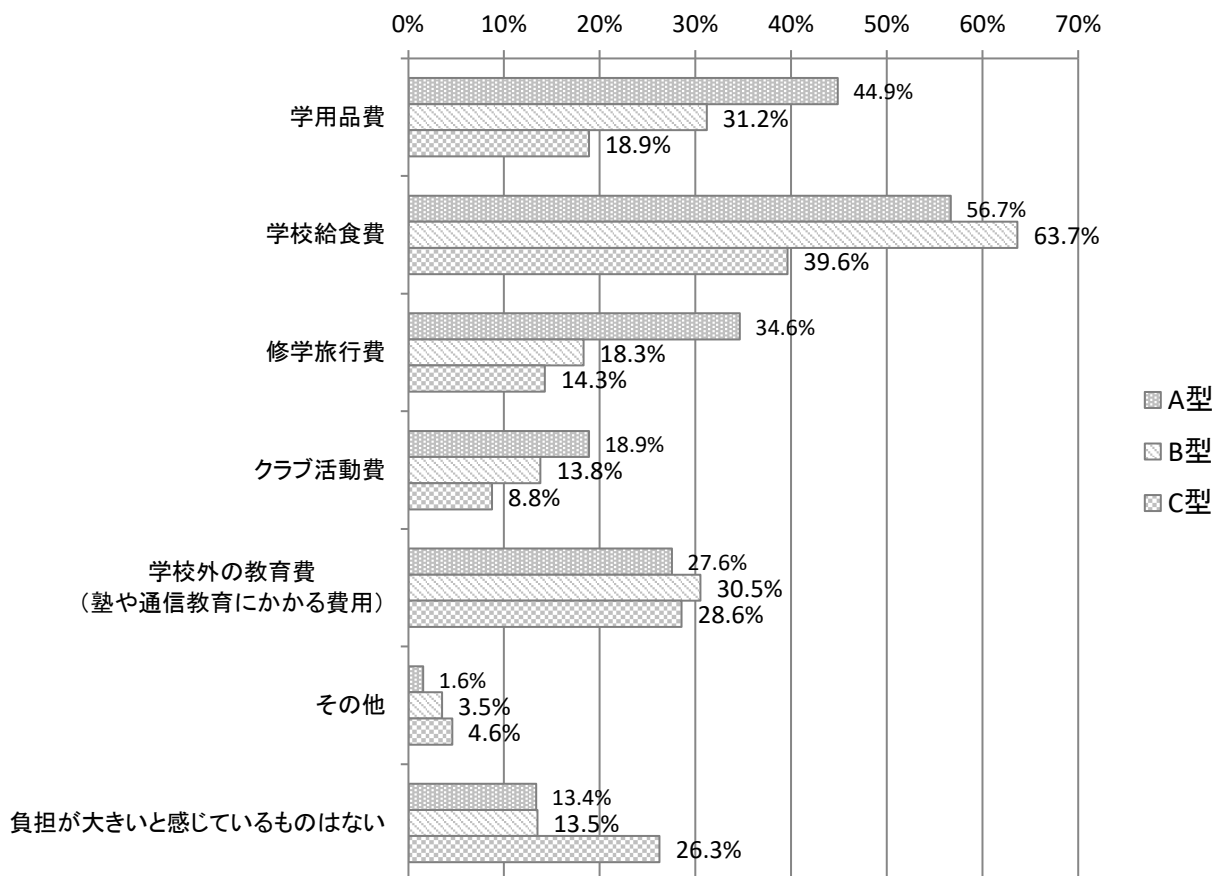
	A型 (n=106)		B型 (n=262)		C型 (n=151)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どもがやりたがらないから	28	26.4%	88	33.6%	63	41.7%
必要性を感じないから	21	19.8%	53	20.2%	39	25.8%
経済的に余裕がないから	47	44.3%	99	37.8%	19	12.6%
家の近くに塾がないから	12	11.3%	14	5.3%	6	4.0%
習い事(スポーツ含む)が忙しいから	16	15.1%	47	17.9%	38	25.2%
子どもが家などで過ごす自由時間が少なくなるから	9	8.5%	24	9.2%	17	11.3%
他の家族の理解が得られないから	1	0.9%	0	0.0%	1	0.7%
その他	4	3.8%	12	4.6%	10	6.6%
特に理由はない	21	19.8%	34	13.0%	15	9.9%



「経済的に余裕がないから」とした回答をみると、A型世帯は44.3%、B型世帯は37.8%、C型世帯は12.6%となっている。

★教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているもの

	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
学用品費	57	44.9%	97	31.2%	41	18.9%
学校給食費	72	56.7%	198	63.7%	86	39.6%
修学旅行費	44	34.6%	57	18.3%	31	14.3%
クラブ活動費	24	18.9%	43	13.8%	19	8.8%
学校外の教育費(塾や通信教育にかかる費用)	35	27.6%	95	30.5%	62	28.6%
その他	2	1.6%	11	3.5%	10	4.6%
負担が大きいと感じているものはない	17	13.4%	42	13.5%	57	26.3%

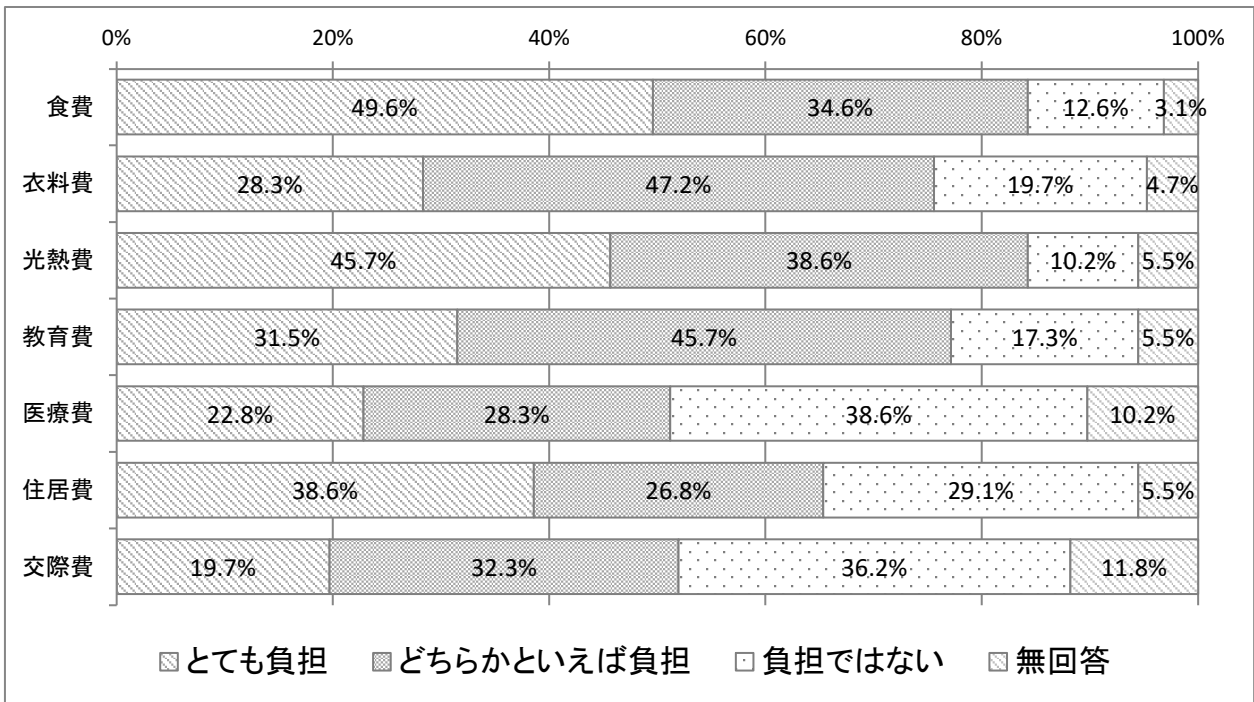


負担が大きいと感じているものは、「学校給食費」と回答した割合が高く、A型世帯は56.7%、B型世帯は63.7%、C型世帯は39.6%となっている。A型世帯については「学用品費」と「修学旅行費」も他の世帯と比較して高くなっている。

★以下の経費についてどのように感じているか

【A型世帯】

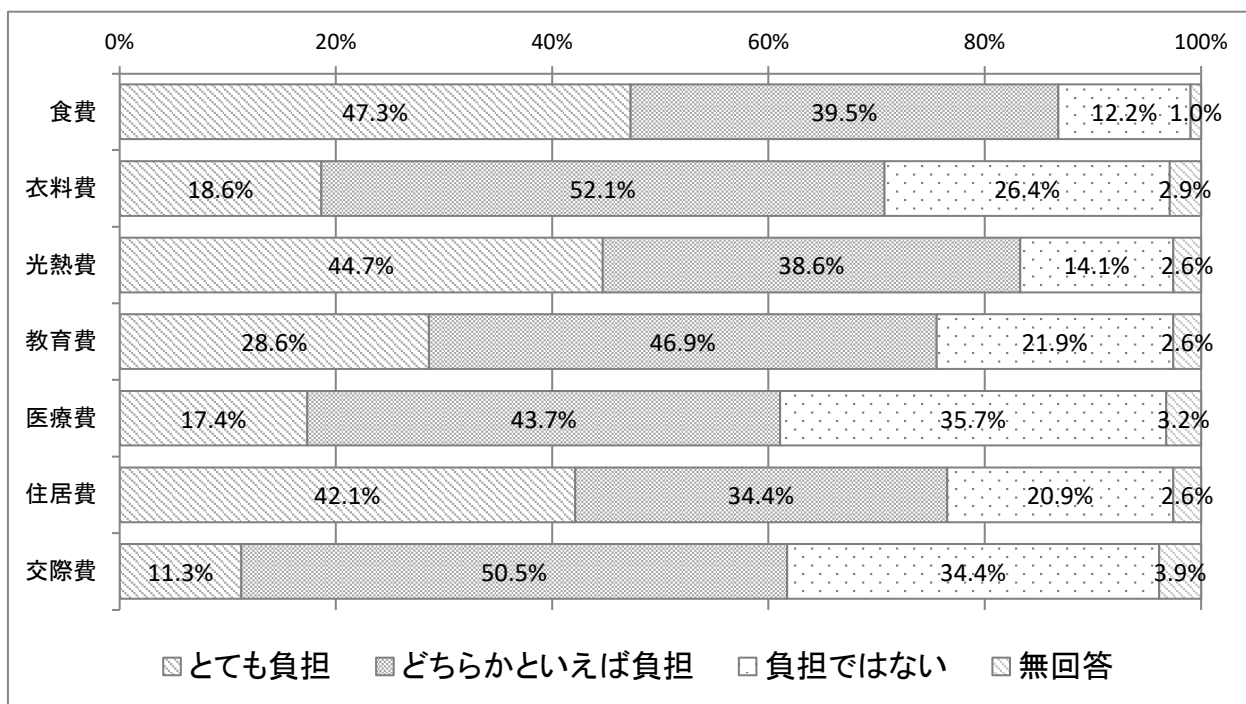
	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
食費	63	49.6%	44	34.6%	16	12.6%	4	3.1%	127
衣料費	36	28.3%	60	47.2%	25	19.7%	6	4.7%	127
光熱費	58	45.7%	49	38.6%	13	10.2%	7	5.5%	127
教育費	40	31.5%	58	45.7%	22	17.3%	7	5.5%	127
医療費	29	22.8%	36	28.3%	49	38.6%	13	10.2%	127
住居費	49	38.6%	34	26.8%	37	29.1%	7	5.5%	127
交際費	25	19.7%	41	32.3%	46	36.2%	15	11.8%	127



とても負担に感じている項目は「食費」の割合が49.6%と最も高く、次いで「光熱費」が45.7%、「住居費」が38.6%となっている。

【B型世帯】

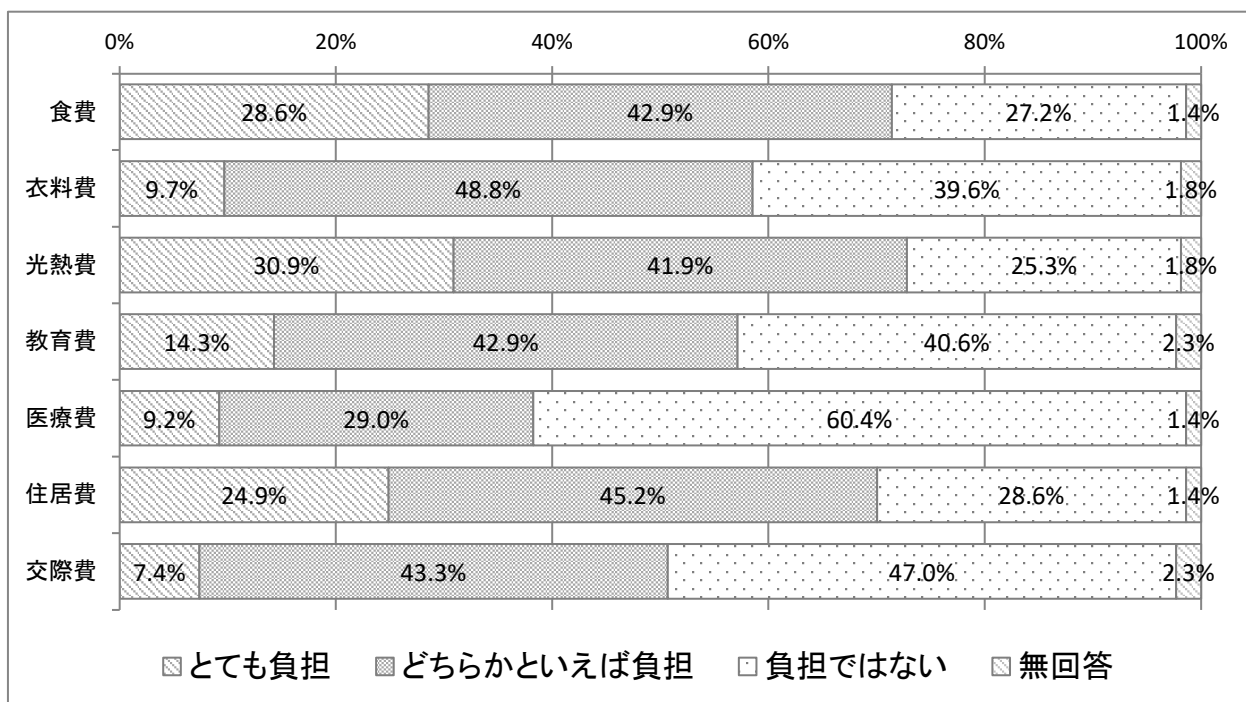
	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
食費	147	47.3%	123	39.5%	38	12.2%	3	1.0%	311
衣料費	58	18.6%	162	52.1%	82	26.4%	9	2.9%	311
光熱費	139	44.7%	120	38.6%	44	14.1%	8	2.6%	311
教育費	89	28.6%	146	46.9%	68	21.9%	8	2.6%	311
医療費	54	17.4%	136	43.7%	111	35.7%	10	3.2%	311
住居費	131	42.1%	107	34.4%	65	20.9%	8	2.6%	311
交際費	35	11.3%	157	50.5%	107	34.4%	12	3.9%	311



とても負担に感じている項目は「食費」の割合が47.3%と最も高く、次いで「光熱費」が44.7%、「住居費」が42.1%となっている。

【C型世帯】

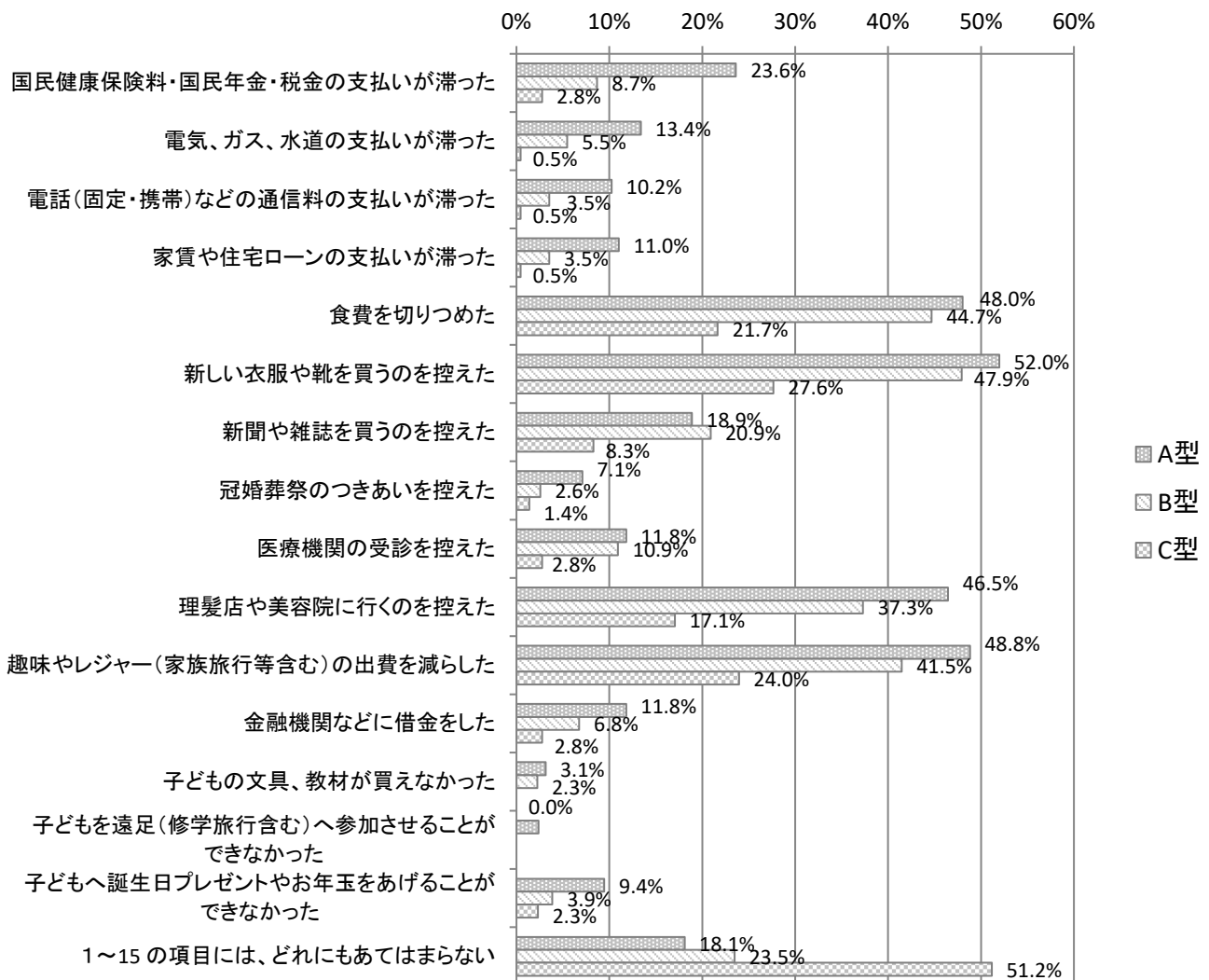
	とても負担		どちらかといえば負担		負担ではない		無回答		計
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
食費	62	28.6%	93	42.9%	59	27.2%	3	1.4%	217
衣料費	21	9.7%	106	48.8%	86	39.6%	4	1.8%	217
光熱費	67	30.9%	91	41.9%	55	25.3%	4	1.8%	217
教育費	31	14.3%	93	42.9%	88	40.6%	5	2.3%	217
医療費	20	9.2%	63	29.0%	131	60.4%	3	1.4%	217
住居費	54	24.9%	98	45.2%	62	28.6%	3	1.4%	217
交際費	16	7.4%	94	43.3%	102	47.0%	5	2.3%	217



とても負担に感じている項目は「光熱費」の割合が30.9%と最も高く、次いで「食費」が28.6%、「住居費」が24.9%となっている。

★おおむね1年の間に、経済的な理由で次のような経験をしたか

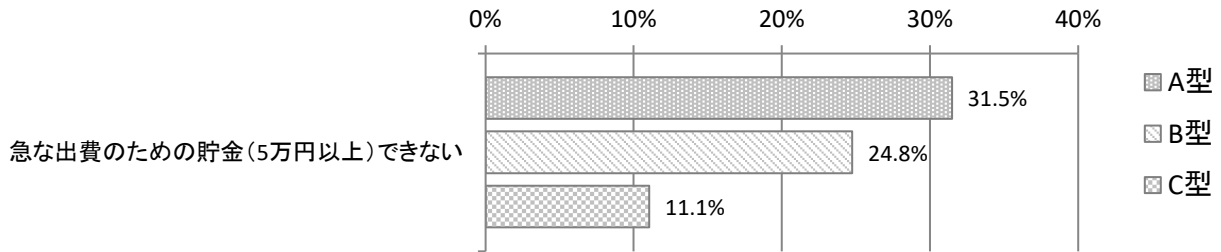
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
国民健康保険料・国民年金・税金の支払いが滞った	30	23.6%	27	8.7%	6	2.8%
電気、ガス、水道の支払いが滞った	17	13.4%	17	5.5%	1	0.5%
電話(固定・携帯)などの通信料の支払いが滞った	13	10.2%	11	3.5%	1	0.5%
家賃や住宅ローンの支払いが滞った	14	11.0%	11	3.5%	1	0.5%
食費を切りつめた	61	48.0%	139	44.7%	47	21.7%
新しい衣服や靴を買うのを控えた	66	52.0%	149	47.9%	60	27.6%
新聞や雑誌を買うのを控えた	24	18.9%	65	20.9%	18	8.3%
冠婚葬祭のつきあいを控えた	9	7.1%	8	2.6%	3	1.4%
医療機関の受診を控えた	15	11.8%	34	10.9%	6	2.8%
理髪店や美容院に行くのを控えた	59	46.5%	116	37.3%	37	17.1%
趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした	62	48.8%	129	41.5%	52	24.0%
金融機関などに借金をした	15	11.8%	21	6.8%	6	2.8%
子どもの文具、教材が買えなかった	4	3.1%	7	2.3%	0	0.0%
子どもを遠足(修学旅行含む)へ参加させることができなかった	3	2.4%	0	0.0%	0	0.0%
子どもへ誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった	12	9.4%	12	3.9%	5	2.3%
1～15の項目には、どれにもあてはまらない	23	18.1%	73	23.5%	111	51.2%



A型世帯、B型世帯ともに、「食費を切りつめた」「新しい衣服や靴を買うのを控えた」「理髪店や美容院に行くのを控えた」「趣味やレジャー(家族旅行等含む)の出費を減らした」と回答した割合が高くなっている。また、A型世帯については、「国民健康保険料・国民年金・税金の支払いが滞った」とする回答が他の世帯と比較して高くなっている。

★経済的な理由で「急な出費のための貯金(5万円以上)」ができない

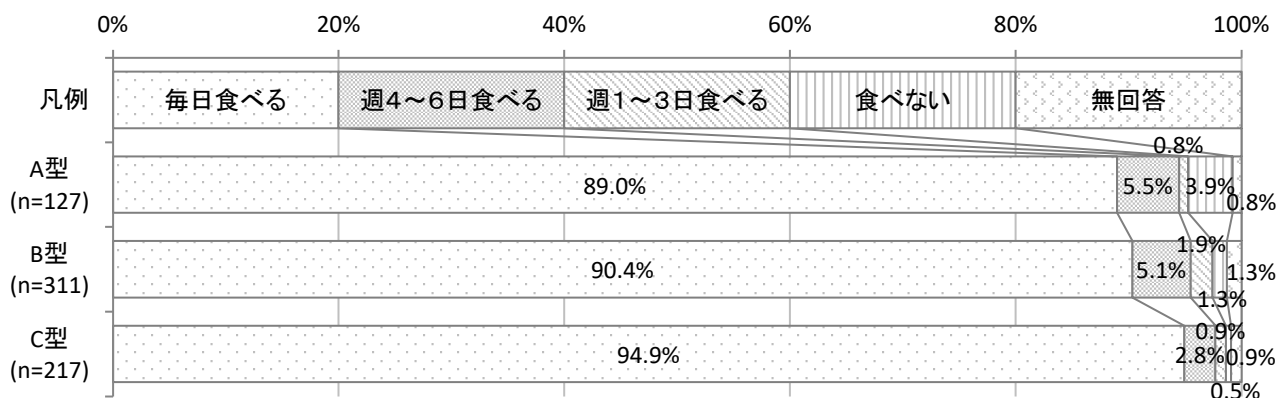
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
急な出費のための貯金(5万円以上)できない	40	31.5%	77	24.8%	24	11.1%



「急な出費のための貯金(5万円以上)できない」とした回答をみると、A型世帯は31.5%、B型世帯は24.8%、C型世帯は11.1%となっている。

★朝食について

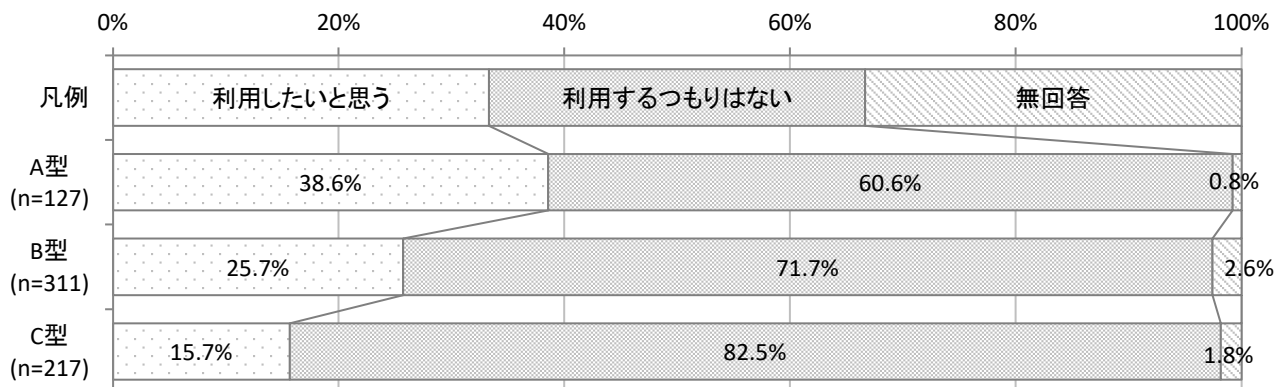
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
毎日食べる	113	89.0%	281	90.4%	206	94.9%
週4～6日食べる	7	5.5%	16	5.1%	6	2.8%
週1～3日食べる	1	0.8%	6	1.9%	2	0.9%
食べない	5	3.9%	4	1.3%	1	0.5%
無回答	1	0.8%	4	1.3%	2	0.9%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



「食べない」とした回答をみると、A型世帯は3.9%、B型世帯は1.3%、C型世帯は0.5%となっている。

★こども食堂の利用意向

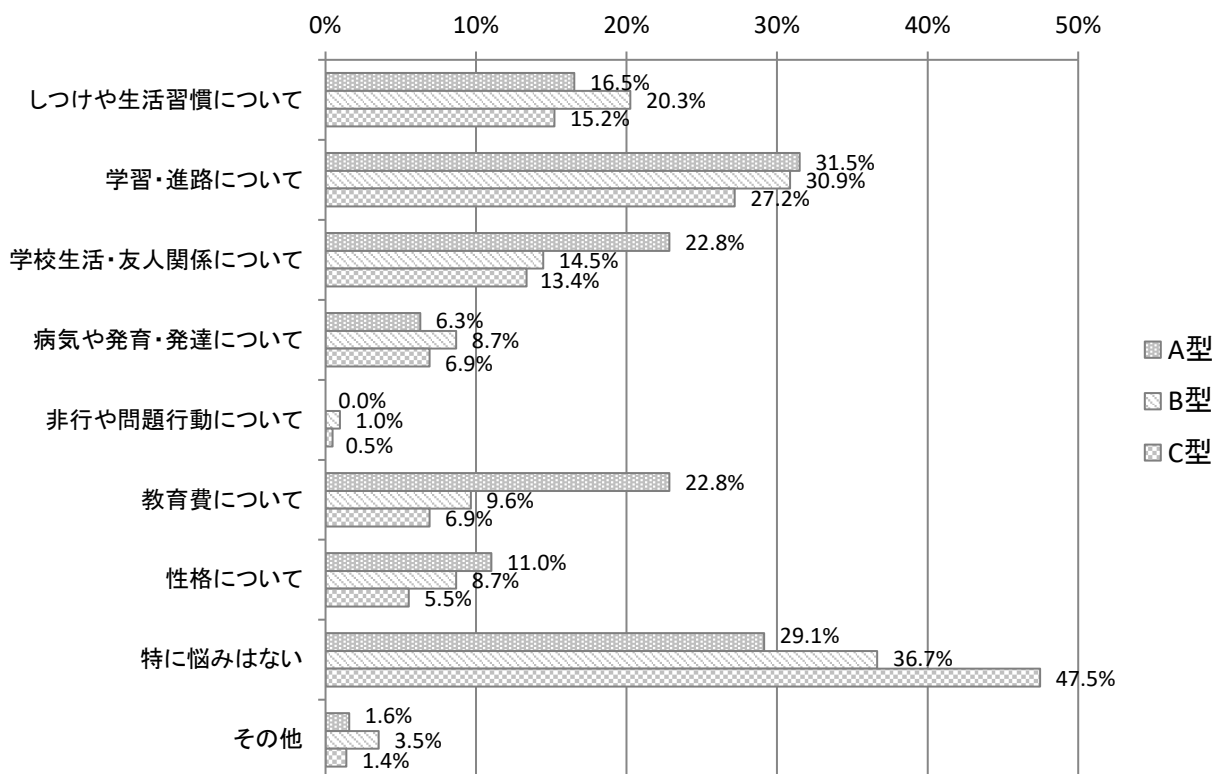
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
利用したいと思う	49	38.6%	80	25.7%	34	15.7%
利用するつもりはない	77	60.6%	223	71.7%	179	82.5%
無回答	1	0.8%	8	2.6%	4	1.8%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



「利用したいと思う」とした回答をみると、A型世帯は38.6%、B型世帯は25.7%、C型世帯は15.7%となっている。

★子どものことで家庭内で悩んでいること

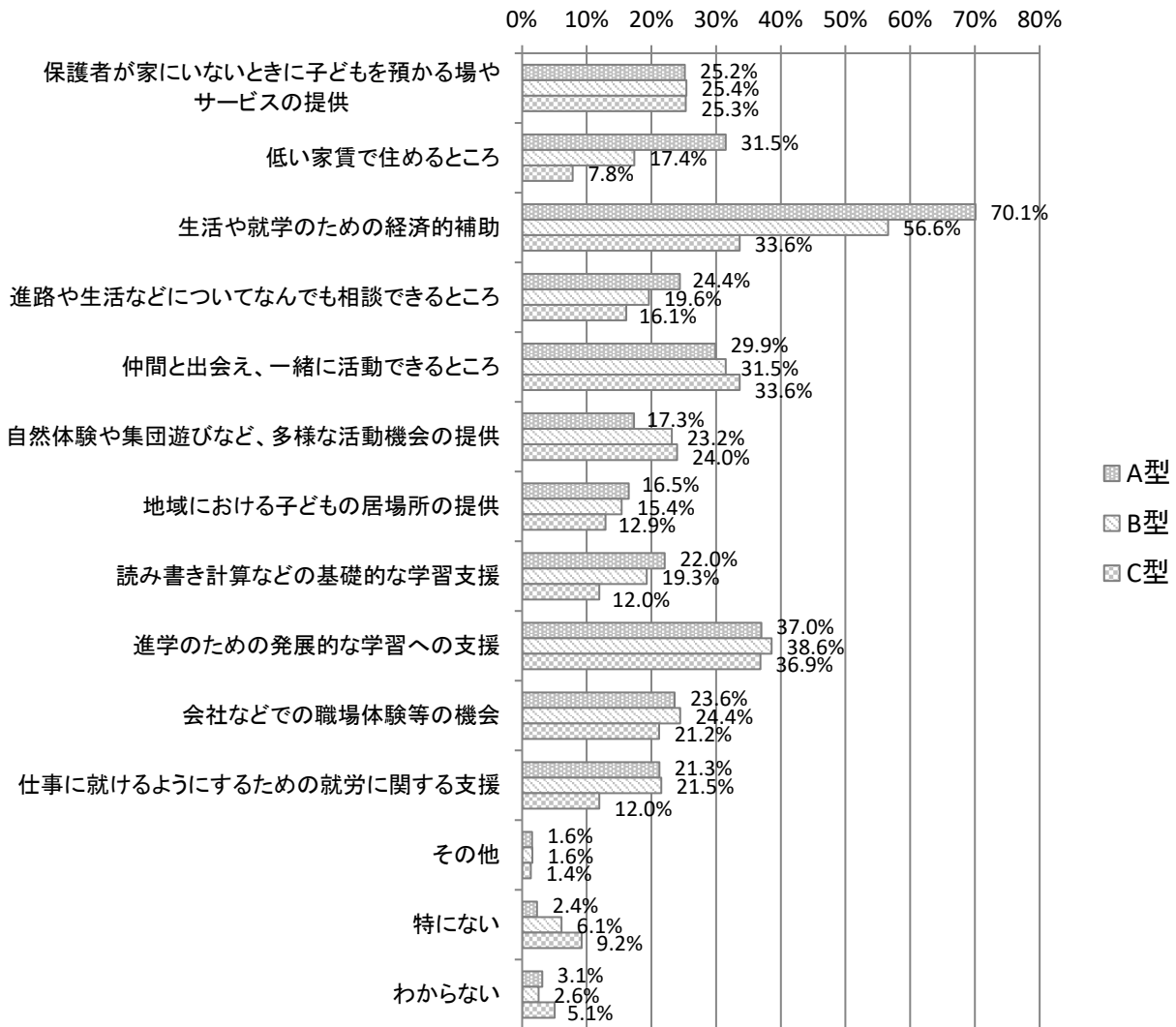
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
しつけや生活習慣について	21	16.5%	63	20.3%	33	15.2%
学習・進路について	40	31.5%	96	30.9%	59	27.2%
学校生活・友人関係について	29	22.8%	45	14.5%	29	13.4%
病気や発育・発達について	8	6.3%	27	8.7%	15	6.9%
非行や問題行動について	0	0.0%	3	1.0%	1	0.5%
教育費について	29	22.8%	30	9.6%	15	6.9%
性格について	14	11.0%	27	8.7%	12	5.5%
特に悩みはない	37	29.1%	114	36.7%	103	47.5%
その他	2	1.6%	11	3.5%	3	1.4%



A型世帯は「学校生活・友人関係について」と「教育費について」が他の世帯と比較して高くなっている。

★現在または将来的にどのような支援があるとよいか

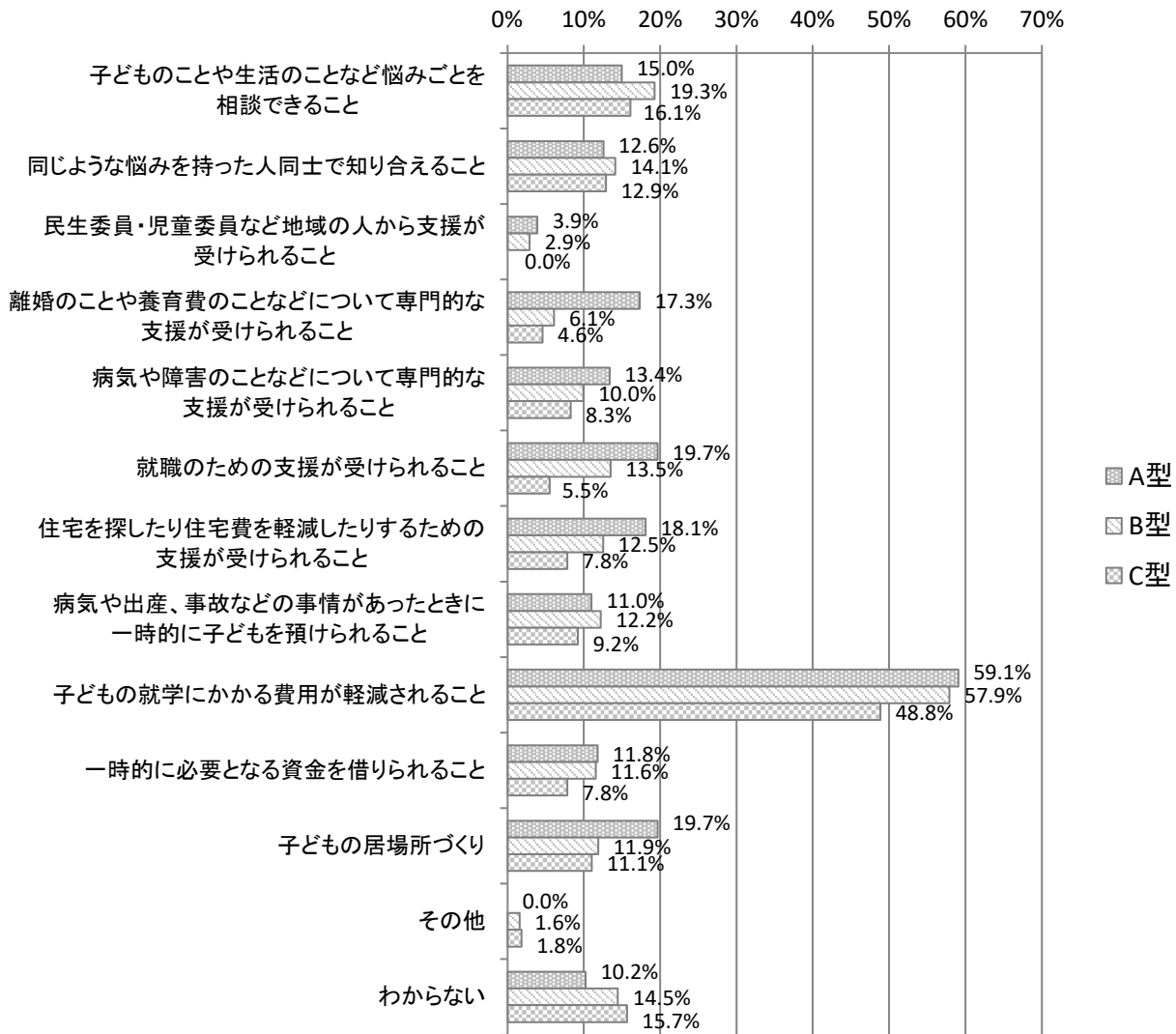
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供	32	25.2%	79	25.4%	55	25.3%
低い家賃で住めるところ	40	31.5%	54	17.4%	17	7.8%
生活や就学のための経済的補助	89	70.1%	176	56.6%	73	33.6%
進路や生活などについてなんでも相談できるところ	31	24.4%	61	19.6%	35	16.1%
仲間と出会え、一緒に活動できるところ	38	29.9%	98	31.5%	73	33.6%
自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供	22	17.3%	72	23.2%	52	24.0%
地域における子どもの居場所の提供	21	16.5%	48	15.4%	28	12.9%
読み書き計算などの基礎的な学習支援	28	22.0%	60	19.3%	26	12.0%
進学のための発展的な学習への支援	47	37.0%	120	38.6%	80	36.9%
会社などでの職場体験等の機会	30	23.6%	76	24.4%	46	21.2%
仕事に就けるようにするための就労に関する支援	27	21.3%	67	21.5%	26	12.0%
その他	2	1.6%	5	1.6%	3	1.4%
特にない	3	2.4%	19	6.1%	20	9.2%
わからない	4	3.1%	8	2.6%	11	5.1%



A型世帯は「生活や就学のための経済的補助」と「低い家賃で住めるところ」が他の世帯と比較して高くなっている。「生活や就学のための経済的補助」についてはB型世帯も高くなっている。

★現在必要としていること、重要だと思う支援等ほどのようなものか

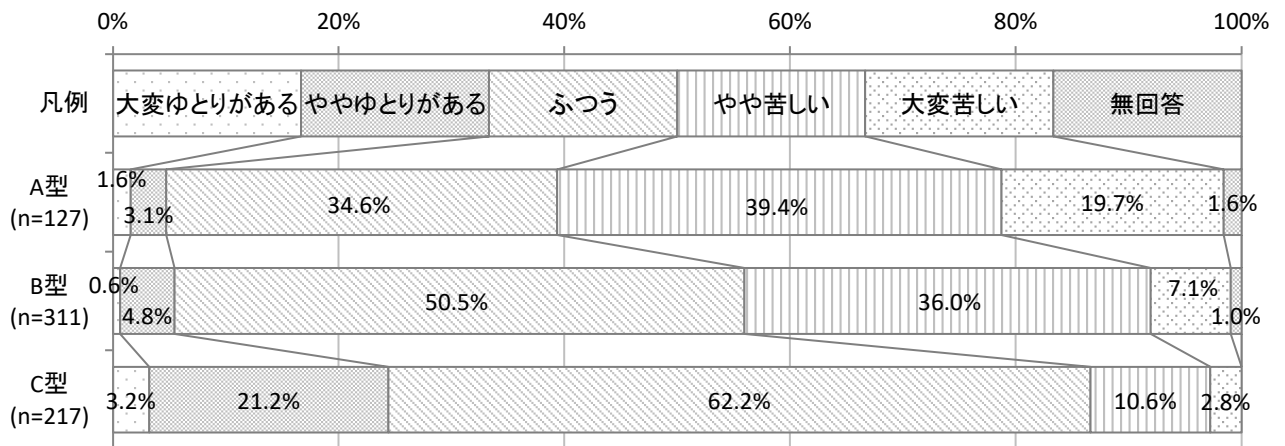
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること	19	15.0%	60	19.3%	35	16.1%
同じような悩みを持った人同士で知り合えること	16	12.6%	44	14.1%	28	12.9%
民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること	5	3.9%	9	2.9%	0	0.0%
離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること	22	17.3%	19	6.1%	10	4.6%
病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること	17	13.4%	31	10.0%	18	8.3%
就職のための支援が受けられること	25	19.7%	42	13.5%	12	5.5%
住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること	23	18.1%	39	12.5%	17	7.8%
病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること	14	11.0%	38	12.2%	20	9.2%
子どもの就学にかかる費用が軽減されること	75	59.1%	180	57.9%	106	48.8%
一時的に必要な資金を借りられること	15	11.8%	36	11.6%	17	7.8%
子どもの居場所づくり	25	19.7%	37	11.9%	24	11.1%
その他	0	0.0%	5	1.6%	4	1.8%
わからない	13	10.2%	45	14.5%	34	15.7%



現在必要としていること、重要だと思う支援等として「子どもの就学にかかる費用が軽減されること」と回答した割合が高く、A型世帯は59.1%、B型世帯は57.9%、C型世帯は48.8%となっている。

★現在の暮らしの状況

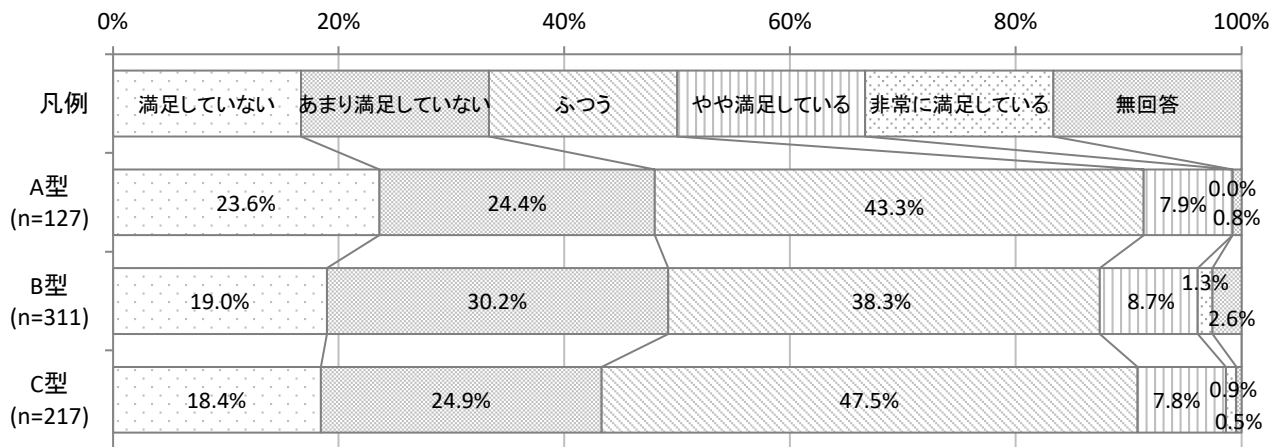
	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
大変ゆとりがある	2	1.6%	2	0.6%	7	3.2%
ややゆとりがある	4	3.1%	15	4.8%	46	21.2%
ふつう	44	34.6%	157	50.5%	135	62.2%
やや苦しい	50	39.4%	112	36.0%	23	10.6%
大変苦しい	25	19.7%	22	7.1%	6	2.8%
無回答	2	1.6%	3	1.0%	0	0.0%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



「やや苦しい」と「大変苦しい」の合計をみると、A型世帯は59.1%、B型世帯は43.1%、C型世帯は13.4%となっている。

★地域における子育て環境や支援への満足度

	A型 (n=127)		B型 (n=311)		C型 (n=217)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
満足していない	30	23.6%	59	19.0%	40	18.4%
あまり満足していない	31	24.4%	94	30.2%	54	24.9%
ふつう	55	43.3%	119	38.3%	103	47.5%
やや満足している	10	7.9%	27	8.7%	17	7.8%
非常に満足している	0	0.0%	4	1.3%	2	0.9%
無回答	1	0.8%	8	2.6%	1	0.5%
計	127	100.0%	311	100.0%	217	100.0%



満足度が低い「1」「2」の合計をみると、A型世帯は38.9%、B型世帯は39.6%、C型世帯は29.2%となっている。